日本工業経済新聞

発行所
日本工業経済新聞社
水戸支局
茨城県水戸市笠原町978-25
茨城県開発公社ビル1階
電　話　029(301)1055
ＦＡＸ　029(301)1066

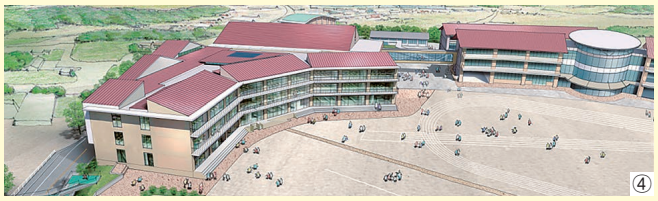
本社 東京都文京区千駄木3-36-11
URL：www.nikoukei.co.jp

©日本工業経済新聞社

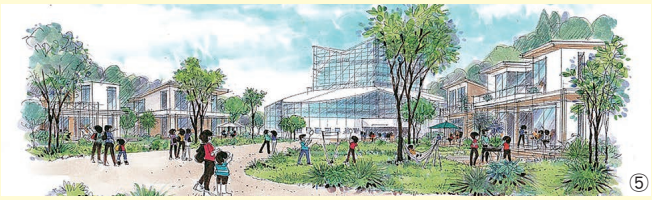
①

②

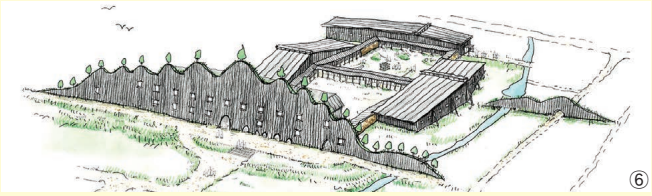
③



④



⑤



⑥

地域社会に貢献する建設産業を応援します

～新春特別号　主な紙面～

◆新年ごあいさつ　2～7面
◆岩下副知事インタビュー　10面
◆石津会長×見坂氏×柴会長 対談　11～13面
◆水戸日建工科専門学校生と座談会　14～15面
◆県内完工高上位〝20の顔〟　16～17面
◆若者たち・女性たちの新年の抱負　18～19面
◆県格付けＳ級企業　20～25面
◆茨城労働局「年始もご安全に」　27面
◆農集排、２市で機能強化進む　28面
◆建設マスター　29面
◆県北・県央鹿行　主要事業　30面
◆県南・県西　主要事業　31面
◆常盤工業インタビュー　32面

①ターミナルビル拡張や誘導路新設など機能強化へ検討が始まった茨城空港（茨城県提供）
②25年1月ごろに本体工を公告予定の常陸太田市の新総合体育館
③10月オープン予定の息栖神社周辺地域振興拠点施設（神栖市）
④美浦村の統合小学校が４月に開校する
⑤11月のリニューアルオープンを目指し整備が進む茨城県植物園（茨城県提供）
⑥28年度開業を目指す那珂市の道の駅イメージ図

「選ばれる茨城」づくり

茨城県知事　大井川　和彦

新年あけましておめでとうございます。

皆様には新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、急激な人口減少をはじめ、物価高騰や頻発化・激甚化する自然災害など、私たち を取り巻く社会情勢は急激に変化しており、乗り越えなければならない課題も山積しています。

私は就任以来、この激動の時代の到来を見据え、先手先手で、困難な課題にも躊躇することなく果敢に挑戦してまいりました。

その結果、昨年公表された2021年度県民経済計算の推計結果では、本県の1人当たり県民所得は過去最高の全国第3位となり、総務省の人口動態調査では、過去5年間にわたり外国人を含めた人口の「社会増加数」、「増加率」ともに全国上位で推移するなど、本県が人口減少に打ち勝つための重要な成果が表れてきております。

今後も、加速度的に進む人口減少による危機を乗り越え、「選ばれる県」となるため、地域の活力を生むインフラ整備を着実に進めるとともに、災害・危機に強い県づくりに積極的に取り組んでまいります。

本年も、県民の皆様とともに、変化を恐れず、新たな挑戦を続けてまいりますので、なお一層のご協力、ご支援をお願いいたします。

皆様にとりまして、本年が実り多き素晴らしい一年となりますことを、心よりお祈り申し上げます。

「選ばれる」魅力ある建設業に

茨城県建設業協会　会長　石津　健光

明けましておめでとうございます。

地域建設業を取り巻く状況は、公共建設投資の横ばいが続き実質投資額が減少している中で、資機材価格の高騰等によって、経営環境は厳しさを増しています。

また、地球温暖化に伴う自然災害も全国で頻発化しております。

地域の建設業者は、社会資本の整備のみならず、災害対応を担う「地域の守り手」であります。

このように、建設業の役割が増大する一方で、人手不足が深刻化しております。

当協会では、人材の確保・育成を最大の課題ととらえ、働き方改革や生産性向上に取り組むとともに、建設業のイメージアップ等に取り組んでいます。

特に、働き方改革については、昨年4月から時間外労働の罰則付き上限規制が適用されました。このため、建設関連団体等と協議を進め、週休2日の実現及び適正な工期の確保に向け、国や県とも連携し取り組んでまいります。

若者にとって魅力ある産業となるよう、新3K（給与、休暇、希望）に「カッコイイ」をプラスした新4Kの実現を目指し、選ばれる業界にしていかなければならないと考えております。

当協会といたしましては、茨城県が進めている「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向けて、社会資本の整備や県民の安全・安心の確保について、しっかりと支えていきたいと考えています。

2025年（令和７年）新春ごあいさつ

県全体の発展に邁進

茨城県議会議長　西野　一

新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、茨城県議会に対し温かいご支援とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

コロナ禍を乗り越え、社会経済活動は活性化いしましたが、長引く円安や物価高騰が県民生活や地域経済にさまざまな影響を及ぼしており、物価上昇を上回る賃金上昇を実現し、成長と分配の好循環が確実に回り出すことが重要であります。

また、近年、激甚化・頻発化する豪雨などの自然災害への対応能力の向上を図るとともに、全国屈指の農業県として、食料の安定供給を担う本県農業を持続的に発展させていく必要があります。

さらに、保健・医療・介護提供体制の充実や少子化対策の取組なら県民が健康で安心して暮らせる県づくりを進めるとともに、探究活動やライフスキル教育の推進など魅力ある人づくりを進め、茨城の将来を担う人財の育成を図ることも重要であります。

職務の遂行に当たりましては、今まで以上に県民一人一人の声を真摯に受け止め、地域の声を県政に反映し、県全体の発展につなげられるよう、全力を尽くしてまいる所存でございます。

清々しい新年の頭に当たり、皆様のますますご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

安全・安心な水の安定供給

茨城県企業局長　稲見　真二

新年明けましておめでとうございます。

皆様方には、清々しい新春をお迎えのことと慶び申し上げます。

茨城県企業局では、水道用水を県内37市町村へ、工業用水を約250事業所へ供給するとともに、地域振興事業として工業団地の造成なども行っております。

水道用水供給事業を含む水道事業では、「茨城県水道ビジョン」の趣旨を踏まえ、市町村や当局などの水道事業体が、将来にわたって安全・安心な水を安定的かつ効率的に供給し、経営基盤の強化が図られるよう、関係機関と連携しながら広域化に向けた取組をより一層推進してまいります。

工業用水道事業では、圏央道の4車線化など事業環境の一層の充実により企業立地の増加が期待されることを踏まえ、迅速な施設の整備と安定供給に努めてまいります。

これらの水道施設につきましては、管路の耐震化や非常用自家発電設備の導入など施設の強靭化に取り組むとともに、合理的で効率的な施設管理に向け、AI等のデジタル技術を活用した業務の効率化を図ってまいります。

地域振興事業では、坂東市のひたちなか市で新たに整備を進めている工業団地について、地元市などと連携しスピード感を持って事業を推進してまいります。

結びに、皆様方の御活躍と御多幸をいっそうお祈りし、新年の御挨拶とさせていただきます。

儲かる農林水産業

茨城県農林水産部長　鴨川　修

新年明けましておめでとうございます。

近年の農業を取り巻く情勢は、急激な人口減少による農業従事者の減少に加え、国内市場の縮小や資材価格の高騰、気候変動など、一層厳しさを増しております。こうした状況を乗り越え、農業が魅力ある産業として次世代に引き継がれるためには、「儲かる農林水産業」を実現していくことが重要です。

農業につきましては、本県農業のおおむね30年後の姿を見据えて策定した「茨城農業の将来ビジョン」に基づき、意欲ある担い手への農地の集積・集約や、本県農畜産物の高付加価値化の取組を行うなど、本県農業の収益性を高めるための構造改革を進めてまいります。

林業では、スマート林業技術等の導入を支援するとともに、林業経営体への森林経営の集約化を進めることにより、収益性の向上を図ってまいります。また、茨城県植物園については、ボタニカルな非日常を体験できる「泊まれる植物園」として、今年11月のリニューアルオープンに向けて取り組んでまいります。

水産業では、沿岸漁業の主力であるシラスの鮮度や水揚げの作業性を向上させるための効率的な生産水産物のブランド力向上に加え、養殖産業の創出に向けた技術開発や参入支援、常陸乃国まさばの商業化に取り組むほか、水産物の生産・流通の拠点となる漁港等の整備に取り組んでまいります。

県土の発展を支えるインフラ整備

茨城県土木部長　林　利家

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、清々しい新春をお迎えのこととからお慶び申し上げます。

県土木部では、頻発化・激甚化する自然災害から県民の命と暮らしを守るため、「災害・危機に強い県づくり」を進めるとともに、人口減少が進む中でも地域の活力を維持・発展させていくため、「活力のあるインフラと住み続けたくなるまち」づくりに取り組んでおります。

「災害・危機に強い県づくり」については、流域全体であらゆる関係者が協働して取り組む流域治水、施設の耐震化や長寿命化、緊急輸送道路の整備等を推進するとともに、「活力のあるインフラと住み続けたくなるまち」づくりについては、高速道路やスマートICの整備促進等により広域交通ネットワークの充実を図るなど、本県の発展を支えるインフラの整備や適切な維持管理に努めてまいります。

これら施策の推進に際し、建設業界の皆様が果たす役割は大変重要であるため、建設業界の健全な発展に向け、就労環境の改善、生産性向上、担い手確保などの課題に正面から向き合い、働き方改革に資する取組を積極的に進めてまいります。

今後の県土づくりを進めていくには、地域の実情に精通した地元建設産業の皆様の技術力が必要不可欠でありますので、なお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様の益々のご多幸とご活躍をお祈り申し上げまして、新年の挨拶といたします。

安全・安心で活力ある茨城の未来づくり

国土交通省関東地方整備局常陸河川国道事務所長　佐近　裕之

新年明けましておめでとうございます。

日頃より国土交通行政へのご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。

常陸河川国道事務所では、茨城県内の国道6号、50号、51号、那珂川、久慈川の整備・管理などに携わっています。那珂川では令和元年の東日本台風による水害対応として国、県、市が連携しとりまとめた「那珂川緊急治水対策プロジェクト」が発表され、多重防御の治水の推進として、①河道流下能力の向上、②遊水・貯水機能の確保・向上、③土地利用・住まい方の工夫が位置づけられ、流域全体での安全確保に取り組んでいるところです。

道路事業では、国道6号において千代田石岡BP等の事業を推進しているほか、国道50号では、桜川筑西ICC関連（延伸）を令和7年春頃開通を目標に事業を推進しており、国道51号でも神宮橋架替事業などを着実に進め、県内全域で交通円滑化や地域振興に寄与して参ります。また、電線共同溝整備や歩道整備、橋梁等の老朽化対策など道路の安全性や景観改善をはかるための道路管理に努めて参ります。

県内の国道や河川の整備・管理を進め、安全・安心で活力ある地域づくりを通じて茨城の未来づくりに取り組んで参りますので、事業の実施・推進に当たり、地域の皆様のより一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。令和七年が皆様にとって良い年となることを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

水戸らしい活力ある都市へ

水戸市長　高橋　靖

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

水戸市においては、水戸市第7次総合計画「みと魁・Next プラン」をスタートさせ、水戸らしいコンパクト都市構造の構築を目指し、都市核及び地域拠点について、それぞれの特性にあわせた機能強化・充実を図っています。

新たなにぎわいや交流を創出する拠点として中心市街地に開館した水戸市民会館「ミトリー」は、1年足らずで来館者100万人を達成しました。また、水戸駅前三の丸地区においては、市街地再開発事業により住宅及び都市機能からなる複合用途施設の建設が進められており、本市の玄関口として魅力的な市街地が形成されるとともに、定住人口の増加や地域経済の活性化が図られるものと考えています。

これからも、都市核・各拠点の求心力を一層高めながら、道路や公共交通ネットワーク、さらにはデジタルネットワークなどにより、機能連携や利便性の向上を図るなど、社会の変化に対応できる持続可能な都市構造を目指してまいります。引き続き、スピード感を持って各事業を推進していきたいと考えておりますので、皆様のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして、2025年がすばらしい一年となりますことをお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

茨城県アスファルト合材協会
会長　石津健光
副会長　皆川容徳
副会長　平本貞二
外会員一同
水戸市城南３－３－２６
電　話 029(225)6244
ＦＡＸ 029(231)6450
ＵＲＬ http://www.ibaraki-as.jp

謹賀新年
2025年

一般社団法人 茨城県建設業協会 舗装部会
部会長　秋山光伯
副部会長　関鈴木和郎
理事　酒井一良
〃　高野幸一裕
〃　小松原仁
理事　石津正美
〃　柳橋一茂明
〃　大貫久男
〃　伊東一夫
監事　大橋博
〃
外会員一同
〒310－0062
茨城県水戸市大町３丁目１番22号
TEL＆FAX　029－226－0175

～11月1日は「警備の日」～
一般社団法人 茨城県警備業協会
会長　鴨志田　聡
会員一同
〒310-0031 茨城県水戸市大工町１-２-３
トモスみとビル１F
TEL 029(303)1170(代)　FAX 029(303)1178

茨城県行政書士会
茨城県行政書士政治連盟
会長・古川　正美
役員・会員一同
水戸市笠原町978-25（茨城県開発公社ビル5階）
TEL 029-305-3731　FAX 029-305-3732
URL https://ibaraki-gyosei.or.jp

ふれあいの住まいづくり街づくり
一般社団法人 茨城県建築士事務所協会
会長　河野正博
副会長　小室晶
副会長　根本洋一朗
副会長　小川憲一
専務理事　永井一男
常務理事　大山早嗣
常務理事　軽部守彦
常務理事　宮本久
常務理事　和田淳一
常務理事　上久保博隆
常務理事　相澤晴夫
常務理事　鎌田富士夫
外役員・会員一同
事務局　〒310－0852　水戸市笠原町978－30 建築会館２Ｆ
ＴＥＬ　０２９－３０５－７７７１
ＦＡＸ　０２９－３０５－７７９１

Since1951
一般社団法人 茨城県建築士会
会長　柴和伸
副会長　武村実
副会長　高槻一雄
副会長　相澤晴夫
外役職員・会員一同
携帯サイト

一般社団法人
茨城県建設コンサルタンツ協会
会長　橋本義隆
副会長　武藤秀樹
副会長　吉原清寿
副会長　吉川善啓
外会員31社一同
事務局　茨城県水戸市桜川２-２-35 茨城県産業会館11階
ＴＥＬ 029-291-3517　ＦＡＸ 029-291-3567
https://www.ibakenkon.jp　E-mail:info@ibakenkon.jp

県内の建設産業界代表　2025年新春ごあいさつ

社会資本の整備・管理に貢献

茨城県測量・建設コンサルタント協会
会長　伊藤　吉正

新年おめでとうございます。

会員並びに関係機関の皆様には、日頃より当協会の事業運営にご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当協会は、測量体験学習や防災講座の実施、建設フェスタへの参加など測量計業の普及啓発事業を長年継続して実施しております。また、会員は、研鑽を積み新技術の習得に励んでおります。三次元データ作成を進めるため、ドローンや地上レーザスキャナを利活用した測量により得た成果を基にBIM/CIMに適用しています。近年多発し大規模化している洪水などの自然災害に対しては、復旧に向けていち早く取り組み、初動調査・測量調査・査定設計など迅速な対応により日常生活が一日も早く取り戻せるよう取り組んでまいります。

茨城大学を地球・地域環境共創機構との地域社会の持続的発展に寄与するための調査研究については、これまでの情報交換を基に今年度は具体的に進めてまいりたいと考えております。

今後とも、県土発展の基盤となる社会資本整備や維持管理が円滑に推進されるよう全力で支援してまいります。

本年も皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念しまして、新年のごあいさつといたします。

地域社会への継続した貢献

茨城県コンクリート製品協同組合
理事長　中川　喜久治

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては日頃より茨城県コンクリート製品協同組合の活動に対しまして格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、マスク着用の緩和、2大会振りに観客が入って行われたパリオリンピック・パラリンピックにコロナ禍以前の日常が戻ってきたように感じました。一方で、世界各地で続く紛争は終わりが見えず不安を拭いきれない一年であったと思います。

さて、国内では、景気回復の兆しが見え始めたとのことですが、身近に目を向けると、物価の高騰に企業や家計が耐えている状況で、景気の回復を実感するにはまだ時間がかかりそうです。また、能登地方の地震や豪雨をはじめ、災害の規模は年々大きくなっているように感じます。

当組合は、地域社会に密着した公共工事を含めた様々な事業が確実かつ安定的に実施されることが皆様の安全で安定した生活に繋がる第一歩と捉え、行政と一体となって製品の開発や生産性の向上、安定供給に努力を重ねて参る所存でございます。

本年も変なる指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

解体工事業の発展を目指して

茨城県解体工事業協会
会長　髙野　竜也

あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、輝かしい新年をお迎えなられたことお慶び申し上げます。また、平素より当協会に対しまして格別なご支援とご協力を賜りますこと厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年は我々の組織を、協同組合から一般社団法人へと組織変更を行いました。これは、我々の組織をより公的な組織にしていきたいという思いと、我々の上部団体である公益社団法人全国解体工事業団体連合会の総会において、県の加入団体は、組織、名称を統一して活動することが望ましいとの総会決議がなされたため、茨城においても、より公的な、そして全国的な組織として活動して参ります。組織変更に伴いまして、今年は、我々の組織を、協同組合から一般社団法人へと組織変更を行いました。これは、我々の組織をより公的な組織にしていきたいという思いと、我々の上部団体である公益社団法人全国解体工事業団体連合会の総会において、県の加入団体は、組織、名称を統一して活動することが望ましいとの総会決議がなされたため、茨城においても、より公的な、そして全国的な組織として活動して参ります。

我々は、今出来ることを一つ一つ積み重ね、「解体工事業」が建設業界の中で確固たる地位と信用を勝ち取っていくために様々な活動や努力を続けていかなければなりません。そのためにも、協会員が一丸となって、より一層の努力と研鑽を積み重ね、解体工事業としての知識や技術を持たない業者は一線を画し、環境保全を含めた最先端かつ最適な解体施工技術を提供し、真の意味での「解体工事業」の確立、そして更なる発展を目指し、未来の子供たちに誇れる業界になるために活動して参ります。

また、会員企業は、重機・タンク・回送車などを保有しており、迅速に、的確に災害に対応できる体制を整えた団体だと自負しております。災害発生時は最大限の復旧・復興活動に取り組んでいかなければなりません。取り組んでまいる所存です。

今後とも、より一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

魅力ある業界へ向かって

茨城県空調衛生工事業協会
会長　植田　俊二

新年明けましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、輝かしい新年を迎えのこととお慶び申し上げます。平素は茨城県空調衛生工事業協会の事業に、深いご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。昨年を振り返りますと、能登地方を中心に1月の大地震と9月の豪雨土砂災害が続けて発生したほか、国内や海外の地球温暖化の影響や世界各地の戦争など活動にも大きな影響を及ぼしています。これらの長期化による人為的な要因は、世界経済の様々な状況下で誕生した、石破茂新総理およびアメリカのドナルド・トランプ新大統領は、国内外に山積する課題解決に期待するところです。当協会は地域の基本インフラを支える役割を担っており、カーボンニュートラルや技術者の育成のほか、DX・BIM、CCUSなどの技術や情報提供を関係機関、関連団体と協力を図り業界全体の発展に努めて参ります。また、若者に魅力ある業界となるよう、新4K（給与が良い・休暇が取れる・希望が持てる・かっこいい）をアピールするなどの取組みも進めて参ります。

今後とも当協会に対しまして、引き続きのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げるとともに、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げまして新年のごあいさつとさせて頂きます。

安全安心な社会を目指して

茨城県消防設備協会
会長　入江　元

新年あけましておめでとうございます。

皆様には輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日ごろから当協会の運営に対しまして、格別のご支援とご協力をいただいておりますことに厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を顧みますと、1月1日の能登半島地震をはじめとする大規模な地震や、記録的な暑さの影響もあり全国各地で生じており、自然災害の恐ろしさを改めて認識させられるとともに、災害に対する日ごろの備えの重要性を再認識させるものでありました。

こうした中で、私たち消防用設備等に関わる業務は火災から国民の生命や財産を守るという重要な役割を担っているところであり、万一の火災に対し、被害を防止し、被害を最小限にできるよう、会員一同、身の引き締まる思いで日々業務に励んでいるところであります。

当協会としましては、今後とも消防設備士や消防設備点検資格者等の育成や技術の向上を図ることなどを通じて、社会の要請に的確に応えていくとともに、関係機関や関係団体と緊密な連携や協力を図りながら、安全安心な社会基盤づくりに努めて参る所存であります。

結びに、本年が安寧な年となることを願うとともに、皆様のご活躍とご繁栄を心よりお祈りいたしまして、新年のご挨拶といたします。

ライフラインの水道を守る

茨城県管工事業協同組合連合会
会長　石田　賢司

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては益々繁栄のこととお慶び申し上げます。平素は茨城県管工事業協同組合連合会に格別のご配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、1月1日に石川県能登半島大地震が起こり、水道も甚大な被害を受け全国へ支援要請がありました。茨城県では当連合会に水道復旧の支援要請があり、2月半ばから3月末まで各支部協力のもと、輪島市の応急復旧に努めました。今後もこの様な災害が何時起きるか分かりません。今回の経験を生かして、迅速な対応が出来るよう努めて参ります。

建設業界では、長時間労働是正や若年入職者不足などの課題があり、昨年4月からの働き方改革関連法の適用により、現場の作業員不足に悩む業者も多く、適正な工期延長等の改革が必要です。また、若年入職者不足は会社の死活問題となっており、業界では設備技術を紹介するマンガやビデオ等を作成し、若者に興味を持って頂くよう努力をしております。

茨城県管工事業協同組合連合会は、どんな災害が発生したとしても、県民のライフラインである水道を組合員が一丸となって守り、いち早く復旧協力をさせて頂く所存です。今後とも、関係各位のご協力をお願い申し上げますと共に、年頭に当たり皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

茨城県コンクリート製品協同組合

理事長　中川　喜久治
副理事長　高橋　克彰
副理事長　武井　厚
副理事長　池田　忠夫
専務理事　髙野　亨
理事　森田　敏男
理事　冨山　一郎
理事　小河原　隆次
理事　宇津野　政幸
理事　弓削　裕史

他組合員一同

事務局　水戸市東赤塚２１５４－３　TEL 029-253-2251　FAX 029-253-2739

茨城県コンクリート圧送事業協同組合

事務所　つくば市上広岡477－7　つくばコンクリート工事株式会社
電　話 029(857)6401　ＦＡＸ 029(857)3835

小野瀬工業㈱
㈱常総
つくばコンクリート工事㈱
㈱広木組
㈱阿久津工務店
㈲鹿島伊藤博組
大谷建材㈱
㈲インング
㈲松本商会

茨城県交通安全施設業協同組合

理事長　小又　純
副理事長　上沢　昌幸
副理事長　吉田　賢司

㈱アイエスケイ
㈱アイ・ロード
㈱アコオ
㈱アレスコ
㈱茨交
茨城道路㈱
茨城ライン㈱
大泉産業㈱
鹿島栄興防災㈱
㈱協和
㈲グローライズ
五頭産業㈱
㈱三建工業
正和産業㈱
㈱大昭鋼建
日動起業㈱
日立道路施設㈱
㈱マルミ
㈱水都交安
㈱ヤマシン
ライナー建設㈱

〒311－4142　水戸市東赤塚2167番地4　電話029－254－4649　FAX029－254－4693

安全で安心な社会をめざして
一般社団法人
茨城県消防設備協会

会長　入江　元
副会長　柏井　広一
副会長　大里　初江

外会員一同

〒310－0063 水戸市五軒町１丁目４番１９号（茨城県酒造会館内）
電話 029(226)9611　FAX 029(226)9612
ホームページ　https://www.i-ssk.or.jp/　E-mail　i-ssk@i-ssk.or.jp

－ 快適な生活を支える **砕石** －
茨城県砕石事業協同組合

理事長　長谷川　大紋

㈲川西砕石
笠間砕石㈱
新宿産業㈱
塚田陶管㈱
関東商工㈱
岡本興業㈱
大泉砕石㈱
日鉱第一砕石㈱
㈱オーリス
五月女鉱業㈱
丸山物産㈱
総武石材鉱業㈱
東京石灰工業㈱

〒310－0852　水戸市笠原町９７８－２５
電　話 029(305)5035㈹
ＦＡＸ 029(305)5036
ＵＲＬ　http://www.mmjp.or.jp/ibaraki-csa/

一般社団法人
茨城県採石業協会

会長　林　千明
副会長　阿久津　俊男
副会長　今田　英夫

外会員一同

〒310－0021 水戸市南町２－６－３７ 木村ビル
TEL 029(303)2898　FAX 029(231)8359

協同組合
茨城県造園業協同組合

理事長　永井　剛人
副理事長　井坂　秀夫
副理事長　砂押　一成
専務理事　稲見　洋二

外組合員一同

住所／水戸市白梅2-4-6　電話029-302-7900　FAX029-302-7901

一般社団法人
茨城県造園建設業協会

会長　水庭　博

副会長　永井　剛人
副会長　鈴木　武士
副会長　砂押　一成
副会長　森　久仁子

外会員一同

住所／水戸市白梅2-4-6　電話029-226-5691　FAX029-226-5692

一般社団法人
茨城県設備設計事務所協会

会長　菊地　繁
副会長　宮本　正之
副会長　黒澤　利勝
常務理事　池田　照雄
理事　須藤　義男
理事　那須　保
理事　池端　道雄
監事　菅原　和也
監事　前川　喜博

外会員一同

事務局　〒310-0852 水戸市笠原町978-30 建築会館２Ｆ
ＴＥＬ０２９－２４３－８８４４
ＦＡＸ０２９－２４３－８８４４
ＵＲＬ http://www.ibaraki-ssj.org

県内の建設産業界代表　2025年新春ごあいさつ

技能・技術の向上不断の努力

茨城県鐵構工業協同組合
理事長　安達　次雄

新年あけましておめでとうございます。

近年の建設市況は、工事規模が大きくなる一方、技術者・職人の高齢化、若年層の建設業離れ等により人材の確保が非常に難しくなるなど、技術者不足の問題が顕在化しております。建設コストの高騰も続いており、加えて、昨年4月からの建設業における時間外・休日労働の上限規制の適用開始（2024年問題）により、建設業界全体での技術者不足はより一層深刻なものとなっております。斯様の状況下で「新・担い手3法」や近時の建設業法改正の趣旨を尊重し、建設業法、下請法等の関係法令を遵守しつつ、上記2024年問題を乗り越えるために、昨年より茨城県内でも建設業関連団体の横断的な協議会も開催されております。

私ども建築鉄骨製造業（以下鉄骨ファブ）といたしましても、2024年問題に対応するために慣例化し長年の課題である一鉄骨製作に必須である施工図・加工図承認の遅延問題の解消へ向けて、上部団体である一般社団法人全国鐵構工業協会を中心に、全国的に要望活動を行っております。

これからも建設業界や社会の皆様方の要望に応え続けることができますよう、国土交通省認定の鉄骨製作工場性能評価制度を遵守し、適正品質の建築鉄骨供給に邁進努めてまいりますので、何卒、皆様方のご理解とご協力を、お願い申し上げ新年の挨拶といたします。

更なる塗装業界の飛躍を

茨城県塗装工業組合
理事長　増田　勝人

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、輝かしい新年を迎えられたことと慶び申し上げます。

平素より当組合に対しましては、格別なるご支援ご協力を賜りまして、厚く御礼を申し上げます。

昨年は、米国の政権交代やロシア・ウクライナ問題、世界異常気象と不安の中、日本国内でも、異常気象の原因により自然災害の発生や真夏の気温上昇に加え、凶悪事件が起こり不安な情勢もありますが、衆議院選挙の終了やインバウンドが戻り経済効果が期待されております。

そのような中、我々塗装業界におきましても、社会インフラを図るべく従来の塗装全般は元より、老朽化対策が急がれる鋼道路橋やコンクリート橋の剥落防止、そしてストックされた建築物などの長寿命化工事に加え、環境保全に対応した塗料の知識は勿論の事、低汚染型・抗ウイルス等情勢に合わせて社会に貢献できるように、日々研究・研修を重ねて参りたいと考えております。

昨今塗装業界も、人手不足・後継者不足という声も聞こえて参ります。社会貢献においていかに大事であるかや、魅力ある業界であるかを発信しつつ人材確保へ向けて努力して参ります。そして、皆様と共に飛躍すべく邁進してまいります。

結びになりますが、皆様方の益々のご多幸とご活躍をご祈念申し上げまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

安心・安全な水の維持管理

茨城県貯水槽維持管理協会
会長　小田部　智

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、新しい年を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、一般社団法人茨城県貯水槽維持管理協会の事業運営に際しまして、多大なるご支援・ご協力を受け賜わり心より感謝申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、年明け早々発生した能登半島地震は、改めて震災害の恐ろしさを思い知らされるものでした。国内経済は、インバウンドの大幅な回復を始め輸出産業も大変好調で、国内の景気は大きく向復へ向かっておりますが、原材料価格高騰や、円安による輸入コストの増加が、エネルギー・食料品等の価格を高騰させており、政府は、国民の暮らしを守るための、施策を草急に実施されます様願っております。この様な状況の中、私共の業界は、貯水槽維持管理を通して県民の皆様に「安心・安全な水」を供給するという目標達成に向け、会員・組織一丸となり、教育研修事業やレジオネラ症対策講習会などの各種事業の推進に取り組んでゆく所存でありますので、引き続いてのご支援・ご協力をお願い申し上げます。結びにあたり、皆様方のご健勝とご多幸を心からご祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせて頂きます。

サポートセンターが設立

茨城県建築士事務所協会
会長　河野　正博

新年あけましておめでとうございます。

昨年の5月に会長に就任し初めて新しい年を迎えることになりましたが、正会員、賛助会員の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、4月には協会創立40周年記念事業を無事執り行うことができました。これまでの会活動にご足力いただいた会員皆様方、また関係各位のご協力の賜物と改めて感謝申し上げます。

そして、新しい年、令和7年を迎えましたが、4月には改正建築基準法や改正建築物省エネ法が全面施行されますので、その対応として茨城県からの要請により、今月から一般財団法人茨城県建築センター様、株式会社安心確認検査機構様の協力を得てサポートセンターを設置しました。

更に、設備設計事務所や構造設計事務所との協力体制を構築するマネジメント支援センターや若者向けサロンを設立し、業界全体の課題である高齢化対策、若者への建築士の魅力発信を行うことにより、若手建築士の協会への入会さらには協会活動の活性化に繋げていきたいと思います。それらを実現するためには、何より会員の皆様の力の結集が必要となりますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

結びになりますが、本年が皆様にとりまして、より良い年であります様ふからご祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。

森林資源の循環利用の促進

茨城県森林・林業協会
理事長　石井　邦一

新年あけましておめでとうございます。

清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、豊かな森林は、山地災害の防止、水資源の涵養、二酸化炭素の吸収など、私たちの安全・安心ならしを守る重要な役割を果たしています。

森林資源は、今、立木を伐採して木材として利用していく時期を迎えました。

森林は再生可能な資源であり、伐採後に再造林して、育っていくことで、資源を循環利用していくことができ、良質な茨城県産木材を安定的に供給していく林業・木材産業が持続的に成長・発展していくことは、山村地域の活性化につながります。

さらに、県産木材を公共施設や商業施設など都会の身近な空間で積極的に利用していくこと、木造建築を拡大させていくことは、脱炭素社会、カーボンニュートラルの実現に大きく貢献することになります。

私たち森林・林業関係団体は、県民の皆様と共に森林を守り育て、森林とが調和した「みどりの新時代」に向けた取組を進めてまいりますので、なお一層ご支援をお願い申し上げます。皆様方のご健勝とご多幸を心から祈念しまして新年のごあいさつといたします。

地域社会の発展に一層寄与

茨城県建築士会
会長　柴　和伸

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかな新年をお迎えのこと慶んでお慶び申し上げます。

茨城県建築士会は昭和26年（1951年）に発生し今年は75年目を迎える団体でございます。今日までの75年もの活動を支えてくれたのは、地域に根差した活動を継続されてきた各支部会員の皆様、そして関係各位のご協力の賜ものであると承知しております。この紙面をお借りしまして深く感謝申し上げます。

さて、昨年は1月1日に能登半島地震が起きて、その後南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）も発令されて、地震国である日本の宿命を感じたとしてもございました。建築士会は全国で応急危険度判定士の要請に応えられるように日ごろから判定士養成の講習会や模擬訓練などに積極的に協力し、全国のネットワーク構築も済ませていることから、いざという時に単位会や各ブロック単位でも応援に行く体制を整えております。

これからもこれまでとおり応急危険度判定士や建築パトロール事業、木造住宅耐震診断の養成講習については茨城県に協力し、各市町村からの依頼のあった木造住宅耐震診断士の派遣要請や空き家対策の無料相談会への相談員の派遣についても各支部の会員の皆様の協力により要請に応えて参ります。

そして、各支部や建築士会、関係団体と密に連絡を取り合って地域貢献活動を実施し、一般社団法人として地域社会の健全な発展に一層寄与して参りたいと考えております。

茨城県電気工事業工業組合
理事長　浅野　晃司
副理事長　文道　敏雄　副理事長　石川　重信
専務理事　浅野　和郎　常務理事　笠倉　勉
常務理事　佐藤　正則　常務理事　秋山　啓市
〒310-0045　水戸市新原１丁目２番７号
TEL 029-252-3133　FAX 029-252-3134
Eメールアドレス：ibaden@ibaraki-denkouso.com
ホームページアドレス：http://www.ibaraki-denkouso.com

建築鉄骨は国交省認定工場へ
茨城県鐵構工業協同組合
理事長　安達次雄
副理事長　石山龍也　副理事長　塩谷剛之
外組合員一同
事務局　水戸市笠原町600-35 明豊ビル内　TEL (029)305-2202(代)　FAX (029)243-2444
URL　https://i-tekko.jp/　E-mail　info@i-tekko.jp

茨城県鉄筋業協同組合
理事長　海老澤　浩幸
副理事長　大平　智彦　専務理事　堀江　浩二
理事　大平　善一郎　理事　益子　藤男
理事　呼子　洋伸　理事　飯島　幸夫
監事　加藤　正一　監事　三代　匡志
理事相談役　大平　時彦　相談役　呼子　照夫
他 組合員一同
〒310-0852　水戸市笠原町1207－5
TEL 029-244-7155　FAX 029-244-7156

茨城県生コンクリート工業組合
理事長　落合　昭文
副理事長　塚田　伸
〃　鈴木　芳一
〃　左右田　一幸
事務局　水戸市城南3－16－31
電　話 029(226)9831(代)
FAX 029(232)0508

茨城県塗装工業組合
理事長　増田勝人　副理事長　齊藤佳昭
副理事長　貝賀　睦　副理事長　岡野　勉
副理事長　塚本哲生　副理事長　萩原敏明
〒310－0851 茨城県水戸市千波町１８５３－１
TEL０２９(２４４)３５８１
FAX０２９(２４３)６６８１

＝電気の安全確保をモットーに技術で社会に貢献＝
一般社団法人　茨城県電設業協会
会長　大堀　康之
副会長　和田本　聡
副会長　柏井　広一
副会長　大島　浩
外　会員一同
水戸市笠原町1754－4
TEL　029(305)7301
FAX　029(243)1523

茨城県北部生コンクリート協同組合
理事長　落合昭文
外組合員一同
水戸市城南3－16－31
電　話 029(226)9800(代)
FAX 029(225)6965
URL　https://www.namakon-sakura.jp

茨城県防水工事業連合会
会長　神原陽一〔㈲神原防水工業〕　理事　中山修一〔㈱星斗防水工業〕
副会長　植田佳男〔㈱植田防水工業㈱〕　理事　吉葉隆弘〔㈱ソクバ防水〕
副会長　益子公一郎〔㈲益子樹脂興業〕　理事　田仲邦彦〔㈱奈良屋〕
副会長　山崎晋一郎〔㈱山忠〕　理事　檜山伸太郎〔桧山化研㈱〕
理事　平野直樹〔㈱アコオ〕　理事　柳澤秀昭〔柳澤工業㈱〕
理事　稲田篤〔㈲稲田防水工業〕　理事　吉田正〔㈱ヨシダ〕
理事　菊池大樹〔㈲菊池防水工業〕　監事　安島弘一〔㈱アジマ防水〕
理事　飯野晃一〔㈱ＫＩ防水〕　監事　吉住篤重〔㈱鹿島美装〕
茨城ライン㈱　常磐塗装㈱　中山技研㈱　マルヨシ技建工業㈱
いわきレジン㈱　㈱昌和　立建塗工業㈱　㈱ミズヨケ
㈲大宮防水工業　㈱鈴木防水工業　㈲ヒロレキ　㈱矢口
小野防水㈱　㈱創美社　富士共和工業㈱　ユタカ工業㈱
㈱菊正塗装店　㈱大栄工業　㈱富士塗装店
㈱技建工業　㈱タケイ・アーツ　㈱マスダ塗装店
㈲小松崎防水　㈱塚本建装　㈱丸川技研工業
事務局　〒306-0234 古河市上辺見1－2664
㈲神原防水工業内　TEL 0280-31-3333 FAX 0280-31-3335

一般社団法人
茨城県ビルメンテナンス協会
会長　塚越俊祐　理事　水島剛
副会長　川上田英則　理事　根本雄二
副会長　石田篤史　理事　田中忠義
専務理事　石後藤四朗　理事　鈴木修一
理事　増田本明一　監事　海老根秀二
理事　根本妃美子　監事　藤島智輝
理事　大野操　相談役　大山進
理事　佐々木匡史
外会員一同
事務局　〒310-0851 水戸市千波町1918 茨城県総合福祉会館５Ｆ
TEL 029-305-5111　FAX 029-305-5112

県内の建設産業界代表　2025年新春ごあいさつ

若者の集まる職域をめざし

茨城県電設業協会
会長　大堀　康之

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、茨城県電設業協会並びに会員各社に対し、ご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

新型コロナもひとまずは落ち着いたとうで、今年こそ生活のリズムが取り戻され、経済が活性化されることが望まれます。しかしながらロシア・ウクライナ等の戦争が永く続くことにより物価高騰や建設資材不足等が工事の遅れに繋がるのではないかと心配されるところです。

昨年四月一日より建設業だけの緩和措置が撤廃され、週休二日制や残業時間が法的に厳しく制限されたことにより、人員の補給が思うように進まず、現場の遅れに悩まされる状況は避けられませんでした。

いずれにせよ働き方改革の実を上げなければ、職域の向上は望めませんし、若い人が好んで集まってくるようにはならず、関連業種の皆様方と調整を図りながら、更なる創意工夫が要求されることでしょう。

本年も若年労働者の確保と次世代を担う技術者の育成に努め、業界全体の技術向上の邁進、各種事業を推進し、県民の皆様にご満足を頂けるよう努力を重ねて参ります。

本年も相変わらずのご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げますと共に皆様のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げ年頭のご挨拶といたします。

砕石の安定的な供給へ

茨城県砕石事業協同組合
理事長　長谷川　大紋

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましてはお健やかに新年をお迎えのこととお祝します。平素より茨城県砕石事業協同組合の事業に格別なご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は1月1日に能登半島地震、その後の豪雨災害など各地で災害が発生しましたが、災害発生時に不可欠な砕石は需要の減少に加え、再生材の優先使用が定着化し、燃料及び資・機材の高騰、生産コストの上昇、さらに昨年度行の輸送関連の時間外規制等による輸送コストの上昇もあり、事業環境は厳しくなっております。

このようななか、これまで我が国の社会資本整備を支えてきた砕石業界は、さらなる技術力の向上、徹底したコスト削減による経営体質の強化を図り、砕石の安定供給を通じて防災・減災・国土強靭化と地域振興に貢献していくため、将来にわたって経営を維持し、収益の回復に資する、「働き方改革」「若手人材確保」等を意識した経営方針の確立等を業界全体で取り組む必要があると考えています。

今後とも当組合の事業活動につきまして、皆様方の特段のご支援ご鞭撻を賜りますとともに、ご健勝とご多幸を祈念申し上げまして新年のご挨拶といたします。

未来を築く板金技術

茨城県板金工業組合
理事長　野溝　年成

新年あけましておめでとうございます。

新春の候、皆様にはますます清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。2025年の幕開けにあたり、建築板金業界に携わる皆様ともに、本年の抱負を共有させていただきます。

昨今、気候変動への対応や脱炭素社会の実現に向けた取り組みが、建築業界全体において、ますます重要視されるようになりました。私たち建築板金業も、これらの変化に対応しつつ、新たな価値を創造していくことが求められています。特に、省エネルギー性や耐久性に優れた製品の提供、安全で効率的な施工技術の向上、そして若い世代の育成と人材確保が重要な課題となっています。

本年は、業界全体が団結し、さらなる技術革新と品質向上を目指す年としたいと考えております。また、お客様からの信頼を一層深めるために、現場での安全管理を徹底するとともに、地域社会や環境に貢献できる取り組みを推進してまいります。特にデジタル技術の活用による生産性の向上や、リサイクル素材の積極的な導入など、次世代の建築を見据えた活動を強化する所存です。

最後になりますが、皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げますとともに、本年も、指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。新しい年が、皆様にとって希望に満ちた素晴らしい一年となりますよう、心から願っております。

組合員同士の連携強化

茨城県鉄筋業協同組合
理事長　海老澤　浩幸

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えの事とお慶び申し上げます。

常日頃より、行政の皆様、各種団体の皆様には大変お世話になり厚くお礼申し上げます。

さて、今なお先の見えない世界情勢の中、国内では食料品をはじめとする物価の高騰が続き、建設資材の高騰もいまだ続いています。建設業界では昨年4月より始まりました2024年問題への対応や労働力不足・技術者の高齢化など多くの問題を抱えています。

このような中、昨年6月に国会で可決されました、新・担い手3法が私たち専門工事業者を後押しして頂けると考えます。法律が変わっても実際どのように進めていくかは、各業界や各社の取組みが重要です。高齢化が進み若手の入職率が低下している今、私たち組合員でも今まで以上に連携を強化して諸問題に対処していきたいと考えています。

今年はほとんどの現場で4週8休になると思います。限られた時間内での作業の効率化、人員不足解消など、一層の連携が必要となります。

当組合では、今年（社）茨城県建築士事務協会との講習会の実施や、組合独自の安全大会の開催を予定しています。

組合員各社の生産性の向上、安全・品質の確保を目指し活動を進めていきますので、皆様のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに当たりまして、皆様方には素晴らしい一年になるよう、ご健康とご多幸を心祈念申し上げますとともに、本年もより一層のご指導ご鞭撻のほどよろしく申し上げます。

激動の時代、Passionで〝待遇改善〟

茨城県建設コンサルタンツ協会
会長　橋本　義隆

新年あけましておめでとうございます。皆様にはおだやかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を総括しますと、全国的には地球温暖化による夏日が記録され、生命や財産が脅かされると共に、生活基盤である住宅や社会インフラなどが大きなリスクにさらされる経済的損失を引き起こされています。

これらの状況を踏まえて「国土強靭化計画」の元、自然災害に強い国づくり・地域づくりを目指し、被害を最小限に留めるための防災・減災対策などの取り組みが各地でなされており、我々建設コンサルタント業界に求められる要求や役割がよりいっそう増しております。また、予想以上のスピードで人口減少と少子高齢化が進み、技術者の確保が困難な状況に直面しております。その様な中、「地域の守り手」として迅速な復旧・復興支援を行い、災害対応やインフラ整備など社会貢献をするためにも「地域の担い手」を地道に確保し続ける対策を講じて行かなければなりません。

課題解決に向けては、いかに魅力があり働き甲斐のある業界であるかをアピールしていくことと「建設業界の2024年問題」を踏まえたワークライフバランスを推進させた待遇改善が重要であると認識しております。

協会としても取り組むべき「魅力と働き甲斐」については、建設コンサルタント業界におけるインターンシップ事業などを通じ、県内の土木系学科のある高校や大学共に、県内の土木系学科の高校や大学で説明会などを継続的に実施・展開しております。

「待遇改善」については、「完全週休2日制の実施、休日出勤・時間外労働の削減」等を維持・継続するために関係各所との意見交換会や技術者設計単価のアップや適正工期の設定・改善を要請しております。

協会は「地元に精通し小回りが効き、スピーディーな対応が良い」と言われております。その為に、働き方改革や人材確保・技術者育成の強化に取り組むとともに、生産性向上を目指す建設DX、ICTなどへアプローチとしてi-Con技術の導入を進めております。また、効率化を進めるための技術研修会、ICT関係では建設業界との意見交換やモデル施工見学会などを実施し、幅広い知識と技術力の向上も図っております。更に、河川業務に関する技術の習得を目指し今年度より「河川研究会」を発足させ、技術者の育成・技術力向上・有資格者の増加を図っているところであり、今後の河川業務における受注拡大を目指して日々精進しております。

激動の世の中においても「技術力を上げ、質の向上を図り、県内の建設コンサルタント業務を自分たちで完結することができる人材確保」を目指し、地域社会への貢献や持続可能な業界として確固たる地位を確立出来る様にして行く所存です。

最後に、今年は巳年です。巳年の特徴は「野心的で自己実現への強い願望を持ち、目標に対して非常に熱心でキャリアや個人的な成果を追求することに情熱を注ぐ」と言われています。協会もこの野心的なPassion「果敢に「待遇改善」を し、激動の時代を生き抜いてゆける魅力と働き甲斐のある業界になるために、魅力と引き続き関係各位のご指導ご支援を賜ります。よろしくお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせて頂きます。

一般社団法人 日本補償コンサルタント協会
関東支部茨城県部会

㈱アイワ技研　㈱公共補償コンサルタント　㈱第一設計
㈱茨城四門　㈱公共用地補償研究所　㈱大和設計
茨城測量設計㈱　㈱コウノ　㈱田山建築補償コンサルタント
㈱開発計画研究所　㈱広和設計　中央技術㈱
㈱かつら設計　国土建設コンサルタント㈱　ホコタ設計コンサルタンツ㈱
関東測量設計㈱　Nix三喜㈱　㈱ミカミ
㈱関東補償コンサルタント　三陽用地㈱　㈱水戸建築補償コンサルタント
㈱木村建築補償コンサルタント　㈱下川設計
共同測量㈱　㈱松栄設計

事務局／〒311-4164 茨城県水戸市谷津町1-23　TEL 029-306-9553　FAX 029-306-9573

日本建設機械レンタル協会
東京支部　茨城協議会

代表　岡澤　真澄〔㈲岡澤機械サービス〕

㈱アクティオ　小松崎機械㈱　西尾レントオール㈱　㈲めふき重機販売
㈱東リース　㈱三輝　㈱ニッパンレンタル　㈱ミヤモト建機販売リース
㈲茨城リース　産機リース㈱　日本キャタピラー㈱　ユナイト㈱
牛久産機㈲　㈲サンコー建機リース　日立建機日本㈱　㈱レンタルのニッケン
㈱エーピーリース機械　サンコーテック㈱　㈲藤枝建機　レントリーつくば㈱
エスアールエス㈱　千葉リース工業㈱　フジリース　㈱ワキタ
㈲岡澤機械サービス　㈱鹿島メンテナンス工業　㈱マキナ　レントリー茨城㈱
㈱カナモト　㈱テクノマシンレンタル㈱　（正会員37社）
㈱機材社　㈱電動舎　箕輪リース㈱
㈱共進サービス　㈱トキワ　箕輪リース販売㈱

茨城県林業土木事業協同組合

理事長　石津　健光
副理事長　大藤　博文
副理事長　樫村　守
専務理事　神長　輝夫
外組合員一同

〒310−0022
水戸市梅香1丁目5番5号　電話029(225)3143

一般財団法人
茨城県建設技術管理センター
ISO17025認定試験所

理事長　石津　健光
役・職員一同

本　所　〒310−0004　水戸市青柳町4195
TEL 029(227)5634　FAX 029(227)8558
県南支所　〒300−0331　稲敷郡阿見町阿見4815−3
TEL 029(887)5762　FAX 029(887)5769

浄化槽できれいな水を自然に返そう
茨城県知事指定浄化槽検査機関
公益社団法人 茨城県水質保全協会

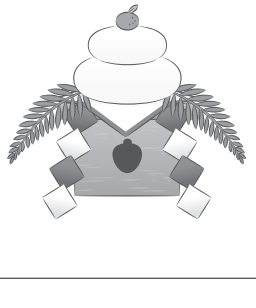
理事長　成田　浩明
副理事長　犬塚　行治
〃　繁藤　洋一

〒310−0845 水戸市吉沢町650−1
TEL 029−291−4000　FAX 029−304−5005
URL https://www.e-mizu-ibaraki.jp

〜みどりの新時代をリードします〜
公益社団法人
茨城県森林・林業協会

理事長　石井　邦一
副理事長　川野　和彦　副理事長　豊田　稔
副理事長　野上　満正　副理事長　栗田　晴二

〒310−0022　水戸市梅香1−5−5　茨城県JA会館分館2F
○森林・林業部（林業労働力確保支援センター、市町村森林管理サポートセンター）
TEL:029-225-5949　FAX:029-225-6847
○緑化部（緑の募金、森林づくりサポートセンター）
TEL:029-303-2828　FAX:029-225-6847
○治山林道部（森林土木事業の調査、測量、設計、コンサル）
TEL:029-225-7280　FAX:029-225-6847



公益財団法人
茨城県開発公社

理事長　飯塚　博之

<〒310-0852>水戸市笠原町978番25 TEL (029) 301-7000 FAX (029) 301-7010
https://www.dc-ibaraki.or.jp/ TEL (029) 301-7003（会議室予約）

鵜の岬（茨城県大洗町磯浜）茨城県日立市十王町伊師640 ☎(0294)39-2202㈹
鵜の岬温泉 鵜来来の湯 うらら　茨城県日立市十王町伊師605 ☎(0294)39-1126㈹
いこいの村涸沼　茨城県鉾田市箕輪3604 ☎(0291)37-1171㈹
茨城空港 IBARAKI AIRPORT 庶香ターミナルビル　茨城県小美玉市与沢1601-55 ☎(0299)37-2800

土木構造物・建築物・上下水道の設計、積算、施工管理
一般財団法人
茨城県建設技術公社

理事長　生田目　好美
専務理事　皆川　桂一
常務理事　梅澤　信行
職員一同

〒310−0852　水戸市笠原町978−25
茨城県開発公社ビル6F
TEL 029−301−6600

県内の建設産業界代表　2025年新春ごあいさつ

未来につなぐ水環境問題

茨城県水質保全協会
理事長　成田　浩明

新年明けましておめでとうございます。皆様方には清々しい新年を迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から当協会の運営に対しまして、格別のご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。また、昨年は協会設立50周年の節目の年を迎えることができましたことは、ひとえに皆様のご指導とお力添えと深く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、メジャーリーグで活躍するドジャース大谷翔平選手が2年連続3度目のMVPの受賞果たしたことは、私達に感動と希望を与えてくれました。

近年、自然災害や人口減少社会の本格化、地域社会構造の変化などにより、持続可能な汚水処理システムを構築する必要があります。その中で浄化槽は、経済的・社会ニーズに柔軟に答えられる分散型インフラであり、地域の実情に応じた役割を果たす汚水処理システムとして期待されております。

当協会としましては、浄化槽法に基づく本県唯一の指定検査機関として「浄化槽できれいな水を自然に返そう」を合言葉に、会員一丸となって引き続き頑張り、水環境保全に取り組んでまいりますので、今後とも当協会に対し変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますとともに、この1年が皆様方にとりまして、平穏ものとなりますように心から祝念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

真剣にやって知恵を出す

茨城県造園建設業協会
会長　水庭　博

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は当協会の会役員が交代し新体制も業務に取り組んでいるところです。

さて、美しい都市の風景づくりには造園業が大きな役割を担っております。造園建設業は公園や街路樹などの緑地の整備を行うとともに、それらを適切に維持管理していくことが社会的使命と心得ているところですが、深刻な少子高齢化の進展等による若年入職者の減少、技術者・技能者の高齢化、技術・技能の継承・継承の困難化への対応等多くの課題を抱えています。異常な猛暑による夏季の野外作業への対応も深刻な問題になってきました。

この様な状況だからこそ、野球で活躍し続けているMVPの大谷翔平選手の高校生時代の座右の銘で、名将武田信玄の言葉である「真剣にやっていたら知恵が出る　中途半端だと愚痴が出る　いい加減だと言い訳かり」の原点に回帰して、当協会も研修や講習等による造園の技術・技能力の向上と継承や造園業の魅力の発信等、業界発展のため会員一同努力しまいりますので、変わらぬご厚誼を宜しくお願い申し上げます。

最後に、本年が皆様にとりまして光り輝き大きく飛躍できる年となりますようご祈念いたしまして新年のご挨拶とさせて頂きます。

期待に応える補償コンサルタントを目指して

日本補償コンサルタント協会
関東支部茨城県部会
会長　三上　咲久

新年明けましておめでとうございます。

起業者の皆様をはじめ関係機関・諸団体、県部会員の皆様には謹んで新春のお慶びを申し上げます。

また、日頃より県部会の活動に格別のご支援とご協力を賜り感謝と御礼を申し上げます。

昨年は、元旦に能登半島地震が発生する衝撃的な年始まりが象徴するように、緊迫した状況が深まる世界情勢、そして気候変動は世界中に様々な影響を起こし、国内では政治状況の変化など不安な心配を抱えた出来事が多い一年となりました。

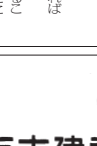
そして、日経平均株価が34年ぶりに史上最高値を更新したとはいえ、良い景気を実感することなく、物価高や人手不足・事業承継問題等により業界の経営環境は厳しい現実に直面しています。

さて、補償コンサルタント業務に関しましては、令和6年4月に提案・補償基準等の改正が発出されたことを受け、当県部会では補償業務への速やかな対応に努めるとともに、各会員が提案の基準に即したより良い品質となる成果品の確保ができるよう日々活動しております。

また、近年激甚化する災害への対応として、公共解体撤去における補償業務や支援業務など起業者からのニーズが高まる中で、引き続き当県部会が全国組織の一員で感じるとなく、あるというメリットを最大限に活かし、会員の技術研鑽に努めながら皆様の期待に応えてまいります。

本年も、会員の健全な発展及び育成に資する活動を図るとともに、用地補償の専門家として、また公共事業施工者の良きパートナーとして、補償調査業務の円滑な推進に寄力し参る所存でございますので、起業者の皆様には、なお一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

魅力ある職場環境を



茨城県防水工事業連合会
会長　神原　陽一

新年あけましておめでとうございます。

本年は、業界にとってよりよい成果が出る年であるようにと願って新年のスタートを切りたいと思っております。

さて、我々の業界にとって共通の懸念事項として、万年の人手不足、単価の安定、受注量の安定、昨年4月より本格運用された働き方改革などと毎日頭を悩ます事項がたくさんあります。

新年ですので懸念事故には触れたくないものですが、人手不足に関しては、魅力のある職場環境の構築が早い段階で必須と思います。

我々の業界は、なかなかオートメーション、機器、機械などに置き換えたくい業界です。そこで他の業界で強いた人手を確保、外国人労働者もお互いWin-Winの環境でできる構造を確保できるようにしないといけないかと思います。

人材を安定確保するためにも単価の安定が必要です。会社の賃本は限りがあります。賃金を上げるより物価や為替の安定が急務ではないでしょうか。為替をもう少し良い水準にもっていき原料を輸入に頼る日本の物価を安定させる、輸出に頼る日本の企業を守る政策に期待します。それができれば単価も安定するのではと思います。

役所の発注を見ても例年平均化をすることにより、また、発注時期を分散化することにより、また、発注時期を分散してたち合いのない入札環境が必要です。例年発注量を安定すれば慌てず安い金額で仕事を確保せずとも好いし、発注時期を分散化すれば少ない人出で回すことも可能になっていくと思います。

働き方改革は、ある意味働く自由も奪っている側面があります。それ以前の収入を当てにして生活基盤を計画してきた人たちから見ると生活基盤を壊された感、われわれの業界からすると、さらなる多層化に発展する懸念があります。下へ行けば下へ行くほど単価がきつくなるので自然と単価上昇に至り、受注業者の財政をひっ迫する恐れも考えられます。

こうしてみると緊急の課題が多くあり、果たして生き残れるか心配になりますが、前を見て一つずつ研鑽し地盤を固め、一歩一歩歩みたいと思います。

乱文乱筆となりましたが新年のあいさつに代えたいと存じます。

柔軟な対応力による業界発展

茨城県警備業協会
会長　鴨志田　聡

新年明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新年を迎えられましたことと心からお慶び申し上げます。また、旧年中は、当協会に対しまして、格別のご支援とご協力を賜り、心より御礼を申し上げます。

さて、私は昨年の総会において当協会会長の大役を仰せつかって以降、初の新年を迎える当たりまして、所信の一端を申し上げたいと思います。

新型コロナ禍の収束傾向から早くも2年目を迎え、昨今の経済情勢は以前の活気を取り戻し、我が警備業界も着実な需要の増加と事業の拡大により、業績の向上が図られているところであります。

しかしながら、内外情勢を見ますと、多数の犠牲者を伴う終りの見えない戦争、相互に相容れない国家間のイデオロギー対立、地球温暖化による世界的規模の異常気象の続発等の諸情勢が複雑に絡み合い、この影響を受けた我が国の社会情勢も決して安寧とは言い難い状況にあります。

以上を鑑みれば、今後の我々警備業界を取り巻く情勢も、これまでとは大きく変化していくことは明白であり、これらの変化に対し、敏感な先見性に基づく柔軟な対応力を強化して事業展開し、業界の更なる発展を期していかなければならないものと考えております。

その為には、従前当業界が採ってきた手法や手続等の抜本的見直し、人手不足解消の発想転換による高齢者や女性の活躍の場や仕組みの整備、青年部会の更なる活性化、警備員教育の見直しによる質量と能力の更なる向上について、真剣に考え実行に移す必要があると考えております。

これら各項目を踏まえまして、当協会では、今後とも会員の皆様のメリットとなる事業運営を図りつつ、会員事業所との密なる連携とご協力を得ながら「より質の高い安全で安心でき信頼警備業務」の提供に努め、「生活安全産業」としての責任と「エッセンシャルワーカー」としての役割を確実に果たして、県民の皆様の信頼に応えまいる所存であります。

本年が皆様方にとり、幸多く素晴らしい年となりますようご祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

下妻市建設業会

会長　塚田　隆　〔塚田建材㈱〕
副会長　山本　宗一　〔㈱下妻建設〕
〃　篠島　理男　〔㈱大宝建設工業〕
会計　古澤　真人　〔常総機材㈱〕
幹事　初沢　真一　〔初沢建設㈱〕
〃　端　孝男　〔㈱端工務店〕
監事　鈴木　茂　〔鈴木鉄工建設㈱〕
〃　根本　忠志　〔㈱根本工業〕

㈱飯村建設　佐田建設㈱　㈱茨城支店　塚田建材㈱　㈱大賢工業
㈱伊東工務店　㈱下妻建設　㈱根本工務店　㈱業店　㈱武笠建設
㈱内山建設　常総機材㈱　㈱瑞沢工業　㈱東昭建設㈱
㈲大手産業所　常総ブロック㈱　㈱初三船建設㈱　㈲磯山建装工業
大野製作所　鈴木鉄工建設㈱　㈱森土建　㈱稲川興産
㈱門井建設　㈱大宝建設工業　㈲横瀬建設
㈱クシタ建設　㈱大洋建設　ライナー建設㈱
㈲栗崎建設　㈱田崎工務店

事務所／下妻市比毛29　TEL 0296-43-6789

水道工事に関するご相談、修理のご用命は、組合加入の指定工事店まで

水戸市管工事業協同組合

大切な水を考える

理事長　石田賢司
副理事長　會澤治雄
専務理事　柴沼成明
外役職員一同

〒311-1125　茨城県水戸市大場町997
TEL 029-269-5461㈹　FAX 029-269-5465
http://www.mito-kankoujikumiai.or.jp/

水戸市建設業協同組合
MITO CONSTRUCTOR'S COOPERATIVE ASSOCIATION

理事長　根本勝義　副理事長　西山　孝
副理事長　関口　宏　副理事長　柳橋一明
理事相談役　田口恵一郎　外組合員一同

事務所／水戸市酒門町2921　電話 029(247)9991㈹　FAX 029(247)9993
HP http://www.mito-kk.com/

ひたちなか市造園事業協同組合

理事長　砂押一成（㈱砂押園芸）

㈱市毛造園　㈱松風園
㈱海野ガーデン　㈱砂押園芸
㈱神永造園　㈲照山造園
㈲川崎造園　㈱都市緑地サービス
㈱信濃造園土木　㈱和香園
㈲十文字造園

ひたちなか市指定管工事業協同組合

理事長　齋藤真木男
副理事長　山崎　剛
副理事長　根本哲也
外組合員一同

茨城県ひたちなか市東大島3－10－17
電話　029－273－8739㈹
FAX　029－275－0941

下妻市千代川建設業協会

会長　中川原　勇［石塚産業㈱］
副会長　横関　順一［横関建設㈱］
理事　青柳　晴男［㈱青柳工務店］
理事　青柳　静男［青柳建設㈱］
監事　荒川　博［㈱アラ川］
監事　柴　信一［旭建設工業㈱］

青柳建設㈱　㈲内田建設　㈲薗部組　富士住建㈱
㈱青柳工務店　㈲苅部建設　㈲高橋建設　都建設工業㈲
旭建設工業㈱　㈱菊池組　㈲中山産業　横関建設㈱
㈲アラ川　㈲桜井企業　のだや建設㈱
石塚産業㈱　㈲関工務店　平塚建設㈱

事務所／下妻市宗道86-3　電話0296-43-1377

阿見町建設業組合　葵会

会長　松浦建設㈱　松浦　一久
副会長　㈱柏崎工務店　柏崎　久雄
顧問　㈱杉原建設　杉原　美文

松浦建設㈱　㈱関東住総　㈲久保組
㈱柏崎工務店　サトウ工業㈱　㈱一心
㈱杉原建設　中村興業㈲　大鵬電設㈱
㈲三生工業　㈱マキナ建設　㈲臼田建設
㈲ノグチ工業　㈱美都住建　松尾建設㈱
㈱我見工業　㈲ミーサン　五島産業㈱
㈱大山電機工業　㈲丸隆建設　ジョイテック㈱

那珂市建設業協同組合

理事長　鶴田哲男　副理事長　髙野　潔　副理事長　浅川久志

青山土木工業㈲　㈱千本杉　㈱中庭造園土木
㈱浅川建設　大和建設工業㈲　㈱滑川土建
飯塚組㈲　㈱高野工務店　㈲萩野谷産業
岩佐建設工業㈱　高橋建設㈱　㈱平野産業
㈲大畠土木　㈲高正建設　㈱松井建設
片岡建設㈱　㈱田中工務店　山金建設㈱
㈱キウチ建設　㈱鶴田組　㈲渡辺工務店
㈲小林土建　㈱テック

〒311－0105　茨城県那珂市菅谷696－1
Tel 029-295-3318　Fax 029-295-3254

一般社団法人 守谷市建設業協会

会長　由良宣明
副会長　奈幡富洋
〃　酒井幸治

茨城県守谷市大柏797－1
電話　0297(48)6678
FAX　0297(38)6113

県内の建設産業界代表　2025年新春ごあいさつ

設備事務所登録制度構築をめざして

茨城県設備設計事務所協会　会長　菊地　繁

新年あけましておめでとうございます。2025年の新春を迎え謹んで新春のご祝辞を申し上げます。

皆様方には大変ますますがしい新年をお迎えのことお慶び申し上げます。昨年は当協会の運営に格別のご支援、協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、元日にM7・6、最大震度7の能登半島地震が発生、年末に行われた衆議院議員選挙と与党自民党少数与党へ転落、アメリカ大統領選挙でトランプ大統領の返り咲き、と非常に大きな動きの年であり、本年にまで影響の残る年でありました。

設計業界では1月に「設計業務報酬基準」と「官庁施設の設計業務報酬積算基準」が改訂され、新しい設計業務報酬基準がスタートしました。また4月から建設業での時間外労働の上限規制による4週8休の完全実施が始まり業界は対応に混乱しております。

本年は2050年までのカーボンニュートラルを目指し進められている省エネ法がこの4月1日から全ての新築住宅・非住宅に省エネ基準適合義務が始まり、建築確認申請時間での混乱が想定され、具体的な準備が必要と思われます。

当協会の上部団体である（一社）日本設備設計事務所協会連合会（以下日設事連）では、設備設計事務所は現況と建築物の設計に欠くべからざる重要な分野を業務として実施しているが、建築士事務所に異なり、その業務や組織については法的な位置づけがなされていないとして、設備設計の業務品質の確保と社会的地位の向上をはかるために、設備設計事務所を登録する制度の確立を目指し運動しております。

当協会も構成単位会として賛同し、設備設計業務及び業界の中長期的な将来像や、当面の事務所登録制度への改革や、意見交換などに参画しその一翼を担っていくことが求められております。特に登録し管理することの社会的意義を明らかにし、参加事務所を増やしていかなければなりません。会員の皆様には趣旨をご理解いただき会員勧誘をお願い致しますとともに活動にご協力をお願い申し上げます。

昨年は設備設計事務所の絶対数が足りないことが国土交通省や防衛省などから指摘され、入札に関しご意見交換会で応札の要請により、会員への入札公告を配信して応札機運を高めています。

設備設計事務所の絶対数の不足は一朝一夕には改善されずこの状態は数年続くと思われます。設備設計事務所が現在の業務をご理解し社会的認知を確立し、業界として健全な状態を構築し魅力ある業界にすることがその解決に思われます。

本年も会員の皆様や日設事連とのネットワークを活用し国土交通省、茨城県や各市町村、関連業界との連携を図り設備設計職能団体として建築行政の健全な発展に貢献し、併せて建築文化の発展と公共の福祉に寄与する所存でございます。最後になりますが本年が皆様にとりまして輝かしい年でありますようにお祈り申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

緑の国土強靱化への取組強化

茨城県林業土木事業協同組合　理事長　石津　健光

新年明けましておめでとうございます。皆様方には、ご家族お揃いで清々しい新春を迎えのことお慶び申し上げます。

また、昨年は事業協同組合の運営に当りまして、格別なるご支援、ご協力を賜りまして心から御礼申し上げます。

さて、我が国は地形が急峻であり梅雨や台風時期には集中的な降雨により大きな災害を受けやすい地宿命を背負っています。

特に、近年は地球温暖化により線状降水帯が全国的に発生し猛烈な豪雨に見舞われ山地崩壊が発生し土石流や大量の流木により下方には甚大な災害が発生しています。

昨年を振り返ると、7月には秋田県・山形県の地方で、更に九月には能登半島も梅雨前線による豪雨で激甚な山地の災害が発生しております。

このような、限定的な地域のみでなく全国的に大規模な災害の発生が危惧される中、住民の安全で安心な暮らしを確保するには復旧対策はもとより事前防災・減災を実現するため、災害に強い森林整備・長期視点に立った計画的な治山対策をより強力に展開し緑の国土強靱化を進めていかなければならないと思っております。

また併せて我が国の社会問題と言われる花粉症対策への取組も含めて一切って使って、植える）森林資源の循環利用を進めて災害に強い森林を造成するため林野公共事業の予算の拡大と確実な事業の推進が必要と思っております。

このため、林業土木事業協同組合員は、山間部の厳しい現場条件下で将来に向けて地域の安全・安心な生活を維持する担手として、更には地域の雇用の受け皿としての役割を担っていくために優れた技術者の育成・確保に向けて互いに努力する決意を新年を迎え新たにするものです。

皆様方には、一層のご支援ご協力をお願い申し上げますと共に、皆様方のご健康ご発展を心から申し上げ念願のあいさつといたします。

人材確保と育成の推進

茨城県電気工事業工業組合　理事長　浅野　晃司

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えになられたことお慶び申し上げます。また、旧年中は当組合の事業運営に対しまして、格別のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、能登半島地震や日向灘地震をはじめ、集中豪雨による床上浸水や土砂崩れなど自然災害による被害が相次ぎ、改めて防災・減災対策強化に向けた取り組みが必要だと認識致しました。私達電気工事業者は、災害時において1日でも早く復旧を目指し作業に手していくのですが、一方で、作業員の高齢化・人手不足が深刻化してきております。そうした中、当組合では人材確保育成事業の一環として、県内の工業高校へ電気工事業のPRや電気工事士体験会を通じて高校生との交流・意見交換会の継続的実施をしております。また、今後は小中学生へ向けての興味・理解への取組みや若年から魅力ある業種となれるよう新4K（給料・休暇・希望・カッコイイ）の実現に向け取組んで参りたいと考えております。皆様方のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに今後ともより一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り致しまして新年のご挨拶をさせて頂きます。

交通安全対策で社会貢献を

茨城県交通安全施設業協同組合　理事長　小又　純

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことお慶び申し上げます。日頃より組合の事業運営に対し、ご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

昨年は、組合設立30周年という大きな節目を迎えることができました。これもひとえに皆様のご支援の賜物と御礼申し上げます。

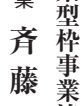
当組合では秋の交通安全運動期間に合わせた道路標識清掃点検ボランティア活動や、建設フェスタへの出展参等により業界のPRに努めております。また、技術講習会等を開催し専門技能集団としてのスキルアップを図っております。昨年は、交通安全対策として反射効果を発揮する貼付式路面標示材を試験施工し、安全安心な道路環境づくりに貢献したほか、技術力向上を目指した路面標示技能検定試験への協力や、身近なものになりつつある自動運転に欠かせない道路区画線の適正な管理についての講習会を開催しました。

今後も、組合員の更なる技術力の向上を目的とした講習会等を開催するなどして、発注者の皆様に安全・安心な工事と、より良い品質を提供できるよう努めてまいります。

本年も引き続き、地域社会への交通安全を向上させるために活動しております事ので、より一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げ新年の挨拶といたします。

柔軟な姿勢でチャレンジ

茨城県型枠事業協同組合　理事長　斉藤　正弘



新年あけましておめでとうございます。皆様には令和7年の新春をお健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、我々型枠業界を顧みますと、建設投資は堅調に推移しておりましたが、資材の高止まりや人手不足・人件費の高騰などにより、厳しい経営環境にさらされた一年となりました。

また、建設業への労働時間の罰則付き上限規制適用も始まりましたが、多くの専門工事業者と上限規制のクリアがままならない状況だと思います。クリアするためには、4週8閉所の実施が欠かせません。担い手確保を優位に進めていくためにも、建設現場における土日の週休二日制の統一が必須になると思います。

当組合では、定期的に意見交換会や勉強会を開催し、生産性の向上を図るなど創意工夫を重ねながら長時間労働の是正に取組んでいます。

労働時間の上限規制の適用は、我々専門業者にとってはとても大きな厳しい問題・課題でありますが、若者から選択される明るい未来を持った業界・生まれ変わるチャンスでもあると思います。当組合でも柔軟な姿勢で取組んでいきたいと思います。

年頭にあたり皆様方のご健勝、ご繁栄を心よりご祈念申し上げまして新年のご挨拶とさせて頂きます。

茨城県建設産業団体連合会

会　長　石津健光（(一社)茨城県建設業協会会長）

水戸市大町３－１－２２　電話　029(221)5126㈹

(一社)茨城県解体工事業協会
茨城県管工事業協同組合連合会
(一社)茨城県空調衛生工事業協会
(一財)茨城県建設技術管理センター
(一社)茨城県建設業協会
(一社)茨城県建築士会
(一社)茨城県建築士事務所協会
茨城県交通安全施設業協同組合
茨城県コンクリート圧送事業協同組合
茨城県コンクリート製品協同組合
(一社)茨城県建設コンサルタンツ協会
(一社)茨城県採石業協会
茨城県砕石事業協同組合
(一社)茨城県消防設備協会
(一社)茨城県造園建設業協会
(公社)茨城県測量・建設コンサルタント協会
茨城県鉄筋業協同組合
茨城県鐵構工業協同組合
茨城県電気工事業工業組合
(一社)茨城県電設業協会
茨城県塗装工業組合
茨城県生コンクリート工業組合
茨城県板金工業組合

一般社団法人　全国地質調査業協会連合会
一般社団法人　関東地質調査業協会茨城県支部

茨城県地質調査業協会

会社名	住所	電話
(株)アースリサーチ　茨城営業所	水戸市笠原町一五五一一	○二九一三〇三一五四一一五
(株)アサヒ基礎コンサルタンツ　茨城営業所	守谷市中央四一二一四一一〇一	○二九七一二一一五〇七一
(株)アサヒコンサルタンツ　本社	つくば市酒丸四七八一三八	○二九八四七一四四二五
(株)岡村地質　本社	石岡市南台三一一一一	○二九九一二六一五七一七
川崎地質(株)　水戸事務所	水戸市七軒町三一七一三（NAYUKIビル2F）	○二九一二〇一二五六五一
関東地質(株)　茨城営業所	水戸市宮町一一一四（NYMビル「KOSMIA」6階）	○二九二五三一八七一〇
基礎地盤コンサルタンツ(株)　水戸支店	水戸市泉町一一一四（水戸フコク生命ビル3F）	○二九一二一七一三四二三
協和地下開発(株)　茨城事務所	土浦市荒川東三一一七	○二九八四三一六五〇
(株)協和地質コンサルタント　茨城事務所	水戸市浜田一一一四（ARCビル）	○二九二〇〇一八六一一七
(株)建設地盤　水戸営業所	水戸市柳町一一三二一一	○二九二三〇三一三二二二
京葉ビルエンジニアリング(株)　水戸支店	水戸市柳町一一四一二七	○二九二三三一三〇四七
興亜開発(株)　茨城営業所	水戸市見川一一八八八一三三（来栖ビル）	○二九二四四一〇六七一
常磐地下工業(株)　本社	土浦市小松二一二四一二五	○二九八八二一八七五〇
(株)ジステック　本社	日立市白銀町一一一二四一一	○二九四一三二一八一九六
大日本ダイヤコンサルタント(株)　水戸事務所	土浦市中荒川沖町三一二（千代ビル〇〇）	○二九八八六一八一二二
伸光エンジニアリング(株)　茨城営業所	水戸市中央二一六一二九（AIG水戸ビル2F）	○二九二二五一四一六一
(株)地研コンサルタンツ　茨城支店	水戸市堀町一一一五一五	○二九一二五四一四六四一
(株)地質基礎　水戸支店	水戸市中央一一一八一八（アシスト第一ビル七〇〇）	○二九一二八一八三八
千葉エンジニアリング(株)　茨城営業所	土浦市虫掛三一七一〇〇（グリーンパレス四〇〇）	○二九八三五九一六六六
(株)中地盤コンサルタンツ　本社	水戸市元吉田町一六七六一六	○二九一三〇四一五五五六
(株)DSD・地盤　本社	土浦市東並木町三三二一	○二九八七九一五六四〇
(株)トーコー地質　茨城営業所	水戸市城南三一六八一六（アシスト城南ビル3階）	○二九一二四一八八八〇
(株)東建ジオテック　茨城営業所	水戸市白梅二一一〇一三三	○二九一二三一九一五二一七
(株)東京ソイルリサーチ　茨城営業所	つくば市梅園二一一一一二	○二九一八五一九五〇〇
東洋地質(株)　本社	潮来市辻六六一三	○二九九六三一三〇四八
(株)土質基礎コンサルタンツ　茨城営業所	水戸市東前一一三七三	○二九一三〇三一七九九一
中川理水建設(株)　本社	土浦市真鍋九一六一二六	○二九一八二一一六一一〇
日栄地質測量設計(株)　茨城営業所	水戸市元吉田町三三〇五一	○二九一三〇四一八二一三〇
日本物理探鑛(株)　東関東支店	水戸市白梅三一一〇一五（コーラルトップ〇八号）	○二九一三三一七三一五
(株)明和技術コンサルタンツ　本社	小美玉市外之内三九八一一	○二九九一五四一〇〇〇九

事務局／〒311-4164　水戸市谷津町１－23（測量設計会館内）
TEL029(257)6517　FAX029(257)6518
メールアドレス　info@ibaraki-geo.jp
ホームページ　http://www.ibaraki-geo.jp/

(一社)全国地質調査業協会連合会
東京都千代田区内神田１－５－13　内神田TKビル３F
TEL 03(3518)8873　E-mail jgca@zenchiren.or.jp
全地連ホームページ／https://www.zenchiren.or.jp

明けまして おめでとうございます

2025年

地域の安全・安心を守る

一般社団法人 茨城県建設業協会

会長　石津　健光
副会長　細谷　武史　〃　白土仙一郎
〃　秋山　光伯　〃　伊東　久夫
〃　大藤　博文　〃　藤崎　政行
〃　小林　伸行　〃　田口　年彦
〃　新井　孝　〃　小山　竜男
〃　田口恵一郎　〃　阪口　樹利
〃　重田　弘明
常任理事　梅原　基弘　〃　松崎　陽樹
〃　高野　潔　〃　茂木伊津夫
〃　羽生　義隆　〃　熱田　勝義
〃　松崎　里志　〃　佐々木孝夫
〃　白田　唯雄　〃　増川　剛
〃　中川原　勇　〃　木村　保幸
〃　田口　誠壽　〃　根本　和明
〃　株木　康吉　〃　吉田　雅幸
〃　鶴田　哲男　〃　松永　英信
〃　鈴木　一良　〃　海老原雅夫
〃　櫻村　守　〃　山口謙太郎
〃　沢畑　正剛　〃　酒井　幸一
〃　高橋　修一　〃　市原裕一郎
〃　松浦　一久　〃　高野　修也
〃　齋藤　実　〃　大内　康意
〃　関　和郎　〃　仲川　孝
〃　櫻井　俊一　〃　北島　正進
〃　柳瀬　香織　〃　吉田　康廣
〃　矢口　和博　〃　山本　宗一
〃　大内　光浩　〃　染谷　正美
理事　根本　勝義　〃　大坂　勇
〃　木村　晃　〃　高塚　幹夫
〃　大貫　茂男　〃　小沢　勲
〃　西山　孝　〃　野口　惠夫
〃　鈴木　勝彦　〃　高橋　正
〃　尾曽　賢和　〃　菊地　和幸
〃　関根　貴雄　〃　長山　朋之
〃　宇野　健司　〃　内藤裕一郎
〃　関口　宏　〃　小倉健太郎
〃　井坂　陽介　〃　高野　和子
〃　宇野　光雄　〃　石井　高子
〃　瀧　文雄　〃　阪口　美香
〃　千葉　和男　監事　松浦　義文
〃　浅川　清司　〃　小林　満
〃　大久保良弘　〃　小山　繁
〃　橋本　直行　〃　細田　誠一
〃　澤畠　弘樹　〃　池田　有孝
〃　益子　勇　〃　森　寛樹
〃　中野　章　〃　松本　尚佳
〃　迫　祥三郎　外会員一同

事務局　水戸市大町三―一―二二
TEL〇二九（二二二）五二二六（代）
FAX〇二九（二二五）一二五八
http://www.ibaken.or.jp

一般社団法人 茨城県建設業協会 水戸支部
水戸市大町三―一―二建設会館内
電話〇二九（二二二）五一二九
FAX〇二九（二三二）一四九八
支部長　田口恵一郎
副支部長　田口誠壽
同　根本勝義
同　木村晃
同　大貫茂男
同　西山孝
外支部員一同

一般社団法人 茨城県建設業協会 太田支部
常陸太田市山下町一二五二―三
電話〇二九四（72）二九六四
FAX〇二九四（72）六四九九
支部長　梅原基弘
副支部長　井坂陽介
同　宇野光雄
外支部員一同

一般社団法人 茨城県建設業協会 常陸大宮支部
常陸大宮市野中町三一二〇―一七
電話〇二九五（52）〇五四三
FAX〇二九五（53）一五四九
支部長　高野潔
副支部長　浅川清司
同　瀧文雄
同　千葉和男
外支部員一同

一般社団法人 茨城県建設業協会 大子支部
久慈郡大子町大子七七〇―四
電話〇二九五（72）〇四四二
FAX〇二九五（72）一二四五
支部長　大藤博文
副支部長　益子勇
外支部員一同

一般社団法人 茨城県建設業協会 高萩支部
高萩市下手綱一四五八―四
電話〇二九三（22）三七〇五
FAX〇二九三（23）四二六六
支部長　秋山光伯
副支部長　鈴木一良
同　中野章
同　迫祥三郎
外支部員一同

一般社団法人 茨城県建設業協会 鉾田支部
鉾田市安房一六五三
電話〇二九一（32）二四七三
FAX〇二九一（33）六四九七
支部長　羽生義隆
副支部長　伊東久夫
同　高橋修一
同　藤枝洋二
外支部員一同

一般社団法人 茨城県建設業協会 潮来支部
鹿嶋市大字井一二二八―二六
電話〇二九九（82）一九五九
FAX〇二九九（83）〇七六六
支部長　松崎里志
副支部長　小山竜男
同　阪口樹利
外支部員一同

一般社団法人 茨城県建設業協会 竜ケ崎支部
龍ケ崎市川原代町六一八二
電話〇二九七（64）二二五一
FAX〇二九七（64）〇四三九
支部長　細谷武史
副支部長　松浦一久
同　熱田勝義
同　佐々木孝夫
外支部員一同

一般社団法人 茨城県建設業協会 土浦支部
土浦市中高津三―一―一二
電話〇二九（八二二）六五一四
FAX〇二九（八二三）五〇三四
支部長　小林伸行
副支部長　斉藤実
同　吉田雅幸
同　松永英信
同　海老原雅夫
同　山口謙太郎
外支部員一同

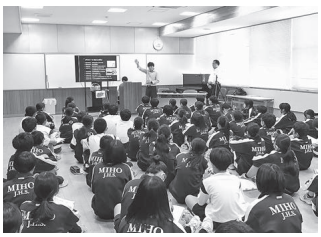
一般社団法人 茨城県建設業協会 筑西支部
筑西市二木成八〇六―二
電話〇二九六（22）二五三八
FAX〇二九六（25）〇〇六九
支部長　白田唯雄
副支部長　大内康意
同　仲川孝
外支部員一同

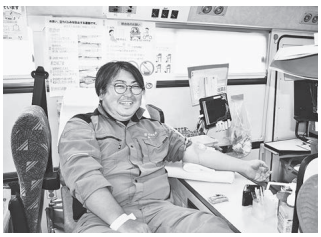
一般社団法人 茨城県建設業協会 常総支部
常総市新石下一三〇四
電話〇二九七（42）二二〇三
FAX〇二九七（42）四五七九
支部長　中川原勇
副支部長　山本宗一
同　染谷正美
同　大坂勇
外支部員一同

一般社団法人 茨城県建設業協会 境支部
猿島郡境町西泉田一三二六―二
電話〇二八〇（87）〇六一四
FAX〇二八〇（86）七四七九
支部長　新井孝
副支部長　小沢勲
同　野口惠夫
同　高橋正
同　菊地和幸
外支部員一同

「選ばれる」「魅力ある」「地域を支える」産業に

茨城県建設業協会


小中学生に建設業〝出前授業〟


献血活動

建設業合同説明会も開催

高校生が現場見学会

地域の建設業は、地域経済と雇用の下支えをする基幹産業であると同時に、災害等の発生時には最前線で応急対応を行う「地域の守り手」という重要な役割を担っています。

県建設業協会では、人材の確保・育成、働き方改革、生産性向上に取り組むとともに、建設業のイメージアップ等に取り組んでいます。

若者にとって魅力ある産業となるよう、新3K「給与、休暇、希望」に「カッコイイ」をプラスした新4Kの実現を目指し、「選ばれる」「魅力ある」業界へと取り組みを進めています。

そして、茨城県が進めている「活力があり、県民が日本一幸せな県」の実現に向けて、社会資本の整備や県民の安全・安心を支えていきます。

国や県などと意見交換

チャリティゴルフ大会で寄付金を贈呈

「道の日」道路美化活動

建設フェスタ

親子見学会

死亡災害ゼロ推進大会で無事故・無災害を確認

建女ひばり会も活躍

IGA
イガラシ綜業株式会社
本社／日立市幸町2-8-6
電話／0294-85-8100（代）
FAX／0294-85-8120（代）

総合建設業
夢・創造・人造り・街造り
株式会社 新井建設工業
代表取締役 新井 孝
本社 〒306-0403 茨城県猿島郡境町蛇池399
電話（0280）87-0500
FAX（0280）87-4346
E-mail arai0500@hyper.ocn.ne.jp

上下水道・工業用水・農業用水・環境設備・空調設備・衛生設備・電気設備 設計・施工
AKIRA 日立特約店
昱（アキラ）株式会社 茨城支店
取締役支店長 服部泰幸
茨城支店及土浦営業所 〒300-0046 土浦市千束町3-11
水戸営業所 〒310-0063 水戸市五軒町1-3-31
ひたちなか営業所 〒312-0011 ひたちなか市中根2445-2
北茨城営業所 〒319-1552 北茨城市磯原町本町2-4-1
日立営業所 〒317-0072 日立市弁天町3-1-16 201号室

茨城県知事許可（特）第6570号
特定建設業
株式会社 大木組
職場環境改善宣言企業
代表取締役 大木誠一
〒300-2746 茨城県常総市鴻野山1725番地1
電話 0297(43)7879
FAX 0297(43)7595
メールアドレス ookigumi@cello.ocn.ne.jp

地域社会に貢献する OHKI 特定建設業
大木建設株式会社
一級建築設計事務所
代表取締役会長 佐藤一巳
代表取締役社長 和田昭一
代表取締役副社長 佐藤春枝
本社 常陸太田市岡田町15-3
TEL 0294-74-5057(代)
FAX 0294-74-5357
水戸営業所 水戸市五軒町2-3-2
URL：http://ohki-k.jp/

㊫ 海老澤建設株式会社
ISO9001 認証取得
代表取締役 海老澤亨
本社 水戸市本町 3-16-32
電話 029(221)7407(代)
FAX 029(227)1606

OGURA 株式会社 小倉工務店
代表取締役会長 岡本眞一
代表取締役社長 小倉健太郎
本社 結城市若宮1-14
電話 0296(32)2711
FAX 0296(33)0652

特定建設業・生コン製造販売
OMORI
大森建設株式会社
代表取締役 大森利一郎
〒319-3703
本社 茨城県久慈郡大子町大字上郷1226
TEL.0295(77)0011(代) FAX.0295(77)0042
生コン部貝名沢工場（日本産業規格適合性認証）
茨城県久慈郡大子町大字上郷1223-1
TEL.0295(77)0315 FAX.0295(77)0028

土木建築鉄筋工事一式
株式会社 大平組
代表取締役 大平智彦
〒311-4144 水戸市開江町1590-4
TEL 029-252-1772 FAX 029-254-2888
E-mail:ohira-g@ceres.ocn.ne.jp
https://www.oohiragumi.jp
開江工場／水戸市開江町928
田野工場／水戸市田野町1013-7

成長する産業を支えるインフラ

Industry　Infrastructure

昨年7月に茨城県副知事に就任した岩下泰善氏。前職は国土交通省不動産・建設経済局建設業課長として、担い手3法の改正に携わった。建設業を良く知る岩下氏に、茨城の印象や地域建設業への思いなどを聞いた。

茨城県副知事　岩下 泰善氏インタビュー

いわした・やすよし

1972年生まれの52歳。長野県東御市出身。96年慶應義塾大学法学部を卒業後、建設省入省。大臣官房人事課企画官、国土交通省大臣秘書官（事務取扱）、住宅局住宅総合整備課長、不動産・建設経済局建設業課長を経て、2024年7月に茨城県副知事に就任。

趣味は旅行や食べ歩き。「なしやメロンなど茨城の果物をよく食べている。『常陸牛　煌（きらめき）』はとてもおいしかった。座右の銘は“案ずるより産むが易し”。「考えすぎずにとにかくやってみることに価値がある」

茨城の印象

私は長野県東御市（旧北御牧村）出身、山あり谷ありで、谷のところは日照時間が朝9時から夕方3時まで、なんていうところだった。山の上に住んでいたので、学校や買物など、どこへ行くにも標高差100mを上り下りしなければならなかった。それと比べると、茨城は真っ平らで何て住みやすい所だろうと感激している。

茨城は住宅敷地面積が日本一、可住地面積も全国上位で住環境が良い。農業産出額は農業大国の北海道、鹿児島に次ぐ3位で、首都圏ではナンバーワン。農産物は牛肉、豚肉やメロン、栗、かんしょ、お米もおいしい、食の宝庫。これも大なな平地が広がり、温暖で住みやすい、働きやすい環境があるからこそ。工業も、工場立地件数、県外企業立地件数ともに1位。非常に恵まれた環境だと感じている。

茨城の課題は

一方で、その魅力や有利さを生かしきれていないのではないか。ともすれば、これまでは大量に生産し、東京近郊の地の利を活かしたくさん売れば良い、という意識ではなかったか。しかしながら我が国の人口は減っていく。これからは、付加価値を高め、良いものを、相応の値段で、さらには海外にも売っていく、ということを目指していかなければならない。そのため、県ではブランド力の強化に取り組んでいる。常陸牛「煌」や「常陸の輝き」（豚肉）、「恵水」（なし）や「バラキング」（メロン）など、トップブランド化を推進するとともに、マガモ、イセエビ、シラウオ、シラス、キャビアなど新たなブランドも創出し、支援する。高いお金を出してでも買いたいと思ってもらえる、「儲かる農業」を目指していく。

産業面では、大学・研究機関がそろった「つくば」、グローバル企業発祥の地「日立」もある。持続可能な、雇用が生まれる企業を誘致し、定着させていく。

観光面では、「いばらき若目那」や「花絵祭」、さらにはサイクリングやトレイルなどの体験観光を強化し、新しい魅力の発信に取り組んでいる。

また、韓国を対象にゴルフ誘客を強化するなど、インバウンドにも力を入れている。

茨城のインフラについて

茨城の恵まれた産業を支えている要因の一つが陸・海・空のインフラの充実。常磐道・北関東道を軸に、圏央道4車線化、東関道整備なども進んでいて、港も茨城港、鹿島港、そして茨城空港もある。首都圏へのアクセスが良く、物流面でも優位。これだけ充実している県は他にないのではないか。特に、東関道ができると人やモノの流れも変化し、新たなネットワークが形成されるのではないか。また、茨城空港についても、中国便、韓国便も復活し、ますます利便性が向上するとともに、空港自体の機能の充実も求められていると思う。

一方で、災害に備え、流域治水や道路ネットワークの強化、老朽化対策や耐震化などにも取り組む必要がある。

建設業が果たす役割

災害対応やインフラ整備を担う建設業は地域になくてはならない、まさに「地域の守り手」としての役割を担っている。昨年元旦の能登半島地震の際も、発災直後から駆け付け、車中泊、トイレも食事も手弁当で、24時間体制で道路啓開などに当たっていた。また、鳥インフルエンザや豚熱の際にも、地元の建設業の方々が対応している。災害対応も防疫作業も、その地域に建設業の方々がいなければ対応できない。

地域に不可欠な建設業だが、勤務環境は3Kと言われ、将来の担い手確保に強い危機感を感じている。今後は、働く環境を改善し、処遇を上げ、誇りが持てる、いわゆる「新3K（休暇がとれ、給料がよく、希望が持てる）」、さらには「新4K（新3K＋かっこいい）」を目指し、持続可能な産業として成長していく環境を整えていく必要があると痛感している。

担い手3法の下、付加価値向上

地域建設業者へのメッセージ

昨年6月まで、国土交通省不動産・建設経済局建設業課長として、第3次担い手3法の改正に携わった。建設業に対する問題意識、そして期待は人一倍強いと自負している。

建設業は、構造的に受注産業であり、発注者から、元請、下請と仕事が流れていく。そのため、伝統的に川上が強く、決められた工期や請負金額の中で仕事を受けざるを得ず、特に下請にしわ寄せがいく。

しかしながら、2024年問題で残業規制が強化され、これまでのような短工期での突貫工事はできなくなる。処遇を上げないと人材も集まらない。物価上昇に伴い資材価格も高騰している。こういった問題に対応するため、発注者（民間発注者を含む）と元請、下請まで、対等なパートナーとして契約・交渉できるよう、適切な工期（週休二日の確保や平準化）、賃金（標準労務費）、資材価格の高騰に応じた価格転嫁などが着実に確保されるよう、今回の法改正が実現した。これまでの商慣習が大きく変わりうるインパクトだと思っている。これを生かすも殺すも、現場の関係者の意識、取組が重要。ともすれば言いたいことを言えなかった請負側からも、この新しい法制度を武器として発注側と交渉・契約し、安定した経営と将来の担い手確保のために、働き方改革や処遇改善を進めていただきたい。

一方で、漫然と工期が長く、請負金額が高くなれば良い、というものではない。これまでと同じ仕事の仕方ではなく、生産性を上げて付加価値を高め、高い報酬をいただく、そういった業界になっていくことが必要。まさに、今がその第一歩を踏み出すときだと思っている。制度の詳細はまだこれから検討されるものもあるが、発注者や消費者の理解も含め、全ての関係者の尽力に期待したい。

総合建設業
株式会社 霞工業
代表取締役　酒井幸一
本　社　茨城県土浦市富士崎1丁目15番1号
〒300-0813　電　話　029（821）2033㈹
FAX　029（822）6062

株式会社 折本工業
代表取締役　関　和郎
本　社　茨城県土浦市港町一丁目1番7号
TEL 029(822)3166
FAX 029(822)3169

あおいうみ あおいそら
小沢道路株式会社
代表取締役　小澤　勲
本　社　古河市女沼284－8
TEL 0280－91－2681(代)
FAX 0280－91－2682

一般土木工事・舗装工事・自然エネルギー事業
碎石地盤改良「エコジオ工法」
GOKAKEN 株式会社 五霞建設 Established 1974
株式会社 五霞建設
代表取締役　菊地和幸
〒306-0305　茨城県猿島郡五霞町冬木730－1
TEL 0280(84)0577㈹　FAX 0280(84)0443
URL：http://www.gokaken.com

総合建設業
株式会社 クシタ建設
代表取締役　串田一仁
本　社　茨城県下妻市堀篭1399番地
〒304-0033　TEL 0296－43－6522
FAX 0296－44－0328

道を拓き、水を治め、環境を守る
KIMURA
キムラ工業株式会社
代表取締役　木村和夫
本　店　牛久市中央3－22－2
電　話 029(870)2111
FAX 029(873)1121
支店・営業所　東京・千葉・埼玉

すべての人々へこころをこめて
電気、電気通信、管、機械器具設置
総合設備・雷総合防災・新防雷システム
株式会社 サンエンジニアリング
代表取締役　山室和徳
〒306－0235　茨城県古河市下辺見975－2
電　話　0280－32－3110　FAX　0280－33－0544

総合建設業
茨城エコ事業所　登録AAA
株式会社 佐藤工務店
代表取締役　佐藤章一朗
〒319－1106 茨城県那珂郡東海村白方599－10
TEL：029－282－3210　FAX：029－287－2880

特定建設業
株式会社 後藤工務店
会　長　後藤正一
代表取締役　後藤一憲
本　社　常陸太田市和久町1478
電　話　0294(85)0339㈹
FAX　0294(85)0346

建設産業を元気に！そして日本を元気に！

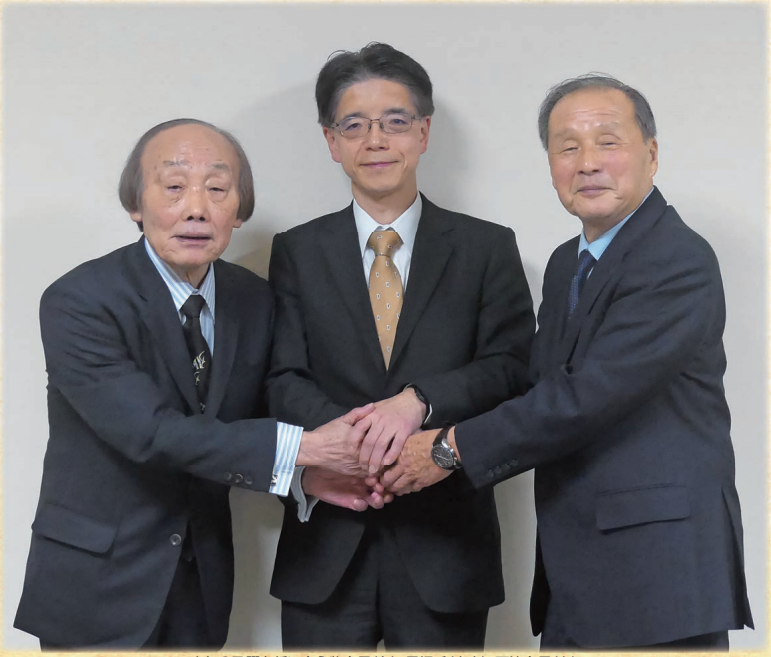
新春特別対談

石津（いしづ）健光（たけみつ）氏　県建設業協会会長　全国建設産業団体連合会会長

柴（しば）和伸（かずのぶ）氏　県建築士会会長　県建築関連団体交流会会長

見坂（けんざか）茂範（しげのり）氏　自由民主党参議院比例区支部長（建設産業）

地域の建設業や建設関連産業は、生産性の向上、働き方改革、担い手の確保などの課題に直面し、連携して課題に取り組むことが求められている。そこで弊紙では、新春特別対談として、県建設業協会会長で全国建設産業団体連合会の会長でもある石津健光氏、県建築関連団体交流会の柴和伸会長に加え、自由民主党参議院比例区支部長（建設産業）である見坂茂範氏に、建設行政に期待すること、国土強靭化への取り組み、働き方改革、生産性の向上、さらには新年の抱負などを語り合ってもらった。



本年の飛躍を誓い合う柴会長（左）、見坂氏（中央）、石津会長（右）

本文は12～13面

総合建設業　一級建築士事務所　総合不動産業
株式会社 清水建設
SHIMIZU SINCE 1966
URL http://shiken-c.com
代表取締役 清水洋一
〒311-0105 茨城県那珂市菅谷517－1
電話 029－298－0074
ＦＡＸ 029－298－0109

設計＆監理
(一社)茨城県建築士事務所協会会員
株式会社 柴建築設計事務所
代表取締役 柴 和伸
水戸市泉町3丁目1番28号第二中央ビル７階
TEL 029－227－0222 FAX 029－231－0960
URL http://www.shiba-arc.co.jp/

創業1946
三興電気株式会社
水戸市 029－226－7788

環境緑化・造園設計・施工・管理
株式会社 千本杉
併設・樹木医事務所
Senbonsugi
代表取締役 中村澄夫
本社 那珂市菅谷605－21
電話 029(298)0575
ＦＡＸ 029(295)5864
E-mail：kana.sk2@senbonsugi.jp

G KOUBOU
design,art,construction
Instagram
工事看板・名刺・のぼり・ステッカーなど印刷物のデザイン制作はお任せください！
代表 會澤優香
〒310-0841 茨城県水戸市酒門町 2934-1
mail：gkoubou.11@gmail.com

株式会社 水昇
代表取締役 會澤隆康
〒310-0841 茨城県水戸市酒門町2934－1
TEL・FAX 029－210－2443
mail：suikou1001suikou@gmail.com

◇特定建設業◇
DAITO 株式会社 大藤組
代表取締役 大藤博文
本社：久慈郡大子町小生瀬4053-2
電話 0295(76)０００７㈹
ＦＡＸ 0295(76)０１６１

株式会社 大成設備工業
代表取締役 鈴木幹翁
本社 ひたちなか市後台 454－5
電話 029(273)2930㈹
ＦＡＸ 029(273)2162

第一造園土木株式会社
代表取締役 廣瀬太
本社 茨城県土浦市大岩田５３４
〒300-0835 ＴＥＬ 029(821)３７０８
ＦＡＸ 029(823)０６６９
E-mail info@dai1zouen.jp

新春特別対談

建設産業界のリーダー展望と抱負を語り合う

生き生き働ける産業へ

県建築関連団体交流会会長
柴　和伸氏

しば・かずのぶ　1939年生まれ、84歳。柴建築設計事務所代表取締役。県建築士事務所協会名誉会長、県建築士会会長、県建築センター会長。建築関連団体で構成する「県建築関連団体交流会」の会長も務め、長年にわたり県内建築関係業界をリードしている。

県建設業協会会長
全国建設産業団体連合会
石津　健光氏

いしづ・たけみつ　1950年生まれ。74歳。神栖市出身。常総開発工業取締役会長。2018年から県建設業協会会長、県建設産業団体連合会会長。県アスファルト合材協会会長。24年6月には全国建産連会長に就任。大局観に立った視点で地域建設業界を牽引する。

自民党参議院比例区支部長
見坂　茂範氏

けんざか・しげのり　1968年生まれ、56歳。兵庫県出身。京都大学工学部土木工学科卒、建設省入省。福岡県県土整備部長、関東地方整備局企画部長、大臣官房技術調査課長、近畿地方整備局長を経て、2024年国土交通省退職。座右の銘は「全力投球」。

―昨年を振り返りますと、2024年問題など、建設産業界は大きな変革の年だったと思います。

石津会長　最近の国や県の公共事業予算は、「防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策」の実施などにより順調に確保されており、感謝申し上げたいと思います。一方で、ロシアのウクライナ侵攻の長期化、中東情勢の緊迫化が一層進み、原油をはじめとするエネルギー価格や、原材料価格、輸送費、建設資材の上昇が続き、地方の建設業にとっては厳しい環境だったと思います。

また昨年も、地球温暖化による異常気象により、各地で河川の決壊や豪雨による浸水、がけ崩れなどが頻発し、被害も甚大化しています。特に南海トラフ地方においては、正月の震度7の大地震に続き、9月には活発な秋雨前線や線状降水帯などの影響で記録的な豪雨となり、河川の氾濫や土砂災害が多発し、甚大な被害が発生しました。

建設産業界では昨年4月から、時間外労働の罰則付き上限規制が全面適用となりました。そのため、さまざまな課題が顕在化してきているのも事実です。建設産業界の働き方改革は喫緊の課題でもあり、担い手の確保のためにも避けて通ることができない問題です。週休2日への対応など課題は多いですが、国や県などのご指導もいただきながら、建築関連産業団体連合会の皆さんとも意見交換し、より良き方向へ進めればと考えております。

柴会長　働き方につきましては、昨年から4週8休が制度化されました。職人が現場に入る日数が減り、収入も減ってしまう。休日を増やす一方、職人の収入も同時に考えていかなければならないと思います。

専門工事業の方は、土日が休みではないし、なかなか若い人が入社してくれないと悩んでいます。地方の小規模の会社では、人員を増やしておかないとローテーションは難しい。元請けさんにも努力いただき、専門工事業の皆さんのお話しをよく聞きながら対応していきたい。

見坂氏　両会長がお話しになったことは、茨城県に限らず、全国各地で共通の課題だと認識しております。特に昨年は、2024年問題など大きな変革の年だったと言えます。

―地方の建設産業が「魅力ある産業」となるために大事なことは何でしょう。

石津会長　建設産業界は、魅力ある産業となるため、新たな3K（給与が良い、休暇が取れる、希望がある）に新たなK（かっこいい）を加えた4Kへの取り組みを進めています。4週8休など働き方改革も進める必要があります。これは、担い手の確保のためでもあります。専門工事業者や建設関連団体と連携しながら乗り越えてまいりたい。そして、若い人たちから「選ばれる」、働く人にとって「魅力ある」建設産業になるよう努めていきたい。

柴会長　建築関連の専門工事業は、天候とか前工程、後工程などで現場に入れる期間が限られてしまうという難しい部分もあります。専門業種でも職人さんの生活が成り立つよう、収入を安定させれば若い人たちも入職してくると思います。

働き方改革にも対応していかなければなりません。そのため、石津会長をはじめとする建設業の方と情報交換を密にし、建築関連団体交流会でも意見交換をしながら、より良い業界にしていきたい。↖

総合建設業
有限会社 東海組
代表取締役 小高廣子
本社 東茨城郡城里町那珂西2490
電話 029(288)3091
FAX 029(288)5645

地域社会に貢献する会社 TES 株式会社 田崎技術
代表取締役 田﨑翼
本社 潮来市築地544－2
電話 0299(62)3400
FAX 0299(62)3401
URL http://www.tasaki-gijyutu.com

TAKAKURA 高倉建設工業株式会社
代表取締役 髙倉美佳
本社／〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡2898-2
TEL(029)274-1691 FAX(029)274-1693
E-mail:info@takakura-kk.co.jp

特定建設業
仲田鋼建株式会社
会長 仲田謙治
代表取締役 仲田由美
本社／茨城県小美玉市羽鳥2624
本社営業所／茨城県小美玉市納場110-25
TEL 0299(48)4567
FAX 0299(48)2034
URL http://www.nakata.ne.jp/kouken

創意と工夫をもって顧客と地域に貢献する
◇ 総合建設業 ◇
株式会社 中島工務店
代表取締役 中島金作
本社：ひたちなか市馬渡向野2975－4
電話 029－274－3311(代)
FAX 029－274－3312
E-mail main@nakajima-const.co.jp
URL https://nakajima-const.co.jp

― 創業以来、地域と共に ―
株式会社 内藤工務店
NAITO ENGINEERING FIRM
会長 内藤裕二
代表取締役 内藤裕一郎
本社 〒311-3423 茨城県小美玉市小川383-11
TEL.0299(58)2050 FAX.0299(58)5106
E-mail：naito-koumu@nifty.com
URL：https://www.naito-ef.jp
営業所 〒311-3508 茨城県行方市沖洲497-1

塗装・防水 1953年創業
リフォーム　雨漏り対策
除菌抗菌対策　鳥害対策
あなたの町のペンキ屋さん
株式会社 ニシノ清塗工
代表取締役 西野雄太
常陸太田市西三町2132
http://www.nktoko.com
TEL 0294-72-7155

建設DX・ICT施工 ご相談下さい!!
＜電動式建設機械＞　＜自動化・無人化 建設DX＞
L25(VOLVO) 1.0㎥タイヤショベル
TB20e(竹内製作所) 0.038㎥ミニショベル
自動掘出しロボット SumiROBO
AI配筋検査端末 Field Bar®
県内営業所・お問い合わせ先
茨城営業部 ICT施工推進課
総合レンタル業のパイオニア 西尾レントオール株式会社
☎.029-297-4126
水戸営業所 ☎.029-247-1131　鹿嶋プラント営業所 ☎.0299-95-9240
ひたちなか営業所 ☎.029-275-2661　常総営業所 ☎.0297-22-5240
日立営業所 ☎.0294-44-7050　古河営業所 ☎.0280-75-0240
鹿嶋営業所 ☎.0299-90-0240　土浦営業所 ☎.029-842-7240

◇ 総合建設業 ◇
長山工業株式会社
代表取締役 長山朋之
常陸大宮市門井145番地の6
電話 0295(55)2527(代)
FAX 0295(55)2855

『選ばれる』建設産業に

魅力あふれる建設業へ

見坂　茂範氏 が考える主な政策

【防災・減災、国土強靱化】
災害が多発している日本には、国土強靱化が不可欠です。
このため、「国土強靱化基本法」に基づく「国土強靱化実施中期計画」を策定し、計画的かつ継続的に国土強靱化対策を進めることが必要です。
【経済成長につながるインフラの整備（景気の好循環）】
公共事業による積極的な投資を行うことにより、民間投資も喚起します。
インフラが整備されることにより企業立地が進み、観光客が増加し、企業活動も盛んになります。そして、法人税収が増えれば、地方公共団体も財政が良くなります。
適切な価格転嫁により、デフレ経済からの脱却を図り、ＧＤＰの増加につなげることが重要です。このような景気の好循環につなげるためには、「安定的な公共事業予算の確保」が不可欠です。
【持続可能な建設産業へ】
「防災・減災、国土強靱化」「経済成長につながるインフラの整備」のために、建設産業が果たす役割は極めて大きい。
そのためには、「持続可能な建設産業」であることが重要です。
①賃金アップ（設計労務単価、技術者単価のさらなる引き上げ）
②生産性の向上
③働き方改革（週休２日、時間外労働の削減）
などを推進してまいります。

見坂氏　これからの建設産業を考えますと、さまざまな課題がありますが、建設関連産業の方々にもきちんと仕事が行き渡るようにすることが一番大事と思っています。
地方では公共事業が占める部分が大きいと思います。公共事業が活発なところは民間工事も呼び込めます。
最近は資材価格や燃料価格が高騰し、公共事業の実質的な発注量が減ってきています。そのため予算総額をもっと上げて、公共事業の発注量を増やしていく。仕事がないことには会社の経営は成り立ちません。従業員の給料も、仕事が無ければ上げることができない。これらに努めることが私の最大の役目だと考えています。
そして、若い人たちに「選ばれる」建設産業にしていかないといけないと思っています。

―見坂氏の建設産業への思いとほ、どのようなものでしょうか。

見坂氏　私は兵庫県の出身で、父は土木職人をしていました。父は年中、晴れていれば現場に出て仕事をしていました。雨が降れば「現場が心配だ」と言って見に行っていました。そんな父の姿を「かっこいい」と思っていました。
そして自分も「地域を守る仕事がしたい」と思い、大学は土木工学科を選び、建設省（現国土交通省）へ入りました。
建設省では、全国のさまざまな現場で仕事をさせていただきました。２０２１年４月からは関東地方整備局の企画部長として、関東一円の建設業で働く人たちの窓口となり、意見交換をさせていただき、地域や業界の課題についてお話し聞かせていただきました。
本省の技術調査課長の時は、発注行政全般の総元締めということで入札契約制度の改善、歩掛作成という仕事をいたしました。
その後、近畿地方整備局長となりましたが、昨年６月、佐藤信秋参議院議員から「後継者に」とご指名いただき、頑張っていくことを決意いたしました。
佐藤先生からは「建設産業のことを一番考えているのはお前だろう。新・担い手３法の作成にも中心となって携わり、建設産業に詳しい見坂くんに、今後の建設産業の未来を託したい」と言われました。そこまで期待していただいたのなら「頑張ろう」ということになりました。

本年の飛躍を誓い合った

石津会長　見坂氏はこれまで、国土交通省の職員として建設産業について行政の立場でさまざまな法制化などにご尽力をいただき、建設産業を熟知されている方だと、ご活躍を期待しております。

柴会長　建築関連団体としましても、建築関連産業のことをよくご存知の方が活躍されますことに期待しております。地方の建築関連産業の現状をご理解いただき、事業量の増加、担い手確保などの課題解決にご尽力くださることをお願い申し上げます。

―見坂氏が訴えたい施策は何でしょうか。

見坂氏　私が考える施策は、大きく３点あります。
一つ目は、防災・減災、国土強靱化です。
災害が多発している日本には、国土強靱化が不可欠です。このため、「国土強靱化基本法」に基づく「国土強靱化実施中期計画」を策定し、計画的かつ継続的に国土強靱化対策を進めることが必要不可欠です。
二つ目は、経済成長につながるインフラの整備です。
公共事業による積極的な投資を行うことにより、民間投資も呼び込めます。インフラが整備されることにより企業立地が進み、観光客が増加し、企業活動も盛んになります。そして、法人税収が増えれば、地方公共団体も財政が良くなります。
そのため、適切な価格転嫁により、デフレ経済からの脱却を図り、ＧＤＰの増加につなげることが重要です。このような景気の好循環につなげるためには、「安定的な公共事業予算の確保」が不可欠になります。
三つ目は「持続可能な建設産業へ」です。
防災・減災、国土強靱化、経済成長につながるインフラの整備のためには、これらを担う建設産業が果たす役割は極めて大きいものがあります。それには「持続可能な建設産業」であることが重要になります。
そのため、賃金アップにつながる設計労務単価、技術者単価の引き上げ、建設ＤＸなどによる生産性の向上、担い手にもつながる働き方改革などを推進してまいりたい。

石津会長　地域建設業は、社会資本の整備や維持管理を行い、地域の安全・安心を確保する「地域の守り手」という社会的使命を担っています。
一方で、「地域の守り手」という役割を継続して果たしていくためには、健全な企業経営と安定的な受注の確保が前提となります。そのため、社会資本整備の計画的な推進と、公共事業予算の持続的・安定的な確保・拡大、公共事業の円滑な推進等を、ぜひお願いしたいと思います。

見坂氏　私の思いは、「地域経済を支え、日本経済を支える建設産業を元気にしていきたい」ということです。皆さんの課題がなるべくでも解決できるように、働かせていただきたい。

石津会長・柴会長　本年もお互いが連携し、協力して、より良い建設産業、２０２５年にしていきましょう。

特定建設業
野口機設工業株式会社
代表取締役　野口貴生
ISO9001認証取得
茨城県結城郡八千代町平塚3477−6
ＴＥＬ　０２９６−４８−２２５１
ＦＡＸ　０２９６−４８−２７６１

創業76周年　～ 技術と安心をサービスします ～
根本電興株式会社
代表取締役　根本暁生
本社　常陸太田市国安町１２８４−１
営業所　常陸大宮市・結城市

特定建設業
㈱根本工務所
代表取締役　根本敬久
〒311−0311 茨城県常陸太田市町屋町１４８７
電話　０２９４−７８−００３６
ＦＡＸ　０２９４−７８−００３７
E-mail nemotoengineer@hkg.odn.ne.jp

総合電気設備工事業
日立電設工事株式会社
代表取締役　橋本弘子
本　社／茨城県日立市城南町3丁目3番5号
TEL 0294-22-5431（代表）　FAX 0294-22-5452
勝田支店／茨城県ひたちなか市田彦950-122（ＨＤＫビル）
TEL 029-272-2201（代表）　FAX 029-276-9595

特定建設業
宅地建物取引業
日立商事株式会社
代表取締役　小林啓繁
本　社　常陸太田市金井町1786−2
ＴＥＬ（0294）72−6262㈹
ＦＡＸ（0294）72−6263

ISO9001認証取得
わたしたちの企業は、社員一人ひとりの汗で少しでも地域社会の発展に寄与できるよう努力いたしております。
総合建設業
白田工建株式会社
代表取締役　白田唯雄
桜川市真壁町東矢貝683　TEL0296(54)1121　FAX0296(54)1797

特定建設業
HEISEI
平成建設株式会社
代表取締役　松永正宏
茨城県石岡市府中2丁目3番16号
TEL 0299−23−0611㈹
FAX 0299−23−0612
URL http://www.heisei-kensetsu.jp/
E-mail: info@heisei-kensetsu.jp

総合建設業
fujita
株式会社藤田工務店
代表取締役　藤田紀子
本　社：久慈郡大子町矢田546−6
電　話　0295(72)０３６５㈹
ＦＡＸ　0295(72)０９７１

総合設備業
株式会社藤設備
代表取締役　斉藤芳典
本　社　茨城県日立市日高町２−６−21
ＴＥＬ０２９４（４２）８１６１
ＦＡＸ０２９４（４３）２２００

次世代担い手の赤裸々ホンネ

座談会　水戸日建工科専門学校生 × 藤田康広先生（㈱オセヤ代表取締役社長）

弊社では日々、建設業界の取組みなどを取り上げている。しかし今回は、建設業界に憧れを抱く建築設計や建築インテリアデザインなどを学ぶ水戸日建工科専門学校生にスポットを当て、非常勤講師として構造力学Ⅰ・Ⅱを担当する㈱オセヤ代表取締役社長（ひたちなか市）の藤田康広先生が受け持つ生徒たちに、業界に対する不安や期待、臨むことなど、赤裸々な本音を話してもらった。

建築設計科 1年生
池田（いけだ）　怜生（れい）さん
大洗町出身 19歳

建築設計科 2年生
東峰（とうみね）　聖人（まさと）さん
鉾田市出身 19歳

建築設計研究科 3年生
鈴木（すずき）　愛里（あいり）さん
那珂市出身 21歳

◎水戸日建工科専門学校に入学した理由・きっかけは？

【1年・池田さん】リフォーム系のテレビ番組が好きで良く観ていて、テレビで観たことを家でDIYしてみたりもしました。中学校3年生で高校を決める時に、物づくりをしたくて本当は工業系の高校に行きたかったのですが、スポーツ推薦を貰いたこともあり私立の高校に進学しました。でも、やはり自分の中で建築への興味や憧れが強く、建築関係を学べる専門学校に進もうと思いました。

将来の夢が1級建築士を取って仕事をすることだったので、合格率が高かったこの学校を選びました。

【2年・東峰さん】僕は、高校3年生まで進路が決まっていなくて、当時は先生たちからのプレッシャーも感じていたりしましたね（笑）ずっと、「将来自分は何をしたいのだろう」と自問自答して悩んでいました。自分と向き合い続けた時に、ふと、昔から図画工作などの物づくりが好きで、小中学校時代は図画工作のコンクールなどで受賞した経験もあったことを思い出し、好きなことを仕事にできないかと思い立って、建築を学んでみたいと考えるようになりました。

【3年・鈴木さん】私は、自分の家が小学生の時に建ったんです。けれど、家の形が立方体のようなありふれたデザインの家で、屋根も外壁も普通。そこから、よその家のデザインに憧れを抱くようになり、自分の中で勝手に好きな住宅ランキングを頭の中でつくっていました（笑）池田くんと同じように、私もリフォーム系の番組が好きで、よく見ていたので、自分の進路を考えた時に住宅にも携われる建築関係に進みたくて専門学校に入学しました。小さいころのコンプレックスや憧れが今の夢につながっています。

また、アルバイトとしてお客様と話するのが好きだと気づいたので、接客と住宅どちらも合わせて仕事にできる、住宅関係の営業設計を仕事にしたいと考え、ハウスメーカーで営業設計として働くことにしました。

夢はお金持ち…!?

◎将来の夢は？

【1年・池田さん】1級建築士になりたいです。そもそもの将来の夢はお金持ちになることです（笑）お金が欲しいので儲かるイメージ。あとは、話すことも大好きなので営業設計もやってみたいと思っています。お客様とにぎやかにお話しながら仕事を進めてみたいな、と。

【藤田先生】将来、具体的につくりたい建築物とかイメージはある？

【1年・池田さん】住宅や皆が使える建築物をつくりたいです。例えば、海沿いに誰でも使えるようなバスケットコートやスケートボードパークだったり、皆が皆でエンジョイできるような遊技場のようなものを作ってみたいですね。

【藤田先生】東峰はどう？

【2年・東峰さん】今、就職活動中で、住宅設計の会社や構造設計以外の会社などを見に行かせていただきましたが、やはり構造設計が今1番やりたいなと再認識したところです。就職先は構造設計ができる会社を選びたいですね。藤田先生と一緒に勉強しています。

【藤田先生】何か構造設計したい建物はあるかな？

【2年・東峰さん】サッカースタジアムや競技場の構造をつくりたいなと思っています。サッカーをやっていたので、行くたびに、スタジアムの大きい規模感や構造に対してすごいなと圧倒されていて、その時から構造に対して興味がありましたね。

校内には卒業生たちの手がけた作品がずらり！

「まち」も「ひと」も輝く明日へ
～信頼・技術・挑戦の100年企業を目指して～
まちづくりコンサルタント 株式会社 三力三
代表取締役　三上 靖彦
○企画・計画○区画整理○市街地整備
○土木設計○測量調査○用地補償○GIS
本　社：茨城県水戸市河和田町4471－45
https://www.mikami-web.co.jp
E-mail：info@mikami-web.co.jp

特定建設業
地域に貢献する信頼と実績
松尾建設株式會社
代表取締役　松尾　拓也
〒300-1153　本　店　茨城県稲敷郡阿見町実穀1333番地
〒300-0871　土浦支店　茨城県土浦市荒川沖東３丁目10-9
TEL　029-841-1520　FAX　029-842-7881
http://www.matsuo-kensetsu.co.jp/
Quality ISO 9001 認証事業所 本社

特定建設業
われら・夢・楽・創・人
(有)益子工務店
代表取締役　益　子　俊　文
本社　〒319-3542 茨城県久慈郡大子町初原543
ＴＥＬ 0295(78)0123(代表)
ＦＡＸ 0295(78)0888

特定建設業
事業を通して地域社会に貢献する
ライナー建設株式会社
本　社　茨城県下妻市堀篭1471-1
TEL　0296-43-3997
FAX　0296-43-3264

森田建設工業株式会社
代表取締役　大　橋　一　博
本　　社　茨城県古河市仁連1347番地
電　話　0280-76-1331㈹
ＦＡＸ　0280-76-5805
鹿沼営業所　栃木県鹿沼市下南摩町11番地
電　話　0289-77-3155㈹
ＦＡＸ　0289-77-3120
E-mail　moritakk@peach.ocn.ne.jp
HP　www.moritakk.e-arc.jp
エコアクション21 認証番号0006423

水戸通信工業株式会社
代表取締役　飯　田　保　二
本　　社／水戸市新荘２丁目７番33号
TEL 029－225－2215
つくば支店／稲敷郡阿見町うずら野１丁目10－25
TEL 029－846－1911

NPO法人 全国G空間情報技術研究会
関東中部G空間情報技術研究会
【県内会員】
㈱安藤測量設計（高萩市）
㈱山形測量（日立市）
【事務局】　全国会員数１００社
第一測工㈱ 内　担当：小 堀　tel.028-633-0468

建設産業と、ともに歩みつづける
― 公共工事の前払金保証・契約保証 ―
東日本建設業保証株式会社
茨城支店長　松　本　尚　佳
〒310-0062 水戸市大町3-1-22　茨城県建設センター6F
TEL　029-221-3800　FAX　0120-027-306

人と社会と自然との調和
making HARMONY
株式会社 龍崎工務店
CO., LTD. RYUZAKI KOUMUTEN
代表取締役社長　龍　崎　眞　一
本　　社　〒319－2601 常陸大宮市高部３９７８
TEL0295(58)2311 FAX0295(58)2312
営業所　美和第２事務所・大宮営業所・那珂営業所
URL　http://www.ryuzaki.co.jp/

「知識が人生を豊かにする」

非常勤講師
構造力学Ⅰ・Ⅱ担当

藤田（ふじた）　康広（やすひろ）先生
ひたちなか市　㈱オセヤ代表取締役社長
（構造設計一級建築士）

最終目標は　皆を笑顔にすること

【藤田先生】鈴木は就職先が決まっているけど、どんなお客様にどんな家をプランニングしたいとかは考えているかな？

【3年・鈴木さん】就職先はは決まりましたが、営業設計というのは夢を叶えるための手段なんです。その先にある大きな夢・目標はお客様を皆、笑顔にすること。私のプランニングや接客で皆に笑顔になってもらうのが夢なので、老若男女、その人たちの関係性に合わせた住宅を幅広く提供したいです。お客様の好みに合わせたプランを考えて、笑顔になれる住宅をつくりたいですね。

◎建設業界に対するイメージはどのようなイメージ？

【1年・池田さん】それぞれの個性をお客さんに伝えられる仕事だと思うので、良い仕事、業界だなと思っています。ただ、「先輩の背中を見て学べ」という風潮は、少し不安に思います。自分は、背中で語られるよりは、しっかりと1対1の対話で教えていただけると、働きやすいなと考えています。そういう職場であれば、きっと上司でも先輩でも相談がしやすくて、風通しが良い職場なんだろうなと惹かれますね。

◎飲み会とかも行きたい？

【1年・池田さん】行きたいですね（笑）社員旅行とか、人とコミュニケーションをとることが好きなので、誘ってほしいです。

【藤田先生】若い世代では珍しい貴重な存在だ（笑）

やっぱり…　物づくりが好き

◎東峰さんと鈴木さんはいかがですか？

【2年・東峰さん】業界に対するイメージは、世間一般的な3Kのイメージが強いのが事実です。しかし、実際に働いている人から辛い面を聞いたとしても、やはり自分の中では「物づくりが好き」だという気持ちが強いので、多少辛くても、やりたいことをやってみたい。ネガティブな話を聞いても、諦めることや辞めることは考えなかったです。好奇心や探求心が勝ちました。

あとは、今まさに就職活動真っただ中で、インターンシップも行かせていただいていますが、インターンシップで聞いていた話と実際に入社した後のギャップが大きいのではないかという不安が正直あります。入社後の自分の生活リズムなどがどうなるのか、各企業の実情は今の時点からしっかりと把握しておきたいです。入社してから「聞いていた話と違うな・・・」と思ってしまうのは避けたいのが本音ですね。

コミュニケーションも重要だとは考えますが、社員旅行のように活発すぎるよりはプライベートな時間も充実させたいですね。

【3年・鈴木さん】私は、就活セミナーなどでいろいろな話を聞いていく中で、まだ女性活躍という点は普及していないのかなと感じました。セミナーで、現場で働く女性から話を聞いても、福利厚生はしっかりしていたとしても大変そうだなという先入観があって、ネガティブなイメージが強いです。ただ、内定をくださったところには内定前のインターンシップと、内定後のインターンシップに行かせていただきましたが、ギャップを感じなかったのです。イメージ通りで不安は特にないです。

あとは、就職先を決めるにあたって、どんな働き方をしたいかとイメージしていた中で、私は、1人1人の個性が出せる会社が良いなと考えました。私は、責任感が強いタイプなので、自分にも責任があるような仕事をまわしてほしいと思っています。

◎では、鈴木さんのご自身の就活経験を経て1年生の池田さんと就活真っ最中の東峰さんに何か、アドバイスできることはありますか？

【3年・鈴木さん】先生の話をよく聞いてチャンスを逃さないこと！（笑）私が就職先をすぐに見つけられたのも、先生が「住宅興味ある人いたら声かけて～」と言ってくれたタイミングですぐに声をかけに行ったから決められたので、そういった小さなチャンスをちゃんと掴むことが大事じゃないかな（笑）

【1年・池田さん、2年・東峰さん】参考になります（笑）

◎最後に、藤田先生から学生たちへの期待や、想いをお聞かせください。

【藤田先生】自分がこの学校に入る前と後で何が変られているかを考えた時に、構造設計を実務にしている人がリアルな声を子供達に届けられていること、かと思います。自力で調べるのと、実際に働いている人から経験を教わるのとでは、全く違うじゃないですか。自分達のような立場から話が聞けるというのはすごく貴重なんじゃないかなと思います。今ここで、建設業界に興味を持って学んでくれている学生たちには、やっぱりいい会社に入って活躍してほしいと思うので、よりよい情報提供をしていきたいですね。教え子たちと一緒に仕事をするというのは私たちにとってもすごく喜びなんです（笑）

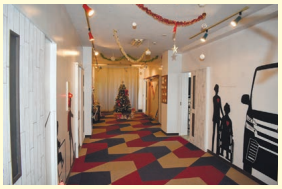
世の中の若者で建設業を希望する人はやはりかなり少なくなっていますよね。子供たちが建築を学べる環境があまり整っていない環境もあるかと思います。その中で、専門学校に通うような子たちは、ものすごく貴重な存在だと改めて思いました。

最近、卒業生と一緒に仕事をする機会も増えているんです。そういう機会がどんどん増えるように、学生たちの一助になれたら良いなと思っています。担当科目の話だけでなく幅広い観点で、学生たちとコミュニケーションをしっかり図っていけるように努めています。

授業中にもよく生徒に言っていますが、家や建物をつくるということは、人間が縄文時代からずっと続けてる行為で、どれだけネット社会が進んだとしても多分これからも人間は作り続け、なくなる仕事ではないと思うんですよね。それはきっと、つくってること自体が楽しいから、という理由もあるのではないかと思うんです。

学生たちのためにできる限りのことを教え続けたいし、「知識が自分の人生を豊かにする」ということもわかってほしいので、そういう話も今後もしていきたいと思います。

同じ目標を見て学んでいる専門学校だからこそできる仲間たちとの関係性を大事に、将来に向かって突き進んでいってほしいですね。



階段の踊り場にもフロアにも作品がたくさん！

これまでにない現場を、
これからも現場とともに。

モノづくりの
現場の“未来”を創る

謹賀新年

皆様に幸多き年となりますようお祈り申し上げます。
本年も何卒よろしくお願い申し上げます。

2025年　元旦
コマツ茨城株式会社
株式会社イバジュウ

ホームページ　Instagram

〒310-0845　茨城県水戸市吉沢町358-1

KOMATSU コマツ茨城株式会社　イバジュウ

茨城県内建設業者の完工高上位“20の顔”

株木建設㈱
資本金　2,700,000千円
完成工事高　33,558,390千円
《2024年5月決算》

コスモ綜合建設㈱
資本金　55,000千円
完成工事高　6,673,910千円
《2024年3月決算》

㈱大貫工務店
資本金　40,000千円
完成工事高　5,265,257千円
《2024年7月決算》

昭和建設㈱
資本金　50,000千円
完成工事高　5,162,681千円
《2024年3月決算》

菅原建設㈱
資本金　81,000千円
完成工事高　3,541,438千円
《2024年5月決算》

小沢道路㈱
資本金　30,000千円
完成工事高　3,583,794千円
《2024年9月決算》

㈱染谷工務店
資本金　60,000千円
完成工事高　4,182,341千円
《2024年3月決算》

㈱三共建設
資本金　50,000千円
完成工事高　3,017,544千円
《2024年3月決算》

谷原建設㈱
資本金　50,000千円
完成工事高　7,325,124千円
《2024年9月決算》

日興建設㈱
資本金　50,000千円
完成工事高　3,292,520千円
《2024年10月決算》

鈴縫工業㈱
資本金　100,000千円
完成工事高　9,791,931千円
《2024年3月決算》

㈱秋山工務店
資本金　200,000千円
完成工事高　8,013,087千円
《2024年5月決算》

㈱オカベ
資本金　90,000千円
完成工事高　5,076,415千円
《2024年8月決算》

日立土木㈱
資本金　60,000千円
完成工事高　3,555,215千円
《2024年4月決算》

㈱ニシノグループ
資本金　20,000千円
完成工事高　4,761,150千円
《2024年6月決算》

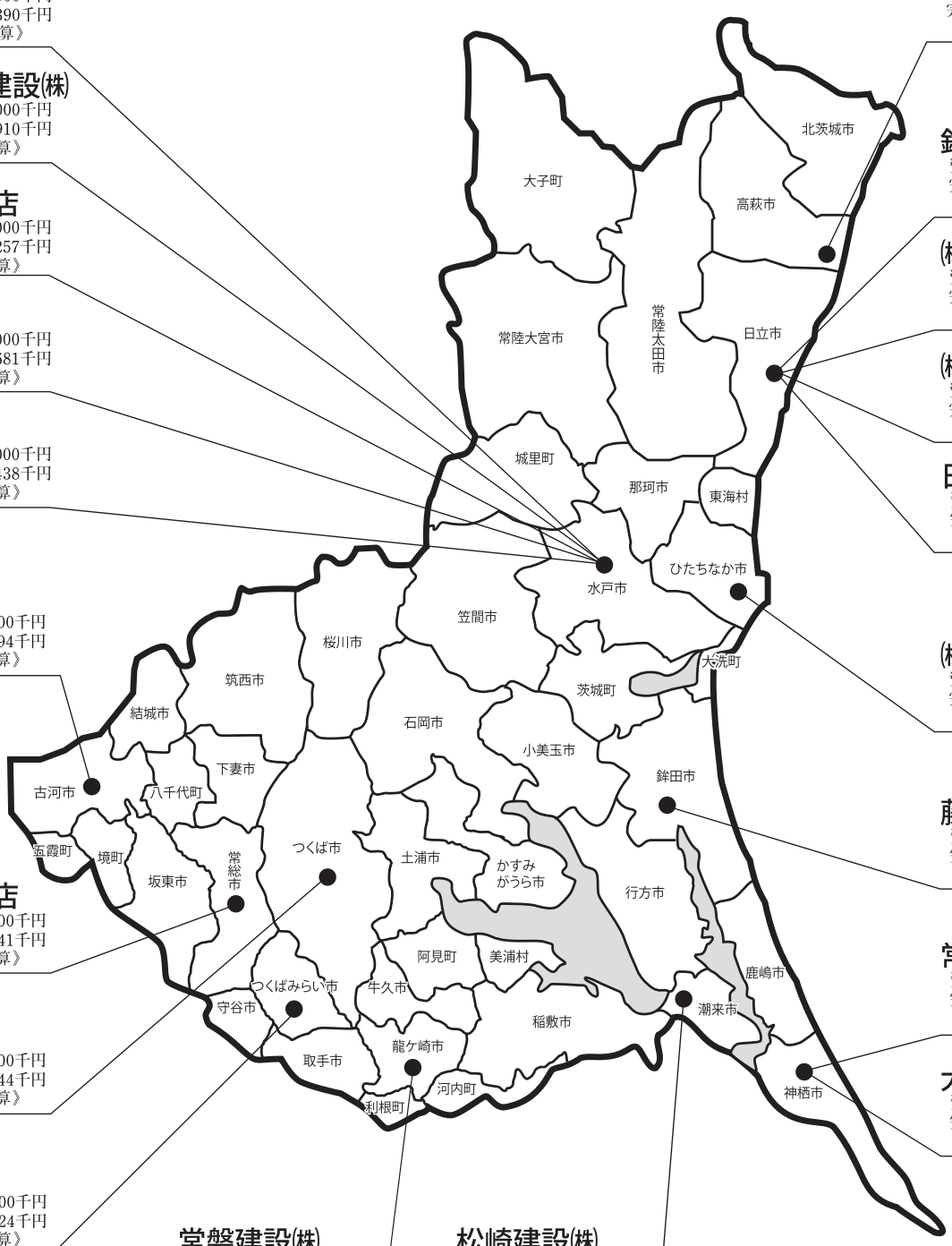
藤井建設㈱
資本金　57,600千円
完成工事高　3,369,827千円
《2024年9月決算》

常総開発工業㈱
資本金　100,000千円
完成工事高　11,634,161千円
《2024年9月決算》

大勝建設㈱
資本金　50,000千円
完成工事高　2,883,058千円
《2024年6月決算》

常磐建設㈱
資本金　22,500千円
完成工事高　6,229,986千円
《2024年6月決算》

松崎建設㈱
資本金　22,500千円
完成工事高　3,088,900千円
《2024年8月決算》



※本紙調べ。
※主に土木・建築の公共受注を基準としています。

茨城県内建設業者の完工高上位“20の顔”

技術と誠意で地域に貢献する

株式会社 大貫工務店

代表取締役 大貫茂男

水戸本店　〒310-0842　茨城県水戸市けやき台3丁目62-1
TEL：029-239-3883(代)　FAX：029-239-3881
E-mail：honsya@oonuki.co.jp
URL：https://www.oonuki.co.jp

ISO 9001 14001

あおいうみ あおいそら

小沢道路株式会社

代表取締役　小澤　勲

本　社　古河市女沼284－8
TEL 0280-91-2681(代)　FAX 0280-91-2682

For our active future

いきいき未来へ

コスモ綜合建設株式会社

COSMO

代表取締役　池田大輔

本　　社　〒310－0842　茨城県水戸市けやき台2丁目13番地2
電話029－248－5358㈹　FAX029－248－5377
つくば営業所　〒305－0033　茨城県つくば市東新井2－1KMS-S2－403号室
電話029－852－5000　FAX029－852－5077
https://www.cosmo-style.jp

地域とともに豊かな生活環境をつくる

常総開発工業株式会社

取締役会長　石津健光
代表取締役　石津正美

本　社　〒314-0134　茨城県神栖市賀2108番地8
TEL 0299-92-3875㈹　FAX 0299-92-5505
http://www.josokk.co.jp/
支　店／水戸・佐原・つくば　営業所／土浦・成田・稲敷・鉾田

総合建設業
～時代が求める品質を超えて～

菅原建設株式會社

代表取締役　若松　亜紀子

本社／茨城県水戸市六反田町1213－1
TEL 029(350)6396㈹　FAX 029(350)6747
静岡
https://sgccl-2.com/

総合建設業

ひとが輝く　Shine Company

someya

株式会社 染谷工務店

代表取締役　中山英俊

茨城県常総市水海道渕頭町2982
TEL 0297-22-2871　FAX 0297-23-1118
つくば営業所・守谷営業所

地域に貢献できる建設産業を目指す

常磐建設株式会社

代表取締役　佐々木　孝夫

茨城県龍ケ崎市馴馬町2846－1
電　話　0297(62)2121㈹
FAX　0297(64)2780

〈国土交通大臣 特定建設業許可 第905号〉

日興建設株式会社

代表取締役社長　安　勝彦

本　　社　茨城県高萩市安良川915－4
電話0293(23)3711㈹
支店/営業所　水戸・日立・千葉・福島／北茨城

技術と信頼で躍進する綜合建設業

藤井建設株式会社

代表取締役社長　原　澤　武　夫

本　社　〒311-1517　茨城県鉾田市鉾田1068-2　藤井ビル1F
TEL 0291-33-4046　FAX 0291-33-4049
E-mail fujii-gp@trust.ocn.ne.jp
ホームページ　http://www.fujiigroup.co.jp/

確かな技術と誠実さで社会に奉仕致します

綜合建設業

YWR

谷原建設株式会社

代表取締役　小林圭一

本　社　茨城県つくばみらい市下長沼118－1
電話　0297(52)2298　FAX　0297(52)4867
URL　https://www.ywr.co.jp/

郷土づくりに感謝をこめて

総合建設業
ISO9001
ISO14001　認証登録
国土交通大臣許可 第219号

株式会社 秋山工務店

代表取締役会長　秋山光伯
代表取締役社長　秋山芳久

本　社／日立市大沼町1丁目7番1号　電話0294(34)2233㈹　FAX0294(34)6910
営業所／東京・水戸・つくば・ひたちなか

あすを築く

総合建設業　国土交通大臣許可　第1号

OKABE

株式会社オカベ　代表取締役　岡部 英明

本　社　日立市多賀町二丁目10番7号　TEL. 0294-36-1681　FAX. 0294-32-0248
営業所　水戸・つくば・鹿嶋・北茨城・取手・いわき

生きるちからを作る会社

株木建設株式会社

代表取締役社長　株木　康吉

本店/茨城本店　茨城県水戸市吉沢町311－1　TEL029－248－0222㈹

SANKYO

株式会社 三共建設

代表取締役社長　宗清　明

ISO9001 認証取得
MSA-QS-2307　JAB QS Accreditation R023

本　社：茨城県つくば市春日2－24－3
TEL　029－858－3311㈹
FAX　029－856－2507
営業所：水戸市見川町2160-14

最高の技術とサービスを提供する
ISO9001／ISO14001認証

昭和建設株式会社

代表取締役会長　佐久間昭男
代表取締役社長　仁田原一義

本　社／水戸市千波町1905　TEL 029-241-2161（代）
つくば支店／つくば市梅園2-7-1-201　TEL 029-860-7510
https://www.showa-kensetsu.co.jp/

未来をつくる
TO THE NEXT STAGE

SUZUNUI
鈴縫工業株式会社

総合建設業 鈴縫工業株式会社　www.suzunui.co.jp
本社：茨城県日立市城南町1-11-31 tel.0294-22-5311(代)　支店・営業所：東京・日立・水戸・つくば・高萩・神栖・県西・千葉

大勝建設株式会社

代表取締役　宮内　隆

本　社　茨城県神栖市波崎8850
電　話　0479(44)0676㈹
FAX　0479(44)1862
支　店　千葉県銚子市春日町567
電　話　0479(22)3763
FAX　0479(24)9337

株式会社 ニシノグループ

代表取締役　西野秀則

本　　社　茨城県ひたちなか市馬渡1131－1
電　話　029-276-7729　FAX　029-276-8323
水戸支店　茨城県水戸市東野町136－3松勝ビル1F－B
電　話　029-306-9666

豊かで夢のある空間創りをめざして
総合建設業　ISO9001認証

HITACHI

日立土木株式会社

代表取締役会長　沢畑正剛
代表取締役社長　須田要介

本　社／日立市幸町2－18－5　☎0294(22)2121㈹　FAX0294(23)3775
支　店／水戸　営業所／東海・北茨城・いわき・ひたちなか
URL　http://www.hitachidoboku.jp

松崎建設株式会社

代表取締役　松崎里志

ISO9001審査登録
MSA-QS-2452　JAB MS CM024

本　　社　茨城県潮来市牛堀171－1
電話 0299(64)2918㈹　FAX 0299(64)2937
東京支店　東京都江東区南砂5－22－11　ハーベストハイツ3－304
電話 03(6666)3518　FAX 03(6666)3519

「新年の抱負」

㈱マシコ
（水戸市）
益子（ましこ）　到（いたる）さん

①以前は自動車整備士をしていたが、15年前に父が営む板金業に入った。身体を動かしたり、作業をすることがとにかく好き
②毎年何かしらの資格を取得しているが、今度は二級建築士を取りたい
③バレーボール、フットサル、ゴルフ
④3月の第47回全国建築板金競技大会の建築技術の部（施工図作成）で優勝する
⑤水戸市

㈱宮山
（筑西市）
鈴木（すずき）　直人（なおと）さん

①高校時代に電気工事士2種の資格を取得していたこともあり、地元で資格を生かせる仕事がしたいと思ったため
②作業のスピードや完成度がまだまだ事足りていないので、レベルアップして上司から仕事を振ってもらえるようになりたい
③ボウリング。家族や保育園からの親友と楽しむ
④ひと現場を完遂する。上司や先輩に「まかせて良かったな」と思ってもらえるようになる
⑤筑西市

県建設業協会 業務課
久保田（くぼた）　龍元（りゅうげん）さん

①生物多様性に配慮した建設工事があることを知り、建設業界の取組みに魅力を感じ入職
②担い手確保に向けて、建設業が地域に大きく貢献していることなど、建物を建てるだけではない役割があることを発信していきたい
③釣り、テニス
④体力づくり
⑤笠間市

㈱トミデン
（石岡市）
坂本（さかもと）　克明（かつあき）さん

①スキルを身に着け、自信を持って仕事がしたいと思い、工業用印刷機のメーカーから転職
②一つのプロジェクトに最初から最後まで携わりたい
③ゲーム（ニンテンドースイッチ）
④現場代理人を務めている、水戸市のＩＴ短大の大学校化工事をきちんとやりきる。また、電気工事士と電気主任技術者の資格をとりたい
⑤石岡市

栗山電気㈱
（龍ケ崎市）
池沢（いけざわ）　果威斗（かいと）さん

①手に職を付けたかったのと、この先なくなることのない仕事なので
②第一種電気工事士の資格取得
③ゲーム（ＦＰＳ）とスポーツ（サッカー、バスケットボール）
④学校や工業団地内の工場などで、電気のメンテナンス業務をしているが、スキルを向上させて、全体的に現場作業を早くできるようにしたい
⑤取手市

㈱美波
（つくばみらい市）
坪井（つぼい）　典之（のぶゆき）さん

①父親が屋根工事を営んでいて、小学生のころから現場に連れていってもらった。中学校卒業と同時に手伝いをはじめた
②建築の職人さんは人気がなくなっているので、面白いことやかっこいいことで注目してもらえるようにしたい
③ゴルフ
④「有言実行」。地域でサプライズイベントを考えている
⑤坂東市

㈱ケイズメタル
（水戸市）
佐藤（さとう）　晃太（こうた）さん

①もともとものづくりに興味があって、家業が建築業で家を建てる仕事だったので
②事務仕事が不慣れで苦手だが、父の跡を継ぐために独立する気持ちで精進したい
③霞ヶ浦でのブラックバス釣りや涸沼でのハゼ釣り
④仕事をもっときれいに早くできるようにがんばりたい。また、全国建築板金競技大会に出場したい
⑤水戸市

〈建築Ｓ〉
より住み良い環境を築く
GOOD LIFE CREATE
赤塚工業株式会社
本　社：取手市白山6丁目12番14号
電話　0297−74−0035
http://www.akatsuka-k.jp/

〈土木Ｓ〉
ADK 特定建設業 株式会社 赤塚土木興業
代表取締役　赤　塚　　剛
本社　つくばみらい市長渡呂252
電　話　0297(58)6213
ＦＡＸ　0297(58)6260

2023〜24年度
茨城県格付
土木・建築Ｓ級企業

〈建築Ｓ〉
特定建設業
東建設株式会社
代表取締役　小　口　辰　也
本　社　水戸市河和田町2996−9
TEL 029−253−2021㈹
FAX 029−252−8483

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
郷土づくりに感謝をこめて
総合建設業
ISO9001
ISO14001　認証登録
国土交通大臣許可 第219号
株式会社 秋山工務店
代表取締役会長　秋　山　光　伯
代表取締役社長　秋　山　芳　久
本　社／日立市大沼町1丁目7番1号　電話0294(34)2233㈹　FAX0294(34)6910
営業所／東京・水戸・つくば・ひたちなか

〈土木Ｓ〉
いい人造りといい物造りの共鳴
特定建設業
土木・建築・舗装・造園・水道施設工事
ISO14001:2015認証取得
ISO9001:2015認証取得
株式会社 秋山工務店（水戸）
代表取締役　秋　山　　進
本　社　〒310−0903水戸市堀町1108−8
電　話029(350)7801
FAX029(350)7222
E-mail info@mito-akiyama.jp
URL:http://www.mito-akiyama.com

㈱野本電設工業
（龍ケ崎市）

舩橋　美穂 さん

①きっかけは社長の奥様から声をかけていただいたことだったが、生活には欠かせないライフラインを支える職業に興味はあった。今までの職歴とは離れた職業だが、新たに挑戦したいと思って入社
②第二種電気工事士の資格取得が目標。先輩方のように、さまざまな知識を身につけ、多くを経験して仕事ができるようになりたい
③料理
④余裕ある家庭と仕事の両立
⑤古河市

㈱野本電設工業
（龍ケ崎市）

中村　有紀 さん

①叔母に声をかけてもらったのがきっかけ。未経験でゼロからのスタートだったが、上司の方々をはじめ、会社の皆さんに多くサポートしていただいた。とても感謝している
②入社してから電気工事業がとても奥深いものと知った。現場で働く作業員さんのために、電気に関する知識を身につけ、裏方として支えることができるようになりたい
③映画鑑賞
④資格取得、健康診断結果オールA
⑤古河市

㈱野本電設工業
（龍ケ崎市）

鮎川　佳子 さん

①電気は日常生活に欠かせないもの。そうしたインフラを担う会社で、微力ながら地元に貢献したいと思ったから
②電気については、まだまだ知らないことが多く、資格取得など理解を深めるために勉強し、仕事に役立てたい
③読書
④毎日少しでも運動して、健康に気を付けて過ごしたい
⑤古河市

建設業界で働く若者・女性たち

質問項目
①この業界に入職した理由　②取り組んでみたい仕事・今後の夢や目標　③趣味　④新年の抱負　⑤出身地

常陽建設㈱
（取手市）

髙橋　紗奈 さん

①建物などが出来上がっていく様子を見るのが好きで、建設・建築に関心があった
②建設業経理士などの資格を取得し、マルチに活躍するのが目標
③スノーボード、フットサル
④自分をさらに高める一年にする
⑤千葉県

常陽建設㈱
（取手市）

中村 真由美 さん

①大工の父親の影響で、幼少期から図面などに触れる機会が多く、建設業に興味を持った
②色々な業務に挑戦し、スキルアップにつなげたい
③子どもと散歩、Ｋ－ＰＯＰを聴く
④楽しく過ごす！
⑤東京都

㈲吉田板金工業
（神栖市）

吉田 みゆき さん

①以前は東京で看護職をしていたが、地元に戻った際、目の前で働く両親の姿を見て、建設業に興味を持ったから
②建設業界で女性が活躍できる場所を増やしたい。青年部の活動に多く参加し、技術や知識を身に付けたい
③スノーボード、ゴルフ
④青年部の活動に積極的に参加
⑤神栖市

〈土木Ｓ〉
〔今日〕より〔明日〕を目指して
総合建設業／砕石・砂利・砂・製造販売
コンクリート二次製品製造販売
石塚産業株式会社
代表取締役　中川原　勇
本　　社　下妻市宗道86-3　電話0296(43)1377(代) FAX(43)2579
川島工場　筑西市小川1371-1　電話0296(28)0321(代) FAX(28)0322
つくば事業所　土浦市小高264-1　電話029(862)2461(代) FAX(862)4877

〈建築Ｓ〉
この街の「建てる」のそばに。
株式会社 石島建設
代表取締役 一級建築士　石嶋　尚
本　社：〒307-0052　茨城県結城市中央町1-17-1
TEL　0296(32)2333　FAX　0296(33)0539
小山営業所：〒323-0820　栃木県小山市西城南3-12-10
TEL　0285(37)6560　FAX　0285(37)6561
埼玉営業所：〒347-0012　埼玉県加須市多門寺77-1
TEL　0480(31)9830　FAX　0480(31)9831

〈土木Ｓ〉
特定建設業
新井土木株式会社
代表取締役　新井紀雄
本　社　茨城県常総市大房27
電　話　0297(42)1230(代)
ＦＡＸ　0297(42)8294

〈土木Ｓ〉
新春のお慶びを申し上げます
株式会社 伊東建設
いままでも、これからも、いつまでも、
代表取締役社長　伊東久夫
鉾田市串挽465-1
TEL　0291-33-3061
https://itou-construction.jimdofree.com
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
いとうけんせつアカデミー
ACADEMY

〈土木Ｓ〉
総合建設業
ICHIMURA ID 市村土建株式会社
代表取締役　市村　順
ISO 9001認証取得
本　社　石岡市柿岡2708-3
電　話　0299(43)1136
ＦＡＸ　0299(43)3081

〈土木Ｓ〉
限りある資源を大切に…
― 特定建設業 ―
ISOKEN GROUP
株式会社 磯建
代表取締役　磯　京子
本　社　八千代町菅谷884-9
電　話　0296(48)2437
ＦＡＸ　0296(48)2487

〈土木Ｓ〉
土木・法面保護工・舗装工・解体工・設計施工
海老根建設株式会社
代表取締役　柳瀬香織
地域未来牽引企業
本　社　茨城県久慈郡大子町大子1835-2
TEL.0295-72-2608 FAX.0295-72-4175
法面事務所　茨城県高萩市春日町2丁目20-1エースビル2-A
TEL.0293-24-5355 FAX.0293-24-8348

〈土木Ｓ〉
～自然と人を考え、そして、地域へ～
株式会社 梅原工務店
代表取締役社長　梅原基弘
本　社：茨城県常陸太田市小目町517
TEL 0294-74-2166
https://www.umehara-k.co.jp

〈建築Ｓ〉
環境を創造し続ける
総合建設業
株式会社 井上工務店
代表取締役　井上　将人
茨城県ひたちなか市和田町1-10-13
Tel：029-263-0211 Fax：263-0215
http：//www.inoue-koumuten.jp

2023～24年度 茨城県格付 土木・建築S級企業

〈土木S・建築S〉

総合建設業 一級建築士事務所

大内建設株式会社

OHUCHI CONSTRUCTION Co.,Ltd

代表取締役　大内　康意

本社　筑西市小川1453
電話　0296－28－0611
FAX　0296－28－2864
http://oouchi-kensetsu.jp/

〈土木S・建築S〉

自然を感じる街づくり。OSUGA

明治35年創業

株式会社 大須賀工務店

代表取締役会長　大須賀　賢　治
代表取締役社長　大須賀　和　裕

本　社　〒311-1246 茨城県ひたちなか市相金町11番地1
TEL029-264-3301　FAX029-264-3305
水戸店　〒310-0852 茨城県水戸市笠原町561-1ハウジングギャラリー水戸内
ひたちなか六ツ野店　〒312-0052 茨城県ひたちなか市東石川3379-42
https://www.osukerhome.co.jp

ISO9001：2015

〈土木S・建築S〉

あすを築く

総合建設業 国土交通大臣許可 第1号

OKABE

株式会社オカベ　代表取締役　岡部 英明

本　社　日立市多賀町二丁目10番7号
TEL. 0294-36-1681　FAX. 0294-32-0248
営業所　水戸・つくば・鹿嶋・北茨城・取手・いわき

〈土木S・建築S〉

技術と誠意で地域に貢献する

100th Toward the 100 anniversary

株式会社 大貫工務店

代表取締役　大貫茂男

水戸本店
〒310-0842　茨城県水戸市けやき台3丁目62-1
電話：029-239-3883(代)　FAX：029-239-3881
E-mail：honsya@oonuki.co.jp
URL：https://www.oonuki.co.jp

ISO 9001 14001

〈土木S・建築S〉

～信用と誠実を第一に～

OSONE

株式会社 大曽根建設

一級建築士事務所

取締役会長　大曽根　文　彦
代表取締役　大曽根　理一郎
取締役営業部長　海老澤　稔

地方創生SDGs 官民連携プラットフォーム
私たちは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

住　所　茨城県ひたちなか市足崎1474番地の46
電　話　029(275)1888　FAX　029(275)5660
http:www.k-osone.jp/　E-mail:info@k-osone.jp

まちグループ　〈建築S〉

パーパス：まちと環境、そして人々の健康に尽くす。

建要K設

謹賀新年

代表取締役 髙野　賢

〈土木S〉

未来へ続く今をつくる

桂建設株式会社

代表取締役　石井高子

本　社　茨城県牛久市さくら台1－18－4
電　話　029(873)1181
FAX　029(874)2447
https://katsura-k.com/

〈建築S〉

総合建設業

OKAMOTO

株式会社 岡本工務店

代表取締役　岡本重男

〒306－0044 茨城県古河市新久田211－5
TEL：0280－48－5888（代表）
FAX：0280－48－6088
E-mail：watarase@cronos.ocn.ne.jp

〈建築S〉

株式会社 川崎建設

代表取締役　川崎和洋

〒312－0041
茨城県ひたちなか市西大島3丁目17番45号
電　話　029(272)3379
FAX　029(272)3490
E-mail　kawaken@k-kawaken.jp

〈土木S・建築S〉

生きるちからを作る会社

株木建設株式会社

代表取締役社長　株木康吉

本店／茨城本店　茨城県水戸市吉沢町311－1　TEL029－248－0222(代)

〈土木S〉

特定建設業

金成重機建設株式会社

取締役会長　金成和彦
代表取締役　鈴木正行

本　社　茨城県日立市十王町友部3554－1
〒319-1304　TEL 0294－39－3239　FAX 0294－39－6670
つくば支店　茨城県つくば市高崎2046－81
〒300-1245　TEL 029－879－5388　FAX 029－871－0380

〈土木S〉

ISO9001：2015／ISO14001：2015認証取得
平成29年度環境大臣賞受賞（廃棄物・浄化槽研究開発功労者）
平成22年度国土交通大臣賞受賞（リデュース・リユース・リサイクル推進功労者）
平成29年度茨城県知事賞受賞（地球にやさしい企業表彰）

地域未来牽引企業 経済産業省認定

関東道路株式会社

代表取締役　武藤正浩

本社・川島工場　〒308－0855　茨城県筑西市下川島635
TEL0296－34－1211　FAX0296－34－1212
http://www.kanto-doro.co.jp
栃木支店　〒321－0226　栃木県下都賀郡壬生町中央町13－15
TEL0282－82－3844　FAX0282－82－1326
結城営業所　〒307－0011　茨城県結城市大字小森1851
TEL0296－32－8028　FAX0296－34－1225

〈土木S〉

緑の循環型社会を推進する。

Kankyo

ISO9001:14001認証取得

環境保全事業株式会社

代表取締役　荒木田泰治

本社　茨城県那珂郡東海村村松1033－1
TEL 029－282－8855　FAX 029－282－9796
グリーンリサイクルセンター
茨城県那珂郡東海村須和間部原1194－10
TEL 029－284－0192　FAX 029－284－0019

〈土木S・建築S〉

総合建設業

株式会社 河野工務店

代表取締役　河野　武

ISO9001 認証取得

〔本社〕〒319-1117 茨城県那珂郡東海村東海二丁目1番19号
TEL029－282－1333㈹　FAX029－283－1363
E-mail：kawano.sekisan@abelia.ocn.ne.jp

〈土木Ｓ〉
技術と信念で奉仕する
株式会社 鯉淵工業
Koibuchi
代表取締役　高野和子
厚生労働省 えるぼし認定 女性活躍推進企業
本社　水戸市鯉淵町１１９９
ＴＥＬ　029−259−2750㈹
ＦＡＸ　029−259−2744

〈建築Ｓ〉
技術と誠意で地域社会に貢献する
GUNJI CONSTRUCTION CO., LTD.
郡司建設株式会社
代表取締役社長　岸　卓史
本社　茨城県土浦市右籾2775番地3
〒300-0837　ＴＥＬ(029)８４１−０４６４
ＦＡＸ(029)８４２−４０３９
メールアドレス　gunji-cc.010@at.wakwak.com

〈建築Ｓ〉
− ひとが息づくスペース創造 −
Human Space
黒川建設株式会社
代表取締役　黒川良三
■本社　茨城県日立市大久保町2−1−20
電話　0294(35)8114
■千葉出張所　千葉県我孫子市天王台4−3−10
電話　04(7184)8586
https://www.hi-kurokawa.co.jp

〈建築Ｓ〉
いきいき未来へ
For our active future
COSMO
コスモ綜合建設株式会社
代表取締役　池田大輔
本社　〒310-0842　茨城県水戸市けやき台2丁目13-2
TEL 029-248-5358　FAX 029-248-5377
つくば営業所　〒305-0033　茨城県つくば市東新井2-1 KMS·S2-403号室
TEL 029-852-5000　FAX 029-852-5077
https://www.cosmo-style.jp

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
総合建設業
株式会社 小薬建設
代表取締役 小薬拓巳
〒308-0805 茨城県筑西市稲野辺45
TEL 0296(22)5266
FAX 0296(22)5455

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
豊かな地域環境開発を目指します
ISO 9001:2015認証取得
幸武建設株式会社
代表取締役会長　野口幸治
代表取締役社長　野口雅利
本社　神栖市神栖４−５−３１
電話　0299(92)5881
ＦＡＸ　0299(92)1988
ＵＲＬ　http://www.kobu.ne.jp

〈土木Ｓ〉
SASAKI
佐々木建設株式会社
取締役会長　佐々木　勇
代表取締役　佐々木　征史
本社　茨城県土浦市真鍋1−16−24
電話　029(824)1234
ＦＡＸ　029(824)6651
https://www.sasaki-construction.co.jp/

〈土木Ｓ〉
SAITO
株式会社 斉藤建設
代表取締役　斉藤　実
本社　〒300−0805 茨城県土浦市宍塚1677−1
ＴＥＬ　029−821−2891
ＦＡＸ　029−821−2882

〈土木Ｓ〉
総合建設業
小林建設株式会社
代表取締役　小林　優
ISO9001認証登録
本社　日立市多賀町３−６−７
電話 0294(36)2318㈹ FAX 0294(36)2319
E-mail:kk16@h-kobaken.co.jp

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
地域とともに豊かな生活環境をつくる
常総開発工業株式会社
取締役会長　石津健光
代表取締役　石津正美
本社　〒314-0134　茨城県神栖市賀2108番地8
TEL 0299-92-3875㈹　FAX 0299-92-5505
http://www.josokk.co.jp/
支店／水戸・佐原・つくば　営業所／土浦・成田・稲敷・鉾田

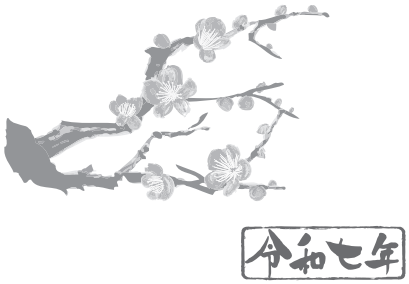
〈土木Ｓ〉
道をつくる、街をつくる、
未来をつくる
株式会社 柴建設
代表取締役　柴直樹
筑西市 国府田 1346-2
TEL0296-22-3057
FAX0296-24-4648

〈建築Ｓ〉
SANKYO
株式会社 三共建設
代表取締役社長　宗清　明
ISO9001 認証取得
MSA-QS-2307
本社：茨城県つくば市春日2-24-3
ＴＥＬ　029-858-3311㈹
ＦＡＸ　029-856-2507
営業所：水戸市見川町2160-14

〈建築Ｓ〉
ＩＳＯ９００１認証
株式会社 白土工務店
代表取締役　白土仙一郎
本社：日立市多賀町５−８−１３
電話0294(33)1014㈹ FAX0294(33)1944
http://www.shiratokomuten.co.jp/
E−mail office@shiratokomuten.co.jp

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
最高の技術とサービスを提供する
ＩＳＯ９００１／ＩＳＯ１４００１認証
昭和建設株式会社
代表取締役会長　佐久間昭男
代表取締役社長　仁田原一義
本社／水戸市千波町1905　TEL 029-241-2161（代）
つくば支店／つくば市梅園2-7-1-201　TEL 029-860-7510
https://www.showa-kensetsu.co.jp/

〈土木Ｓ〉
地域に貢献する
JOYO®
常陽建設



〈土木Ｓ〉
特定建設業
SUGIHARA
株式会社 杉原建設
代表取締役　杉原栄司
本社　〒300−0331
茨城県稲敷郡阿見町阿見4666−3084
電話　029(887)4834
ＦＡＸ　029(888)2857

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
総合建設業
〜時代が求める品質を超えて〜
菅原建設株式會社
代表取締役　若松亜紀子
本社／茨城県水戸市六反田町1213−1
ＴＥＬ 029(350)6396㈹　ＦＡＸ 029(350)6747
静岡
https://sgccl-2.com/

2023～24年度 茨城県格付 土木・建築S級企業

〈建築S〉
明るい明日を築く
特定建設業
ISO 9001 認証取得
株式会社 鈴木良工務店
代表取締役 鈴木勝彦
本社：水戸市緑町1－1－4
電話 029(224)0620㈹
FAX 029(224)3017
URL：https://suzuki-ryo.com
https://s-ryohome.com

〈土木S・建築S〉
未来をつくる
TO THE NEXT STAGE
SUZUNUI
鈴縫工業株式会社
総合建設業 鈴縫工業株式会社
本社：茨城県日立市城南町1-11-31 tel.0294-22-5311(代)
支店・営業所：東京・日立・水戸・つくば・高萩・神栖・鹿西・千葉
www.suzunui.co.jp

〈土木S〉
総合建設業 知事許可(土・建・と・舗・水・大・解)特(第655)
仙波建設株式会社
代表取締役 仙波郁雄
〒309－1611 笠間市笠間136
電話 0296－72－0321
FAX 0296－72－1959

〈建築S〉
「笑顔あふれる町づくり」
ISO9001:2015認定取得 茨城工コ事業所AAA
株式会社 関根工務店
代表取締役 関根貴雄
水戸市常磐町2－3－17
Tel.029－221－4789 Fax.029－231－6198
http：// www.sekine-cs.jp

〈土木S〉
特定建設業
ストウ工業株式会社
代表取締役 坂修一
本社 茨城県ひたちなか市田彦1020－28
電話 029(274)4141㈹
FAX 029(274)5701

〈土木S・建築S〉
大勝建設株式会社
代表取締役 宮内隆
本社 茨城県神栖市波崎8850
電話 0479(44)0676(代)
FAX 0479(44)1862
支店 千葉県銚子市春日町567
電話 0479(22)3763
FAX 0479(24)9337

〈建築S〉
大近建設株式会社
DAIKIN
代表取締役会長 香取松夫
代表取締役社長 岡安利夫
本社 〒306－0053 茨城県古河市中田1237－1
TEL 0280－48－3801 FAX 0280－48－4689
http://www.daikinkk.com

〈建築S〉
総合建設業
ひとが輝く Shine Company
someya
株式会社 染谷工務店
代表取締役 中山英俊
茨城県常総市水海道淵頭町2982
TEL 0297-22-2871 FAX 0297-23-1118
つくば営業所・守谷営業所

〈建築S〉
Takatsuka Since 1919
髙塚建設工業株式会社
代表取締役 髙塚幹夫
本社 結城郡八千代町若1789
電話 0296(48)2525㈹ FAX 0296(48)0065
つくば支店 つくば市花畑3－32－13
電話 029(864)5888 FAX 029(864)5887
https://www.takatsuka.com
E-mail info@takatsuka.com

〈土木S〉
みんなの「ちから」が「かたち」へと。
DAICHI CORPORATION
ISO 9001:2015 ISO 14001:2015 認証取得
http://www.dic-kk.com
総合建設業 株式会社 大地
〒314-0031 鹿嶋市宮中5259-1
TEL：0299-90-8760 FAX：90-8761

〈土木S・建築S〉
人と環境の未来を創造する
DAISHO
大昭建設株式会社
代表取締役 細谷武史
本社 茨城県龍ケ崎市1686番地
TEL 0297(64)1511
FAX 0297(64)1516

〈土木S〉
進化する快適環境の創造
高橋建設株式会社
代表取締役 高橋修一
本社／茨城県行方市繁昌353－1
☎0291(35)3311㈹ FAX0291(35)1792
http://www.hanjyou.co.jp
営業所／神栖

〈土木S〉
TAKANO
株式会社 髙野工務店
代表取締役 髙野潔
ISO9001認証登録
MSA-QS-2163
本社／〒319-2102 茨城県那珂市瓜連610-1
TEL 029-296-0024 FAX 029-296-0788

〈土木S・建築S〉
夢かなへのかけはし
TDK
総合建設業
多賀土木株式会社
代表取締役社長 松山昭彦
本社 日立市東多賀町2－2－3 TEL 0294－36－0111
FAX 0294－32－0040
ひたちなか営業所

〈土木Ｓ〉
地域社会に貢献する
特定建設業
ISO 9001 認証取得
株式会社 瀧工務店
代表取締役　瀧　文雄
〒319－2204　茨城県常陸大宮市富岡191
ＴＥＬ 0295(52)0161㈹
ＦＡＸ 0295(52)0521

〈土木Ｓ〉
豊かな緑空間の創造
特定建設業
株式会社 高橋芝園土木
代表取締役社長　高橋　正
ISO 9001:2015
本　社　古河市東牛谷318－1
電　話　0280(98)2056㈹
ＦＡＸ　0280(98)2057

〈土木Ｓ〉
地域社会に貢献する　ISO9001:2015認証取得
高橋建設工業株式会社
代表取締役　高橋　順子
本　社　水戸市双葉台５－８１１－２
電　話　029(251)1311㈹
ＦＡＸ　029(254)0715
https://takahashikensetsukogyo.com

〈建築Ｓ〉
総合建設業
株式会社 田村工務店
代表取締役　田村　貴也
本　社　水戸市備前町６－４３
電　話 029(226)4141㈹
ＦＡＸ 029(226)2748

〈土木Ｓ〉
総合建設業
株式会社 田﨑
代表取締役　田﨑　広海
〒305－1258　茨城県つくば市六斗1023－1
ＴＥＬ　029(893)4677
ＦＡＸ　029(893)4678
https://kk-tasaki.co.jp/

〈土木Ｓ〉
総合建設業
ISO9001:2015認証取得
田口建設工業株式会社
代表取締役　田口　恵一郎
本　社 水戸市城南３－12－６
電話029(221)9047㈹　FAX029(227)5238
mail:office@taguchi-kenko.jp

〈土木Ｓ〉
株式会社 鶴田組
代表取締役　鶴田哲男
ISO9001認証登録
茨城県那珂市菅谷 4458－73
ＴＥＬ０２９（２９８）１１３５
ＦＡＸ０２９（２９８）１１５３
E-mail:info1134@tsurutagumi.com

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
特定建設業
塚田建材株式会社
代表取締役　塚田　隆
本　社　下妻市比毛２９
電　話 0296(43)6789㈹
ＦＡＸ 0296(44)5945

〈建築Ｓ〉
中和建設株式会社
Cyuwa Construction Co., Ltd.
代表取締役　鶴見　真那人
〒306－0433　茨城県猿島郡境町１０１４
TEL 0280－87－7121 FAX 0280－86－7090

〈土木Ｓ〉
特定建設業
東水建設株式会社
代表取締役　千葉和男
ISO 9001:2015
茨城県ひたちなか市平磯町1576－1
電　話　029(262)2505
ＦＡＸ　029(263)7810
E-mail:tosui001@fancy.ocn.ne.jp

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
総合建設業
東康建設工業株式会社
代表取締役　澤畠弘樹
〒319－1106　茨城県那珂郡東海村白方538－2
電　話　(029)282－2626
ＦＡＸ　(029)282－2742
E-mail：soumu@tokokensetsu.jp

〈土木Ｓ〉
特定建設業
東亜工業株式会社
代表取締役　池田一郎
〒300－4353　茨城県つくば市沼田998
TEL 029－866－0338　FAX 029－866－0561
http://www.toua-kougyou.com/profile/index.html

〈土木Ｓ〉
ISO9001　ISAQ727
総合建設業
株式会社 豊島工務店
代表取締役　豊島太一郎
ISO 9001
本　社　〒310－0851 水戸市千波町2806
ＴＥＬ029－241－6101㈹

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
地域に貢献できる建設産業を目指す
常磐建設株式会社
代表取締役　佐々木孝夫
茨城県龍ケ崎市馴馬町2846－1
電　話　0297(62)２１２１㈹
ＦＡＸ　0297(64)２７８０

〈建築Ｓ〉
東洋工業株式会社
代表取締役会長　尾曽正人
代表取締役社長　尾曽賢和
本　社　水戸市袴塚１－４－１７
電　話 029(225)1231㈹
ＦＡＸ 029(227)5695

〈土木Ｓ〉
株式会社 ニシノグループ
代表取締役　西野秀則
本　社　茨城県ひたちなか市馬渡1131－1
電　話　029－276－7729
ＦＡＸ　029－276－8323
水戸支店　茨城県水戸市東野町136－3松勝ビル1F－B
電　話　029－306－9666

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
成島建設株式会社
代表取締役　成島隆平
本　社　〒300－2307　茨城県つくばみらい市板橋3101番地
ＴＥＬ 0297－58－1131　ＦＡＸ 0297－58－3109
https://narushima-mirai.co.jp

2023～24年度 茨城県格付 土木・建築S級企業

〈土木S〉
特定建設業
西野工業 株式会社 Nishino
50th Anniversary
代表取締役　山崎　剛
本　社　ひたちなか市長堀町2－14－2
電　話　029－274－2422㈹
ＦＡＸ　029－275－2501
E-mail:nishino@fancy.ocn.ne.jp

〈土木S・建築S〉
〈国土交通大臣 特定建設業許可 第905号〉
日興建設株式会社
代表取締役社長　安　勝彦
本　社　茨城県高萩市安良川915-4
電話 0293(23)3711㈹
支店/営業所　水戸・日立・千葉・福島／北茨城

〈土木S〉
総合建設業
株式会社 野口組
代表取締役　野口惠夫
本　社　〒306-0501茨城県坂東市逆井1820-60
TEL0280-88-0437㈹ FAX0280-88-7016

〈土木S〉
豊かな街づくりを目指して!
総合建設業
株式会社 根本工務店
代表取締役　根本　正
本　社　鹿嶋市大船津2054－1
電　話0299(82)1438㈹
ＦＡＸ0299(82)3182

〈土木S〉
Nemoto
特定建設業
ネモト建設工業株式会社
代表取締役　根本健次
〒319-1117 茨城県那珂郡東海村東海三丁目8番48号
TEL:029-282-3208 FAX:029-287-0430

〈建築S〉
価値ある創造への挑戦―提案できる総合建設業へ
PAL TSUKUBA
代表取締役社長　金子友喜
本社　〒300－2622 茨城県つくば市要244－24
TEL 029(869)7188　FAX 029(869)7710
www.paltsukuba.jp

〈土木S〉

FFT-S工法
業務内容
土木・建築工事
側溝・管路清掃
管路TV調査
管路補修・止水工事
マンホール蓋修繕工法
特徴　劣化した下水管を新管の強度に作り変える工法です
狭い場所でも施工可能です
(公社)日本下水道管路管理業協会員
光硬化工法協会員・FFT-S工法施工会員
LB工法協会員　MLR工法協会員
日本スナップロック協会員
株式会社　端工務店
代表取締役　端　孝男
Construction Works
本社　／〒304－0031 下妻市高道祖1427
TEL　0296(43)7240　FAX　0296(44)3177
ＨＰ http://www.hata－co.jp

〈土木S〉
特定建設業
株式會社 波崎建設
HASAKI
取締役会長　下舘三久
代表取締役　下舘雄樹
本　社　神栖市波崎3726－2
電　話　0479（44）0272㈹
ＦＡＸ　0479（44）5203

〈土木S・建築S〉
豊かで夢のある空間創りをめざして
総合建設業
ISO9001認証
日立土木株式会社
HITACHI
代表取締役会長　沢畑正剛
代表取締役社長　須田要介
本　社／日立市幸町2－18－5
電　話0294(22)2121㈹ FAX 0294(23)3775
支　店／水戸　営業所／東海・北茨城・いわき・ひたちなか
ＵＲＬ　http://www.hitachidoboku.jp

〈土木S〉
技術力・施工力・地域発展に貢献
特定建設業
樋口土木株式会社
HIGUCHI
代表取締役　樋口　薦
〒300－1158
茨城県稲敷郡阿見町住吉2－3－19
電話(029)842-8134　FAX(029)841-4581
http://www.higuchi-doboku.co.jp/

〈建築S〉
BANDOH
坂東工業株式会社
取締役会長　狩野貞男
代表取締役社長　山川泰之
本　社　茨城県古河市上砂井128
〒306-0223 TEL（0280）92－0305㈹
FAX（0280）92－3881
坂東(営) TEL（0297）44－4700
ＬＩＸＩＬリフォームショップ 坂東工業
古河店／坂東店／つくば店
E-mail:bandoh@koganet.ne.jp　http://www.bandoh.info
ISO9001認証登録
MSA-QS-2222　JAB Q-Accreditation R 023

〈建築S〉
特定建設業　商環境・総合建設・設計施工
一級建築士事務所
双葉建装株式会社
FUTABA Construction
代表取締役　木川知三
〒315－0038　茨城県石岡市旭台1－16－3
TEL：0299－26－2822㈹　FAX：0299－26－2851
E-mail／futaba@beige.plala.or.jp

〈建築S〉
Think environment first.
人と地球にもっと笑顔を。一歩先を行く環境事業を推進。
FUJISAKI
藤崎建設工業株式会社
本社 〒311－3815 茨城県行方市新宮745
TEL(0299)73－2123 FAX(0299)73－2144
URL http://www.fujiken1.com
E-mail info@fujiken1.com
当社ホームページ

〈土木S〉
技術と信頼で躍進する綜合建設業
藤井建設株式会社
代表取締役社長　原澤武夫
本　社　〒311-1517 茨城県鉾田市鉾田1068-2 藤井ビル1階
TEL 0291-33-4046　FAX 0291-33-4049
メールアドレス fujii-gp@trust.ocn.ne.jp

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
地域と共に未来を目指す
細谷建設工業株式会社
代表取締役
細谷よしの
茨城県稲敷郡河内町金江津５１０７
〒300-1403　ＴＥＬ０２９７-８６-２１１１
ＦＡＸ０２９７-８６-２６２３
HOSOYA CONSTRUCTION

〈土木Ｓ〉
総合建設業
北都建設工業株式会社
代表取締役　鈴木　亮
本社／〒300−0066
茨城県土浦市虫掛3491
TEL 029−824−2772㈹
FAX 029−824−2774
営業所／つくば

〈土木Ｓ〉
おかげさまで79周年
良い仕事をして、顧客の満足を得て、高い信頼を築く
平和建設株式会社
代表取締役　長谷川　紀　子
本社／310−0825　茨城県水戸市谷田町660
https://heiwa.cc　Tel:029−225−3711　Fax:029−226−3308
水戸瀝青混合所／Tel:029−225−3713　Fax:029−225−3978
水戸中間処理工場／Tel:029−246−5800　Fax:029−246−5588
柴崎瀝青混合所／Tel:0297−87−2191　Fax:0297−87−3798

〈建築Ｓ〉
建物総合改修工事･リフォーム
株式会社 マスダ塗装店
社団法人 日本塗装工業会会員
社団法人 日本橋梁･鋼構造物塗装技術協会会員
社団法人 全国防水工事業協会会員
代表取締役社長　増田　勝人
本社　〒310-0836 水戸市元吉田町1974番地54
TEL.029-350-8081(代) FAX.029-272-3191
本店　〒312-0011 ひたちなか市中根5255-3
TEL.029-274-5101(代)

〈土木Ｓ〉
特定建設業
増川建設株式会社
代表取締役　増川　剛
本社　茨城県龍ケ崎市川原代町5847−7
電話　0297(64)1522㈹
ＦＡＸ　0297(62)1422

〈土木Ｓ〉
特定建設業
増子建設株式会社
代表取締役　増子秀典
〒319−2263　常陸大宮市南町２６７
ＴＥＬ0295(52)００７９㈹
ＦＡＸ0295(53)１５２６
E-mail:mashiko@circus.ocn.ne.jp

〈建築Ｓ〉
水戸土建工業株式会社
代表取締役　荒川繁美
本社　水戸市袴塚3−10−41
電話 029(224)1006
(226)1562
ＦＡＸ 029(231)2673
E-mail:mitoken@olive.ocn.ne.jp

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
松崎建設株式会社
代表取締役　松崎里志
ISO9001審査登録
本社　茨城県潮来市牛堀171−1
電話 0299(64)2918㈹　FAX 0299(64)2937
東京支店　東京都江東区南砂5−22−11　ハーベストハイツ3−304
電話 03(6666)3518　FAX 03(6666)3519

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
責任と誠意で地域社会建設に奉仕する
特定建設業　ISO9001認証取得
松浦建設株式会社
代表取締役　松浦一久
本社：稲敷郡阿見町阿見６０８−３
電話　029(887)１７７１㈹
ＦＡＸ　029(887)５２１４

〈建築Ｓ〉
誠実と技術で地域社会の発展に貢献する
株式会社 山本工務店
代表取締役　山本一廣
本社　茨城県土浦市東崎町11−5
電話　029(821)1105㈹
ＦＡＸ　029(822)1122

〈土木Ｓ〉
総合建設業
株式会社 八木組
代表取締役　八木孝昌
〒311-1243　本　社/茨城県ひたちなか市北神敷台20-1
ＴＥＬ(０２９)２６２-２３７４　ＦＡＸ(０２９)２６３-５７４２
〒319-1113　東海支店/茨城県那珂郡東海村大字照沼字森前1029-3
ＴＥＬ(０２９)２７０-５１１０　ＦＡＸ(０２９)２８７-７３２１
E-mail　yagigumi@mub.biglobe.ne.jp

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
人と地球にやさしい仕事を
株式会社 村上工務店
茨城県鹿嶋市小山１１１４−１２
電話　０２９９(８３)１６８１
ＦＡＸ　０２９９(８３)１７００
https://murakamikoumuten.co.jp
こうじがくん

〈土木Ｓ〉
特定建設業
横信建材工業株式会社
代表取締役　横須賀　靖
〒311-1228 茨城県ひたちなか市八幡町12−43
ＴＥＬ０２９−２６２−３９２７㈹
ＦＡＸ０２９−２６２−３９５１

〈建築Ｓ〉
あなたの街の未来をつくる!!
総合建設業
ISO9001:2015認証取得
横建工業株式会社
代表取締役　横須賀　光栄
本社　〒312−0044　茨城県ひたちなか市元町2番8号
TEL029(272)2341㈹　FAX029(275)2141
http://yokoken3.com/

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
確かな技術と誠実さで社会に奉仕致します
綜合建設業
谷原建設株式会社
代表取締役　小林圭一
本社　茨城県つくばみらい市下長沼118−1
電話　0297(52)2298
ＦＡＸ　0297(52)4867
ＵＲＬ　https://www.ywr.co.jp/

〈土木Ｓ〉
株式会社 綿正工務店
代表取締役社長　久米　悟
本社　水戸市赤塚2-2029-60
電話　029(251)4903㈹
ＦＡＸ　029(254)8569

〈土木Ｓ・建築Ｓ〉
地域の希望を未来へ繋ぐ
令和建設株式会社
代表取締役会長　大貫茂男
代表取締役社長　由良宣明
本社
〒302−0110 茨城県守谷市百合ケ丘1−2391−1
TEL 0297(48)0431㈹　FAX 0297(48)6004

〈土木Ｓ〉
総合建設業
株式会社 横田建設
代表取締役　横田修一
ISO 9001:2015 認証取得
〒310-0845 水戸市吉沢町667番地
電話　029(247)0830㈹
ＦＡＸ　029(247)9899

謹んで新春のお喜び申しあげます

日本工業経済新聞社　水戸支局

解体工事のプロ集団
－建物・構造物等解体工事・アスベスト除去工事－
（一社）茨城県建設業協会員／（一社）茨城県解体工事業協会員

ISO14001認証取得
株式会社 飯塚工務店
代表取締役　飯塚　揚
茨城県鉾田市烟田2203－9　TEL 0291－33－6283
e-mail:iitsuka@f8.dion.ne.jp　FAX 0291－32－4614

ISO14001:2015 認証取得
足立建設株式会社
代表取締役　足立誠一
本　社　〒310－0846 茨城県水戸市東野町167－2
TEL 029－247－1084　FAX 029－247－1076
桜川営業所　〒309－1452 茨城県桜川市加茂部408
TEL 0296－75－0900　FAX 0296－75－5962
URL:http://www.adachikensetsu.co.jp
E-mail:adachi@adachikensetsu.co.jp

電気設備工事設計・施工
電灯・電力内外線工事
自家用変電所設備工事
各種照明器具販売
設計・施工一式
浅野電設株式会社
代表取締役　浅野晃司
エコアクション21認証・登録番号0005022
本　社　〒300－0732　茨城県稲敷市上之島1006
TEL 0299(78)3012　FAX 0299(78)3802
Mail　asano-ds@bh.wakwak.com
佐原営業所　〒287－0001　千葉県香取市佐原ロ2164－2
TEL 0478(54)4144

信頼を「創造（かたち）」に
株式会社
浅川建設
ASAKAWA 創業1946年
代表取締役会長　浅川清司
代表取締役社長　浅川久志
常務取締役　浅川宗典
本　社　茨城県那珂市豊喰428
電　話（029）298-3722
FAX（029）295-2255
URL:http://www.k-askw.jp

株式会社 桐原工務店
代表取締役　桐原　耕一
ISO9001 認証取得
本　社　東茨城郡城里町粟339－2
電　話　029(289)2395㈹
FAX　029(289)2210

KIMURA
株式会社 木村工務店
代表取締役　木村政美
本　社　石岡市若松1丁目4番8号
電　話　0299(23)2323㈹
FAX　0299(22)6323

特定建設業
河又土建工業株式会社
代表取締役　河又信博
本　社　ひたちなか市堀口686－14
電　話　029(272)1885
FAX　029(274)4460

特定建設業
株式会社 鹿島企業
代表取締役　安藤祐章
YOSHIAKI ANDO
本　社　茨城県神栖市矢田部11528－1
〒314-0341　電　話　0479(48)1115
FAX　0479(48)1117
E-mail:kigyo@kashima-kigyo.jp

SHINOZAKI
篠崎建設株式会社
代表取締役　篠崎正和
本　社　石岡市若宮4－5－11
電　話　0299(22)2583㈹
FAX　0299(22)2584

株式会社 椎名工務店
代表取締役　椎名義正
〒319－3523　茨城県久慈郡大子町袋田2080－4
電　話　0295(72)3010
http://www.cyna.html.xdomain.jp

建設コンサルタント業
測量業
補償コンサルタント業
国土建設コンサルタント株式会社
代表取締役　亘　政章
本　社　水戸市堀町1133-18
TEL029-253-0585　FAX029-253-5327
E-mail　kokudokc@kokudokc.co.jp

電気工事設計施工
K.E.C
栗山電気株式会社
取締役会長　栗山周志
代表取締役社長　栗山武志
本　社　茨城県龍ケ崎市若柴町3047番地2
〒301－0041　TEL（0297）66－1212㈹
FAX（0297）66－1077
https://kuriyamadenki.co.jp/

人が緑をこよなく愛すれば　緑は人に豊かな安らぎをもたらす
有限会社 鈴木緑化サービス
〒311－4154　水戸市営場町747－2
TEL 029－253－3910

特定建設業
株式会社 水府工務店
代表取締役　平山　巌
茨城県常陸太田市松平町49－15
電　話　（0294）85－0041
FAX　（0294）85－1798

ISO9001 認証取得
SUIGOU
水郷建設株式会社
代表取締役　茂木充史
本　社　潮来市上戸2013
電　話　0299(64)2743㈹
FAX　0299(64)2742
URL　https://sui5kensetsu.com

総合建設業・一級建築士設計事務所
SHIMOTSUMA
株式会社 下妻建設
代表取締役社長　山本宗一
代表取締役専務　山本明宏
本　社　下妻市下木戸350
TEL 0296－44－3104㈹
FAX 0296－44－5115

TOA
東亜興業株式会社
代表取締役　大和田　久　進
PERRY JOHNSON REGISTRARS, INC.　JAB CMS035
茨城県石岡市東石岡2-5-7
電　話　0299-26-2074
FAX　0299-26-3172

総合建設業
大昭工業株式会社
代表取締役　木村　晃
〒311－3116　東茨城郡茨城町長岡370
TEL029(292)1504
FAX029(292)8347

瀬谷建設株式会社
代表取締役　瀬谷　實
本　社　常陸太田市新宿町564
電　話　0294(72)6500
FAX　0294(72)2510

土木　法面保護工　防球ネット工　設計施工
SKK スペンサー工業株式会社
代表取締役　小林邦友
本社　〒317－0072 茨城県日立市弁天町2－11－16
電　話　0294(24)3581㈹
FAX　0294(24)3593
E-mail：main-supencer@nifty.com

地域に誇れる　社員が誇れる
株式会社 野本電設工業
代表取締役　野本充敏
茨城県古河市大和田860－1
電　話　0280-76-0795㈹
FAX　0280-76-4740
NOMOTO

乗りたい時に、乗りたいクルマ
トヨタレンタリース
― レンタカー・カーリースのエキスパート ―
株式会社 トヨタレンタリース茨城
http://toyota.r-ibaraki.co.jp/
本社／茨城県小美玉市与沢1604-10　TEL0299-37-2050㈹

株式会社 東和
本　社　水戸市吉沢町1060－2
TEL 029-247-2111 FAX 247-7298
URL　www.oatowa.co.jp
オフィス機器と印刷機材の総合商社
オフィス機器と印刷機材の総合展示会
TOPS 2025
2025年1月16日㈭、17日㈮開催します
ご来場お待ちしております！
©CSJ.BARAKI

各種杭打抜工事・一般土木工事
東海建機株式会社
代表取締役　舛井孝浩
本　社　那珂郡東海村舟石川駅西1－11－3
電　話029(283)1811㈹
FAX029(282)1006

茨城労働局　１月末まで 労働災害防止強化を展開

茨城県内の労働災害発生状況（令和6年）

（令和６年 10 月末速報値）

業種別	死傷者数（休業4日以上） R5年 1月～10月	R6年 1月～10月	死亡者数 R5年 1月～10月	R6年 1月～10月	増減 死傷(%)		死亡(%)	
計	2,387	2,434	18	19	47	2.0	1	5.6
製造業	668	630	4	4	−38	−5.7	0	0.0
食料品	225	192	0	0	−33	−14.7	0	0.0
化学	64	92	1	1	28	43.8	0	0.0
金属製品	105	71	1	0	−34	−32.4	−1	−100.0
建設業	211	204	4	4	−7	−3.3	0	0.0
土木	59	39	1	2	−20	−33.9	1	100.0
建築	117	108	3	0	−9	−7.7	−3	−100.0
その他	35	57	0	2	22	62.9	2	−
運輸交通業	313	335	4	4	22	7.0	0	0.0
道路貨物運送業	289	310	4	3	21	7.3	−1	−25.0
貨物取扱業	46	46	1	0	0	0.0	−1	−100.0
陸上貨物取扱業	41	43	0	0	2	4.9	0	0.0
農林業	54	42	3	1	−12	−22.2	−2	−66.7
畜産水産業	102	108	0	0	6	5.9	0	0.0
商業	335	353	1	2	18	5.4	1	100.0
小売業	241	262	1	1	21	8.7	0	0.0
保健衛生業	239	229	0	1	−10	−4.2	1	−
社会福祉施設	185	186	0	0	1	0.5	0	0.0
その他	419	487	1	3	68	16.2	2	200.0

※新型コロナウイルス感染症のり患によるものを除く

全国の労働災害発生状況（令和6年）

（令和６年 10 月末速報値）

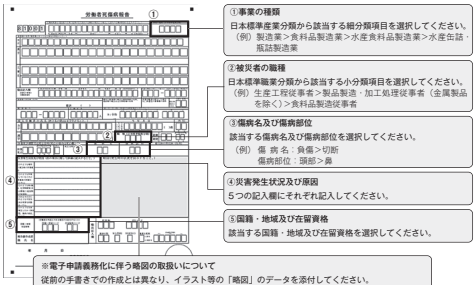
業種別	死傷者数（休業4日以上） R5年 1月～10月	R6年 1月～10月	死亡者数 R5年 1月～10月	R6年 1月～10月	増減 死傷(%)		死亡(%)	
計	99,353	100,676	545	570	1,323	1.3	25	4.6
製造業	20,315	20,165	101	109	−150	−0.7	8	7.9
建設業	10,810	10,427	161	191	−383	−3.5	30	18.6
交通運輸事業	2,263	2,281	7	7	18	0.8	0	0.0
陸上貨物運送事業	12,198	12,426	80	79	228	1.9	−1	−1.3
港湾運送業	256	269	4	3	13	5.1	−1	−25.0
林業	902	911	21	21	9	1.0	0	0.0
農業・畜産・水産業	2,322	2,309	19	18	−13	−0.6	−1	−5.3
商業	15,743	16,151	52	41	408	2.6	−11	−21.2
小売業	11,728	12,171	29	24	443	3.8	−5	−17.2
保健衛生業	13,318	13,245	8	8	−73	−0.5	0	0.0
社会福祉施設	9,866	9,909	7	5	43	0.4	−2	−28.6
その他	21,226	22,492	92	93	1,266	6.0	1	1.1

※新型コロナウイルス感染症のり患によるものを除く

労働者死傷病報告の報告事項が改正され、電子申請が義務化*されます　令和７年(2025年)１月１日施行

労働者が労働災害等により死亡し、又は休業したときには、事業者は所轄の労働基準監督署に労働者死傷病報告を提出しなければなりません（労働安全衛生規則第97条）。
今般、労働者死傷病報告の報告事項について、災害発生状況をより的確に把握すること等を目的として、以下のとおり改正します。
※ 経過措置として、当面の間、電子申請が困難な場合は書面による報告が可能です。

主な改正内容　これまで自由記載であった①、②、③、⑤について該当するコードから選択できるようになり、④については留意事項別に記入できるように記入欄が５分割されました。



※電子申請義務化に伴う略図の取扱いについて
従前の手書きでの作成とは異なり、イラスト等の「略図」のデータを添付してください。
「略図」を手書き等で作成後、携帯電話等で写真を撮ってそのデータを添付していただいても構いません。

電子申請に当たっては労働安全衛生法関係の届出・申請等帳票印刷に係る入力支援サービスをご活用ください

電子申請に当たっては、【労働安全衛生法関係の届出・申請等帳票印刷に係る入力支援サービス】をご活用いただくことでスムーズに申請できます。

厚生労働省ポータルサイト「労働安全衛生法関係の届出・申請等帳票印刷に係る入力支援サービス」は、企業の皆様が所轄の労働基準監督署に行う届出の作成を支援します。
届出する帳票の作成・印刷のほか、ガイダンスに基づき入力した情報を e−Gov を介して直接電子申請することが可能です。
また、入力した情報はお使いの端末に保存できますので、作業の一時中断や、再申請などの場合に再利用が可能です。

茨城労働局

澤口　浩司 局長

安全が全ての仕事に優先

2025年の新春を迎え、謹んでお喜びを申し上げます。

昨年、2024年１月１日、石川県能登地方を震源とした地震が発生しました。翌日、羽田空港衝突事故が発生しましたが、衝突からわずか20分余りの間に民間機の乗客全員が脱出できました。年初から自然災害、人的災害の脅威を感じる出来事だったところ、様々な要因があるものの、自然災害は全てを防ぐことは難しいですが、人的災害については日ごろからの訓練等により減災できるものと感じました。被災された方に対して心から哀悼の意を表します。

そして、年が改まり、2025年が皆様にとって良い年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

さて、2024年は５か年の茨城労働局・第14次労働災害防止推進計画（第14次防）の２年度目でしたが、県内の休業４日以上の労働災害は減少せず、昨年10月末の速報値で2,434人（新型コロナウイルス感染症による休業を除く。前年同期比47人、2.0％の増加）となっています。建設業においては、休業４日以上の労働災害は204人（前年同期比７人、3.3％の減少）であり、事故の型は、墜落・転落災害が最も多く、災害全体の35％を占めています。

一方、死亡災害については、10月末速報値によると、亡くなられた方は19人と、前年同期比で１人の増加となっています。そのうち、建設業においては、前年と同じ４人です。事故の型は、崩壊・倒壊２人、墜落・転落１人、飛来・落下１人でした。

いったん起こると重篤化しやすい墜落・転落災害を減らすため、茨城労働局では、第14次防において「墜落・転落災害の防止に関するリスクアセスメントに取り組む建設業の事業場の割合を2027年までに85％以上にする」というアウトプット指標を掲げ、事業者の皆様にリスクアセスメントの実施、墜落・転落のおそれのある箇所への囲い・手すり等の設置、フルハーネス型墜落制止用器具の確実な使用を呼びかけています。

また、足場からの墜落防止措置の強化を目的として改正された労働安全衛生規則は2023年10月から順次施行されており、2024年４月からは、墜落・転落災害が発生しやすい一側足場の使用範囲を明確化し、幅が１メートル以上の箇所においては、原則として本足場の使用が義務付けられました。

これらの取組の成果として、第14次防の「建設業における死亡者数を2027年までに2022年と比較して15％以上減少させる」というアウトカム指標の達成を目指していきます。

建設現場の環境、仕事の内容は工事の進捗に応じて日々刻々と変わるものであり、安全な作業遂行のためには、作業員間での情報の共有が重要であることは言うまでもありません。各現場の、特に職長の方々には、作業員間の調整役として求められる役割を十分に果たしていただくことが、さらなる労働災害防止のポイントになると考えます。

次に、働き方改革についてです。

2024年４月から、建設業に原則として他の業種と同じ時間外労働の上限規制が適用となりました。社会のインフラを整える基幹産業として、建設業が働き手にとって魅力的な職場であり続けるためには、安全で安心して働ける職場であるということに加えて、時間外労働の削減や週休２日の推進等をはじめとする働き方改革を進めていくことも、大きな課題の一つです。茨城労働局においては、各労働基準監督署支援班による説明等の支援、労働時間等説明会の開催のほか、「茨城働き方改革推進支援センター」による支援を通じて建設業の働き方改革を後押ししていますので、ぜひご活用ください。

最後に、労働局では、昨年12月１日から今年１月末にかけて、年末年始労働災害防止強化運動を展開中です。これから年度末の繁忙期となり、また、寒さに起因する事故も想定されます。経営トップから現場で働くお一人お一人に至るまで、「安全が、全ての仕事に優先する」という意識を持ち、2025年の「災害ゼロ」を目標として安全管理の徹底をお願いいたします。ご安全に！

特定建設業（電気工事）茨城県（特−02）第4228号
東電登録水戸60
株式会社ハレルヤ産業
代表取締役　朝倉（あさくら）誠桐（まこと ひさ）
〒312−0061　茨城県ひたちなか市稲田1476
TEL.029−273−8780　FAX.029−273−8103

特定建設業　茨城県知事許可（特−04）第10025号
株式会社根崎工務店
代表取締役　根崎　茂
専務取締役　根崎　亮
〒311-3512
茨城県行方市玉造甲850
TEL(0299)55-2235㈹ FAX(0299)55-1594
E-mail　s.nesaki@estate.ocn.ne.jp

きめ細かく、フレキシブルに
第一級のセキュリティを提供いたします
株式会社日警
取締役会長　島村　宏
代表取締役　島村明弘
本　社 水戸市堂場町1041−3 TEL029−253−1771
成田支社 千葉県成田市三里塚光ヶ丘1−1014 TEL0476−35−2755
鹿嶋営業所 鹿嶋市粟生字東山2355−1 TEL0299−82−5101
つくば営業所 土浦市文京町6番1号 TEL029−826−7544

賀正
2025年

日立市・ひたちなか市の塗り替えリフォーム店
㈱富士塗装店
代表取締役　鈴木博巳
日立市東金沢町3-6-17
ひたちなか市西大島2-12-34
0120-89-1983

藤枝建設株式会社
代表取締役　藤枝洋二
専務取締役　藤枝賢一
本　社　鉾田市札670−4
電　話　0291(39)3270
ＦＡＸ　0291(39)6840

FUKUi 日立特約店
ISO9001取得　上下水道設備・設計施工
福井電機株式会社
所長　小野瀬　伸哉
茨城営業所　〒310−0804 水戸市白梅2−2−27
電　話　029−304−6316
ＦＡＸ　029−304−6317

特定建設業
株式会社涸沼建設工業
代表取締役会長　野口秀英
代表取締役　田中弘美
【本　社】茨城県東茨城郡茨城町上石崎3948
ＴＥＬ 029−293−7607㈹
ＦＡＸ 029−293−7620

豊かで安全な地域社会創りをめざして
特定建設業
株式会社松永工務店
一級設計事務所マツナガ
代表取締役　松永英信
本　社　石岡市府中3−11−24
電話　0299(22)3248㈹
FAX　0299(56)3115

◇総合建設業◇
益子建設株式会社
代表取締役　益子玉枝
本　社　久慈郡大子町上野宮814
事務所　久慈郡大子町池田1623
電　話　0295(72)2275㈹
ＦＡＸ　0295(72)3380

ホコタ設計コンサルタンツ株式会社
HOKOTA.EC
代表取締役社長　方波見　一成
本　社／茨城県鉾田市安房1571番地　TEL:0291-33-4175
つくば営業所／茨城県つくば市稲荷原1番地41　TEL:029-876-6686

優良産廃処理業者認定事業所
特定建設業・総合解体工業・産業廃棄物処理業
株式会社フルヤ建商
エコアクション21 認証番号 0001153
代表取締役　古矢　満
本　社　茨城県常総市中妻町579−3
TEL 0297(22)2855㈹
産廃リサイクルセンター　茨城県常総市坂手町6839
TEL 0297(27)3801㈹
ＵＲＬ　http://www.furuya-kensho.co.jp

住みよい環境・地域づくりに社会貢献する
芳野工業株式会社
取締役会長　宮本　孝
代表取締役　宮本裕司
〒309−1712 茨城県笠間市長兎路1155
TEL 0296−77−8355　FAX 0296−77−6420
ホームページ https://www.yoshinokogyo.com

MITSUO YOKOSUKA ARCHITECTURAL CO.,LTD.　ISO 9001 認証取得
㈱横須賀満夫建築設計事務所
取締役会長　横須賀満夫
代表取締役所長　横須賀　孝
事務所　水戸市南町2−1−18 アーキビル
〒310−0021　TEL 029(225)4353 FAX 029(225)1794
つくば営業所　つくば市高見原3−1−23 アメニティー高見原202
〒300−1252　TEL 029(896)3978 FAX 029(896)3968
ＵＲＬ http://www.design-yokosuka.co.jp
Ｅ−ｍａｉｌ yokosuka-mitsuo@bea.hi-ho.ne.jp

農業集落排水事業

2市で機能強化進む

最適整備構想 2市町で策定中

県内接続率は87.3％

農村集落の下水道施設として、農村環境の改善に力を発揮する農業集落排水事業（農集排）。県内では32市町村が事業を展開し、2024年度は笠間市が原地区、筑西市が谷部地区で機能強化を実施。整備が進む一方で、農業集落排水施設は老朽化が進み、劣化状況等を調べて健全度を評価する機能診断調査を県内では今年度、2市2施設で実施している。また、調査結果に基づき施設機能を保持するために必要な対策方法等を定める最適整備構想の策定は、水戸市および八千代町で実施している。県や市町村ではこれらの策を推進し、農業用用排水の水質保全、農村生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全にも寄与していく。

農村地域の生活環境の改善や河川・湖沼などの水質保全を図るため整備するのが農業集落排水事業である。

県内では23年度末までに32市町村で201施設の整備が完了。24年度は市原地区（笠間市、谷部地区（筑西市）の2地区で機能強化を実施している。

県では継続地区の整備を推進するため、国の補助とともに農業集落排水事業推進交付金として事業実施の翌年度から5カ年間で市町村を支援している。

◇

農集排の事業効果を高めるには、排水施設への接続率を高めることが重要になる。

県農地局の調査によると、県内の23年度末の接続率は87・3％となり、着実に接続が進んでいる。一方、接続の進んでいない地域も見受けられ、特に霞ケ浦流域の接続率84・3％は県平均より低く、一層の取り組みが求められている。

接続率を高めようと県では、霞ヶ浦・涸沼・牛久沼の流域で農業集落排水施設への接続支援事業を行う市町村に対して、森林湖沼環境税を活用した補助を08年度から実施している。現在は22年度からの第4期で、26年度まで補助を行う計画だ。

補助対象は供用開始後3年以内の接続、補助額は市町村が交付する額の2分の1を限度（1戸当たり上限5万円）としているが、霞ヶ浦流域では18年度から制度を拡充し、4年目以降の接続も対象とした。

さらに65歳以上の高齢者または18歳未満の児童がいる世帯のうち、年収が約600万円未満の世帯に対し、宅地内から公共桝までの接続工事費を最大35万円（市町村の補助を含む）の補助を実施している。

農業集落排水施設への接続率を高めることで県や市町村、関係団体などは、農業集落排水事業の整備効果をさらに発揮させたい考えだ。

◇　◇

維持管理適正化計画策定

稲敷など3市着手

県内の市町村が国の補助金を活用して農業集落排水施設の整備・機能強化を行う場合、従来の補助金（農山漁村地域整備交付金と地方創生汚水処理施設整備推進交付金）とは施設別に維持管理のコストや負担の軽減を目的とした計画であり、処理施設の集約化、施設規模や汚水処理方式の適正化、省エネルギー技術の導入促進などについて施設毎に検討・策定するものである。

「維持管理適正化計画」を策定することで、よりより負担の軽減を目的としたもので1市町村1構想策定するものに対し、「維持管理適正化計画」の策定は農村整備事業の1メニューとなっているため、各市町村は農村整備事業を活用することで「維持管理適正化計画」を策定することができる。

県内の市町村では23年度から「維持管理適正化計画」の策定に着手しており、24年度は3市5施設で策定を進めている。

24年度に「維持管理適正化計画」の策定を行っている市町村は次のとおり（カッコ内数字は対象施設数）。

◆つくばみらい市（1）
◆筑西市（2）
◆稲敷市（2）

農業集落排水事業実施市町村

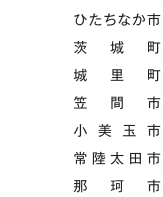
（2024年4月1日現在）

市町村名	実施	農業集落排水事業	機能強化	緊急集排事業	モデル事業	県単集排事業	施設数の計
水戸市	完了	平須、飯富、宿根古屋、上国井、大場森戸、加倉井、藤井岩根成沢、下大野上大野、内原北部	大足、平須、下入野、宿根古屋	筑地赤尾関	大足、下入野	金谷（R1加倉井に統合）	13（17）
ひたちなか市	完了	西中根	西中根	東中根			2（3）
笠間市	完了	市原、枝折川、岩間南部、友部北部		安居、北川根			6（7）
	実施中		市原				
小美玉市	完了	納場北部、巴南部、堅倉南部、巴中部	納場北部				4（5）
茨城町	完了	飯沼、下石崎、涸沼南、逆川					4
城里町	完了	上入野、北方高久、常北青山、孫根、古内					5
常陸太田市	完了	里美中部、里野宮、花房新地、天下野、松栄青木、町屋、里美南部、中野小島、佐都四	里美中部				9（10）
常陸大宮市	完了	長倉、高渡、岩崎、富岡、野口、大岩小舟、塩原、西野内、鷲子、油河内、岩瀬、美和中部、小瀬					13
那珂市	完了	戸崎、西木倉、門部、戸多北部、鴻巣、酒出		神崎額田			7
鹿嶋市	完了	中村、大船津、爪木					3
潮来市	完了	大生原	大生原				1（2）
行方市	完了	榎本、玉造北部	榎本				2（3）
鉾田市	完了	青山、上島西部、舟木					3
龍ケ崎市	完了			板橋大塚			1
稲敷市	完了	浮島、阿波東部、古渡東部、君賀、阿波西部、曲渕、東中部	浮島、阿波東部	鳩崎			8（10）
美浦村	完了	舟子、信太、安中、大須賀津	舟子、安中（大須賀津、山内）			山内	5（9）
阿見町	完了	小池、君島大杉、福田、実穀上長					4
土浦市	完了	高岡、土浦市西部、沢辺、土浦市北部、土浦市東部、土浦市西根					6
石岡市	完了	東成井、出し山、東成井第二、石岡西部、恋瀬		関川石川			6
取手市	完了					市之代	1
守谷市	完了	西板戸井					1
かすみがうら市	完了	土田、柏崎、志筑、大和田、深谷、上稲吉		新治、千代田東部			8
つくばみらい市	完了	福岡、十和、高岡狸穴、豊南部、三島		下小目	上平柳、弥柳		8
筑西市	完了	深見、協和中部、神分、東石田、木戸、協和南部、嘉家佐和、関館花田、上野西、河間東部、協和北第一、山崎、本郷分中、明野西部、関城東、竹島、協和北第三、河間北部	木戸	宮後、茂田第一、協和北第二		国府田、榎生山、上平塚、茂田、野、谷部	27（29）
	実施中		谷部				
結城市	完了	大戦防、矢畑、江川南	大戦防・武井南				3（4）
桜川市	完了	源法寺、高久、南飯田、長方、大国西部、谷貝北		谷貝南、富谷			8
常総市	完了	報恩寺、大花羽		大生郷、五箇		沖新田	5
八千代町	完了	西豊田中部、沼森、粟野片角、川尻今里、川西中部、川西南部、中結城東部	西豊田中部	太田、川西北部	佐野西	東大山、中野苅橋、大戸	13（14）
古河市	完了	大綱、恩名、前林、大新、三和北部、高野、間中橋、上大野、東山田東部、葛生	大綱、恩名	柳橋			11（13）
坂東市	完了	大口、猿島西部、猿島北部、猿島中部、猿島東部	大口	長須			6（7）
五霞町	完了	五霞東部	大福田	五霞北部、五霞南部	大福田		4（5）
境町	完了	長田北部、境第二、境第三、境第四					4
32市町村	完了	158処理区 30市町村	21施設 14市町村	24施設 16市町	6施設 4市町	13施設 6市町村	201（225）
	実施中		2施設 2市				

（注）「施設数の計」における上段は「機能強化（同一処理区における改築等）」を含まない。下段（ ）は含む。

農業集落排水処理施設
2024年度の維持管理適正化計画策定施設数

	市町村名	施設名	施設数
2024年度	つくばみらい市	弥柳	1施設
	筑西市	協和中部、東石田	2施設
	稲敷市	阿波西部、東中部	2施設
	合　計		5施設



農業集落排水施設　市町村別普及率／接続率

【茨城県農地局調べ】

	市町村名	①行政人口（人）	2023年度末（R5年度末）②処理人口（人）	③普及率②/①（%）	④接続人口（人）	⑤接続率④/②（%）
1	水戸市	267,902	8,704	3.2%	7,872	90.4%
2	日立市	165,914	0	－	0	－
3	土浦市	141,409	3,627	2.6%	3,461	95.4%
4	古河市	140,238	11,625	8.3%	9,445	81.2%
5	石岡市	70,540	4,615	6.5%	3,437	74.5%
6	結城市	49,754	2,536	5.1%	2,165	85.4%
7	龍ケ崎市	75,453	374	0.5%	294	78.6%
8	下妻市	42,153	0	－	0	－
9	常総市	60,934	3,955	6.5%	3,827	96.8%
10	常陸太田市	46,976	5,090	10.8%	4,625	90.9%
11	高萩市	26,151	0	－	0	－
12	北茨城市	40,472	0	－	0	－
13	笠間市	72,918	6,664	9.1%	5,489	82.4%
14	取手市	105,875	104	0.1%	104	100.0%
15	牛久市	83,919	0	－	0	－
16	つくば市	254,949	0	－	0	－
17	ひたちなか市	155,188	793	0.5%	765	96.5%
18	鹿嶋市	65,493	1,586	2.4%	1,461	92.1%
19	潮来市	26,399	793	3.0%	724	91.3%
20	守谷市	70,627	544	0.8%	536	98.5%
21	常陸大宮市	38,416	6,556	17.1%	6,017	91.8%
22	那珂市	53,348	7,138	13.4%	6,013	84.2%
23	筑西市	100,213	16,167	16.1%	14,979	92.7%
24	坂東市	52,211	5,625	10.8%	4,762	84.7%
25	稲敷市	37,425	7,487	20.0%	6,532	87.2%
26	かすみがうら市	40,173	6,588	16.4%	5,748	87.2%
27	桜川市	38,026	6,704	17.6%	5,543	82.7%
28	神栖市	93,909	0	－	0	－
29	行方市	31,873	2,132	6.7%	1,628	76.4%
30	鉾田市	46,685	2,794	6.0%	1,849	66.2%
31	つくばみらい市	53,442	4,810	9.0%	4,329	90.0%
32	小美玉市	48,547	4,187	8.6%	3,208	76.6%
33	茨城町	30,592	3,756	12.3%	3,422	91.1%
34	大洗町	15,615	0	－	0	－
35	城里町	17,938	3,524	19.6%	3,295	93.5%
36	東海村	38,092	0	－	0	－
37	大子町	14,806	0	－	0	－
38	美浦村	14,228	5,182	36.4%	4,611	89.0%
39	阿見町	49,366	1,823	3.7%	1,486	81.5%
40	河内町	7,935	0	－	0	－
41	八千代町	21,049	5,400	25.7%	5,052	93.6%
42	五霞町	8,027	2,286	28.5%	2,163	94.6%
43	境町	24,687	3,979	16.1%	3,550	89.2%
44	利根町	15,271	0	－	0	－
	県　計	2,855,138	147,148	5.2%	128,392	87.3%

―誰もが住んでみたい村に農業農村整備―

茨城県農業集落排水事業連絡協議会

会長　那珂市長　先崎　光

副会長　美浦村長　中島　栄　副会長　八千代町長　野村　勇

水戸市　市長 髙橋　靖
ひたちなか市　市長 大谷　明
茨城町　町長 小林　宣夫
城里町　町長 上遠野　修
笠間市　市長 山口　伸樹
小美玉市　市長 島田　幸三
常陸太田市　市長 宮田　達夫
那珂市　市長 先崎　光
常陸大宮市　市長 鈴木　定幸
行方市　市長 鈴木　周也
鹿嶋市　市長 田口　伸一
潮来市　市長 原　浩道
鉾田市　市長 岸田　一夫
土浦市　市長 安藤真理子
石岡市　市長 谷島　洋司
かすみがうら市　市長 宮嶋　謙
つくばみらい市　市長 小田川　浩
守谷市　市長 松丸　修久
美浦村　村長 中島　栄
阿見町　町長 千葉　繁
稲敷市　市長 筧　信太郎
龍ケ崎市　市長 萩原　勇
筑西市　市長 須藤　茂
常総市　市長 神達　岳志
結城市　市長 小林　栄
八千代町　町長 野村　勇
桜川市　市長 大塚　秀喜
坂東市　市長 木村　敏文
境町　町長 橋本　正裕
古河市　市長 針谷　力
五霞町　町長 知久　清志

水土里ネット茨城
茨城県土地改良事業団体連合会
〒310-0834　水戸市宮内町3193番地の3
TEL 029(225)5651　FAX 029(225)5239

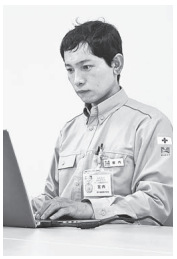
建設マスター・建設ジュニアマスター

優秀施工者国土交通大臣顕彰は1992年度に創設され、建設産業の第一線でものづくりに直接従事する建設技能者の中から、特に優秀な技術・技能を持ち、後進の指導・育成などに多大な貢献をする人を「建設マスター」として顕彰するもの。これまでに1万2864人の建設マスターが誕生。

若年入職者が減少し、今後、直接施工にあたる建設技能者の不足が危惧される中、次世代の建設現場の担い手を確保・育成していくことが大切なことから、2015年度に新たに青年優秀施工者不動産・建設経済局長顕彰を設定。優秀な技術・技能を持ち、今後さらなる活躍が期待される青年技能者も「建設ジュニアマスター」として顕彰している。

24年度に本県から選出された建設マスターおよび建設ジュニアマスターの受賞者に、喜びの声を聞いた。

第一線で優れた技術力を発揮



前田道路㈱（土浦市）
宮内　賢徳（みやうち　けんとく）さん

ＩＣＴ技術で効率化を

1988年生まれの36歳。2008年に同社に入社し、15年からは施工指導課で3Dチームリーダーを務める。全国のＩＣＴ施工関連工事に機器導入初期から携わり、施工の合理化や生産性の向上に貢献。ＩＣＴ業務の中心的役割を担っている。また、日本建設機械施工協会より、優秀論文賞での表彰を複数回受賞。

豊富な知識を生かして積極的に指導を行い、他の建設現場従事者の模範となっており、周囲からの信頼も厚い。

「受賞は大変光栄なことで、うれしさと同時に身の引き締まる思いと、喜びを語る。印象に残っている工事に、九州中央道梅ノ木地区舗装工事・中畑地区舗装工事を挙げた。「レーザースキャナーによる3次元出来形計測、3DCM法を用いたスリップフォーム工法など、高度な施工と出来形管理を工夫できた」と振り返る。

「培った知識や経験を基に、さらなる施工の高度化にチャレンジしたい。技術導入および作業環境の構築で、作業の効率化を図る」と、一層の飛躍を誓った。

㈱梅原工務店（常陸太田市）
出野　和彦（いでの　かずひこ）さん

柔軟な思考の人材を育成

北茨城市出身の58歳。1988年工業大学土木工学科卒業後、武藤建設株式会社に入職。同社には2001年に入社し、現在は工務課長を務めている。最新技術の導入にも積極的に取り組み、業務効率化や生産性向上を図っている。

「今まで積み重ねてきたことが無駄ではなかったと、素直にうれしい気持ちになった」と、受賞の喜びをかみしめた。

これまでの現場を振り返り「常に創意工夫を考え、実践してきた」と語る。特に印象に残るのは、幸久大橋（常陸太田市）の下部工事だ。従来工法では時間も手間もかかっていたが、同工事では「ＣＦ（キャンバーフォーム）工法」を用いて施工を行った。結果として、今までの工程より約3カ月短縮して完了することができた。「施工概念が大きく前進したと感じる現場だった」と、現状に満足せず進歩を続ける重要性を感じたエピソードを明かす。

今後の目標として「千変万化な時代に取り残されないよう、柔軟な思考のできる人材の育成に尽力していきたい」と話した。

西山運輸機工㈱（八千代町）
杉村　一彦（すぎむら　かずひこ）さん

チームワークで安全な作業

1970年生まれの54歳。89年に同社に入職。92年にクレーンオペレーターとなり、99年より職長・班長として幅広く活躍している。長年の職務従事により培った知識や技術で、従業員のスキル向上に貢献。全国クレーン建設業協会の無事故表彰なども受賞。

秋田西目ウインドファーム・陸上2・0MW風力発電撤去工事においては、強風などの悪条件下で、50tを超える重量物の揚重作業を安全かつ的確に遂行した。地に付近の解体作業は、相番機を従え息の合った作業を展開し、無事に解体を終えた。

「長年にわたりクレーンオペレーターとして現場に携わってきたことを評価いただき、感謝の気持ちでいっぱいだ。現場での安全管理や精密な操作はチームワークあってこそ。共に働く仲間や先輩方にも改めて感謝したい」と、周囲の支えに対する感謝を語る。

今後の抱負として「さらなる技術向上と安全を追求し、建設現場の発展に寄与していく。次世代に経験を伝え、未来の建設業界に少しでも貢献できれば」と述べた。

越智建設㈱（横浜市）
渡辺　寛（わたなべ　ひろし）さん

外国人労働者の安全に配慮

1972年生まれの52歳。複数の企業で経験を積んだ後、2009年から現在に至るまで同社で勤務。橋梁建設事業を中心に、長年にわたりさまざまな橋梁架設（橋梁特殊工）に携わっている同社において、豊かな経験と高度な技術力を発揮し、職長として活躍。

受賞に当たり「名誉ある賞をいただき、大変光栄に思っている。受賞に恥じぬように頑張っていきたい」と、決意を新たにした。

「一番印象に残っている現場は、初めてケーブルクレーン架設を経験した新渡大橋（新潟県）。竣工後、地元の人々から喜びの言葉をたくさんかけてもらったことも心に残っている」と振り返る。

昨今の外国人労働者の受け入れ増加に伴う、新たな課題にも積極的に取り組んでいく。「私自身も多くの外国人労働者と一緒に仕事をしてきた。外国人労働者は日本人と比べると、技術力不足やコミュニケーションの難しさなど、安全面で配慮しなければならない点が数多くある。今まで以上に安全優先作業を徹底し、職務にまい進していきたい」と語った。

三国屋建設㈱（神栖市）
赤星　俊輔（あかほし　しゅんすけ）さん

東日本大震災の復興に尽力

1978年生まれの46歳。高校卒業後、施工職員として97年より同社に入社。2010年からは、職長兼船団長を務め、さまざまな現場に携わってきた。海洋建設業やサルベージを手掛ける同社における「海の職人集団」の一員として、優れた技術力と高い安全意識を発揮する。

「建設マスターの受賞は大変にうれしく思う。今回の受賞を励みに、より一層頑張っていこうと身が引き締まった」と、所感を語る。

2001t吊クレーンを搭載するクレーン付き台船「蒼海」の船団長を務め、全国各地での船舶作業に尽力している。印象深い工事として、11年に発生した東日本大震災後の復興工事を挙げる。震災により、本県から東北地方にかけての海洋は大きな被害を受けた。「復興工事に直接携わることができたことが印象的」と、災害復興に尽力した経験を明かした。

「法令順守、安全第一」をモットーに作業に励み、後輩の良き見本となれるよう努力していきたい」と話し、後進の育成にも意欲的に取り組む決意を新たにした。

－ 日立市と防災協定締結 －

日立市建設業協会

日立市神峰町1－1－3　電話 0294(22)6584　FAX 0294(23)2911

会長 沢畑正剛　副会長 三澤俊介　同 白土仙一郎

〈会員〉

赤津ハウス㈱
㈱秋山工務店
安達建設㈱
㈱飯島土建
㈱ＩＳＯＮＯ
茨城日鉱建設㈱
茨城ライン㈱
㈱魚田土建
㈱オカベ
㈱小椋興業
金成重機建設㈱
カネ万建設㈱
株木建設㈱日立（営）
菊丸建設㈱
久下谷建設㈱
黒川建設㈱
㈱コーワ日立支店
小林建設㈱
三秀建設工業㈱
三勇建設㈱日立（営）
㈱常磐建設
㈱白土工務店
鈴縫工業㈱
スペンサー工業㈱
田岡建設㈱
多賀土木㈱
㈱竹ノ下建設
トキワ建設㈱日立支店
㈱中嶋工務店
永井建設工業㈱
日興建設㈱日立支店
日晃茨城計測㈱
日新建設㈱
㈲沼田クリーンサービス
日立土木㈱
㈱フジ
藤和建設㈱
㈱古川工務店
益三建設㈱
丸光建設㈱
㈱水庭農園
㈱ミナカワ
村上建設㈱
㈱吉田組
りんかい日産建設㈱日立(営)
和田林産㈱

ひたちなか市建設業協同組合

ひたちなか市長堀町２丁目14－8　TEL 029－273－2096　FAX 029－274－6420

㈱秋山工務店
㈱天海建設
天海工業㈲
雨川開発工業㈱
㈱有路工務店
飯塚石材店
㈱磯良工務店
㈱井滝建設
㈲井出野建設
㈲伊藤建設
㈱井上工務店
打越建設㈲
㈱大須賀工務店
㈱大曽根建設
㈲太田建設工業
㈱鬼沢建設
㈱亀山工務店
㈱川崎建設
河又土建工業㈱
㈲栗田組
栗田工務店
黒沢建設
黒沢工業㈱
興陽建設㈲
小林建設工業㈲
㈲斉藤興業所
㈱最北建設
㈱澤畑工務店
㈱信濃造園土木
㈲勝建
㈱上肥
㈱真栄工業
菅原建設㈱
ストウ工業㈱
砂押工業㈱
関根建設
㈱大栄建設
高倉建設工業㈱
㈱田本工務店
㈲椿山建設
東昌産業㈱
東水建設㈱
㈱トーホー工業
トキワ建設㈱
戸田工業㈱
㈱中島工務店
㈱ニシノグループ
西野工業㈱
橋本建設㈱
㈱蓮田工務店
日立土木㈱
㈲二川組
双葉工業㈱
皆神建材
㈱八木組
㈱矢口
㈱ユニバーサル建設工業
横建工業㈱
横信建材工業㈱
㈲よこすか建設
㈲横須賀工務店

2025 県内市町村の主要事業

県央鹿行エリア　県北エリア

新体育館を建設　常陸太田市

【常陸太田市】
◆新総合体育館整備事業＝昨年12月に成立した一般会計補正予算（第6号）で、新総合体育館整備事業の継続費の期間を1年延長し2027年度までに設定した。7億4999万1000円を追加し、総額70億679万1000円とした。工事は昨年12月24日に公告し、年度内の契約を目指して3月議会に請負契約の議案を上程する方針だ。

新総合体育館整備事業の主な増額理由は、物価高騰に伴うもの。本年8月に本体工事の一般競争入札を公告したが、金社会情勢のため不調となったため、設計を見直した。25カ月で設定していた工期を、働き方改革などにより3カ月程度延長し、約28カ月に変更する。

新体育館は、延べ床面積6875㎡。構造設計方針では、1階をRC造（一部SRC造）、2階以上をS造としている。

施設周辺においては、駐車場545台（一般522台、多目的14台、バス10台）を整備する。

実施設計は安井建築設計事務所（千代田区）・柴建築設計事務所（水戸市）JVが担当した。◇

新総合体育館の建設地

【高萩市】
◆市立義務教育学校施設整備事業＝25年度は基本設計と実施設計に着手。26年度中に設計をまとめ、同年度中に工事着手を予定している。28年度の供用開始を目指す。

義務教育学校の建設に向け、新設の考え方や各建設候補地4カ所における造成整備費の比較を行った。候補地は、現高萩小学校用地、後谷地区、安良川やすらぎドーム西側、瀧神社周辺。現高萩小学校用地を活用した場合、進入路整備費2億1560万円のみ必要となるだけで、4カ所の中では最も整備費を抑えられる結果となった。

新施設は、校舎1万499㎡（前期6255㎡・後期4244㎡）、屋内運動場2253㎡（前期1215㎡・後期1138㎡）、グラウンド7940㎡以上で検討する。◇

【ひたちなか市】
◆新中央図書館整備事業＝24年度に基本設計をまとめ、25年度には実施設計に着手。26～27年度の2カ年で施工し、28年度中の供用開始を目指している。

整備計画では、公園との一体的な整備や各活動に集中できる環境と自由に使える共用スペースを設ける。さらに、まち・本・人をつなぐため中央の書架をリング状に囲む「シビックリングー」も設け、まちの魅力を深く知ることができる図書館の整備を計画している。

新図書館を計画　ひたちなか市

新図書館の建設予定地は、東石川第4公園グラウンド敷地内にある閉鎖した石川町プールの解体跡地。

規模は、延べ床面積約4500㎡、地上2階建てとし、収蔵冊数が40～50万冊を想定する。計画敷地面積は約9000㎡。

新中央図書館設計業務委託に係る公募型プロポーザルで山下設計（東京都）を最優秀提案者に選定した。新施設は、現施設の約2・4倍規模で整備する。工事費は約40億円（税込み）を試算する。◇

新図書館建設予定地の東石川第4公園グラウンド

【常陸大宮市】
◆山方地域センター整備事業＝山方地域センター（山方660）の建て替えを計画している。現在、柴建築設計・大山都市建築設計JVが24年度中に設計をまとめる。25年度から、同センター別館を解体し、跡地では26～27年度の2カ年で新施設を建設。28年度当初に新施設を供用開始した後、同センター本館解体と跡地での外構等整備を行う流れを想定している。

本館解体工事の設計と外構工事の設計は今後、状況を見て順次発注していく方針だ。建設工事1件、解体工事2件、外構工事1件は、別々の発注になる想定。概算事業費を16億円と試算した。

建て替え地の敷地面積は約4600㎡で、都市計画区域外となる。市道3067号（W6m）、市道0569号（W5m）が接道。新築規模がW造平屋、床面積1800㎡で計画している。施設内には支所と公民館の機能を設け、現・山方支所の窓口機能をはじめ、行政、文化・学習、子育て支援、スポーツ、多目的室、防災などの機能を予定している。

Park-PFI事業　25年3月に実施協定　水戸市

【水戸市】
◆Park-PFI事業＝千波公園（黄門像広場周辺地区）で進めているPark-PFI事業で、コンクリート構造物や鋳鉄管など想定外の複数の地下埋設物を確認したため、調査期間を2025年1月～3月の3カ月間延長することを、24年12月20日の市議会個案提出で3月議会に請負契約の議案を上程する方針だ。

今後は、25年3月に実施協定を締結し、同年4月に工事を開始、26年春の開業を目指す。

建築工事着手前に、工事の影響範囲において、地下埋設物の状況をA～F棟の建物建築部分約2100㎡に渡って調査する。概算費用は3000万円～4000万円を想定している。◇

【城里町】
◆道の駅からの移転整備事業＝25年度は建屋本体工事を行い、26年の春に供用開始を見込む。供用開始後、既存施設を解体し、ふれあい広場オートキャンプ場および駐車場の整備に取り掛かる。

新施設はS造2階建て、建築面積1995㎡、地域振興施設と休憩施設で構成。河川区域含む総敷地面積は、約2万1100㎡。道の駅本体工事や管理棟、付帯施設の建築のほか、外構工一部（駐車場、車略歩道）、給排水設備工、電気設備工、受変電設備工、電外照明、EV車急速充電設備、非常用自家発電設備等）を予定。◇

【茨城町】
◆新たな文化的施設建設工事＝25年度に外構工事を発注し、26年度に竣工、26年9月の供用開始を目指している。

同施設は、役場西側の中央公民館大ホール棟の跡地に建設。敷地面積は9908・26㎡。建物はR造（一部S造）3階建て、延べ床面積3679・09㎡（駐輪場等含む）。建築面積は3081・69㎡。最高高さは15・7m。外構部分は、駐車場53台分（うち身障者用3台分）、駐輪場約40台分、北側広場、アプローチ広場、芝生広場（2カ所）、屋外イベント広場（防災広場）の工事を予定。地盤改良工や水管工も計画している。

道の駅かつら建設予定地（城里町）

消防庁舎の造成工へ　大洗町

【大洗町】
◆消防庁舎移転事業＝2025年4～6月にも造成工事の発注を行う。26年度に本体工事を着工し、27年秋の竣工を目指す。新消防庁舎の建物は、庁舎棟がRC造2階建て、延べ床面積2900㎡（消防本部・消防署部分約2000㎡、車庫部分約900㎡）。訓練棟はRC造3階建て、延べ床面積370㎡。来客用・職員用合わせて40台程度の駐車場を設ける。ほかには、自家給油設備や耐震性貯水槽、無線塔、非常用井戸などの設置を検討。

整備地は、千代田テクノル大洗大貫台事業所（大貫町3522）のはす向かい。敷地面積約1万㎡を想定。

【神栖市】
◆第一学校給食共同調理場＝息栖地内の敷地面積約8500㎡を建設地とし、RC造2階建て、延べ床面積3000～3500㎡規模で計画。調理能力は副食4000食／日（食物アレルギー対応食80食程度含む、主食（米飯）800食／日とする。

パル総合設計（水戸市）が25年度にかけて基本・実施設計をまとめる。26年度から2カ年で施工し、2028年9月の供用開始を目指す。概算事業費は約38億円。厨房機器等整備の受託者には敦城アイホー調理機（土浦市）を選定した。衛生管理基準や食物アレルギーが未対応で、施設・設備の老朽化が進む現調理場を新築移転するもの。◇

【鉾田市】
◆新庁舎・公共施設等整備＝このほど策定した基本構想では、第1優先建設候補地に安房南地区を選定。施設規模は延べ床面積1万6833～2万1430㎡とし、本体工事費を115～138億円程度と試算。今月中にも建設候補地エリアに係る不動産鑑定業務を委託し、早期に用地取得手続きを進めたい考え。31年度の供用開始を目指し、26年度にかけて基本計画を策定。26～27年度に基本設計、27～28年度から建設工事を行う想定。「未来へ紡ぐ鉾田の新拠点」をキャッチフレーズに、一体整備を進めていく。◇

【潮来市】
◆地域連携拠点整備事業＝潮来IC北側約60haに地域連携拠点を整備する。全体コンセプトに「スポーツ・観光活動を核とした交流拠点の形成」を掲げ、スポーツ・にぎわいゾーン、都市公園ゾーン、観光・交流施設ゾーンを配置。

まずは、都市公園ゾーンの具体化を進めていく。年度内に実施するサウンディング調査を踏まえ、25年度に用地整理に係るパートナー企業を選定、都市計画決定に向けた調整や用地取得に着手したい考え。鹿島アントラーズと連携し、市および鹿行地域の活性化に資する交流拠点の形成を図る方針だ。

東海村建設業協同組合

〒319-1118 那珂郡東海村舟石川駅東3－15－14　TEL 029－282－9242　FAX 029－282－4823

理事長　澤畠　弘樹　　副理事長　大城　辰也

㈱オーヌキ　東海村舟石川駅西3-11-14　029-282-2015
大仁建設㈱　東海村白方中央1-21-24　029-282-1330
㈱河野工務店　東海村東海2－1－19　029-282-1333
環境保全事業㈱　東海村村松1033－1　029-282-8855
㈱関東総建　東海村石神外宿1435-2　029-287-1641
㈱コーワ　東海村舟石川632－9　029-283-2202
㈱佐藤工務店　東海村白方599－10　029-282-3210
㈲沢畑土木　東海村石神内宿1630　029-282-4790
㈱三建工業　東海村石神内宿2265-2　029-287-0352
鈴懸工業㈱　東海村村松字勝木田2039-15　029-306-2570
㈲大建工業　東海村村松北2－1－2　029-283-3636
㈱大興建設　東海村東海2－1－18　029-282-8590
東康建設工業㈱　東海村白方538－2　029-282-2626
東豊建設㈱　東海村豊岡379　029-282-2505
㈲日本建商　東海村石神内宿2482-1　029-283-3163
ネモト建設工業㈱　東海村東海3－8－48　029-282-3208
弓山建設工業㈱　東海村東海1－1－23　029-282-1746

桜川市未来クラブ協同組合

足立建設㈱
㈲雨谷工業
㈱アールエス
飯田建設㈱
㈱石川設備
石田道路㈱
市村建設㈱
㈲市村工務店
市村土建
伊藤設備工事
㈲稲葉建設
㈲茨城銘石
榎戸工務店㈱
㈱大塚材木店
㈱大橋工業
㈲奥村工業
金沢工務店㈲
㈲小森興業
酒寄造園㈱
酒寄鉄工所
櫻川造園土木
㈲島田造園土木
㈲下条工務店
㈱下條土建
鈴木建材㈱
㈱鈴木工業
㈲鈴木工務店
㈲鈴木製材所
大洋建設㈲
㈲ダイワ建設
㈱田口建設
㈱たばやし
玉造建設㈱
㈱チクセイ21
塚田造園建設㈱
つかはら設備工業
㈱にのみや工務店
㈱仁平工務店
野口木工所
㈱萩原工業
白田工建㈱
㈱ハグロ
㈱平井商店
㈲平石緑化土木
㈱平田建設
㈱ヒロサワ
㈲広沢工務店
㈲廣瀬産業
㈲藤田土建
㈱堀石材工業
増渕木材店
㈱マルニ工業
丸和建設㈱
宮本造園
㈲谷中工務店
柳田工業㈱
大和土建㈱
渡辺建設㈱
渡辺工業㈱
㈲渡辺信也石材

2025 県内市町村の主要事業

県西エリア

筑西市　道の駅拡張、1～2月公告

【筑西市】

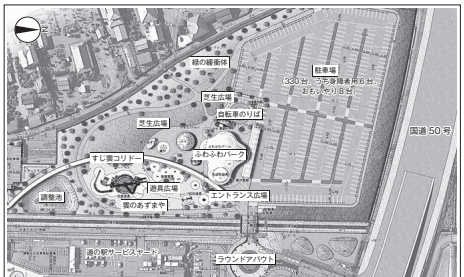
◆道の駅「グランテラス筑西」拡張整備＝筑西市は、道の駅の拡張整備を計画している。造成工事を2025年1～2月に公告し、25年3月定例会を経て本契約。25年度内に完了となる。25年度には、遊具設置工事、施設整備工事、外周道路整備工事に着手。大型遊具については、設計・施工を含めた公募型プロポーザルにて、25年5月より業者選定にとりかかる。26年度には木造建築工事を行い、26年度末の完成を目指している。

工事費は、12月補正予算に継続費20億7404万3000円を設定。年割額が、24年度8553万円、25年度8億7036万8000円、26年度11億1814万5000円となる。順調にいけば、25年1～2月に造成工事を公告し、25年3月の議会承認を経て本契約。26年2月までに造成工事が完了となる見込みだ。

25年度から、大型遊具の設計および設置工事、施設整備工事、外周道路整備工事を実施。大型遊具については、設計・施工を含めて公募型プロポーザルにて5～6月に公告。9月より大型遊具の設計にとりかかり、順調にいけば26年6月から設置工事を進めていく。遊具については、インクルーシブ遊具、乳幼児、幼児にも対応したものとなる。

施設整備工事は25年6～8月の公告を予定。25年9月の議会承認を経て本契約となり、27年1月末までの完了を予定している。外周道路整備工事については、25年10～11月に公告し、26年12月の工事完了を予定している。施設整備工事は、駐車場整備工事を中心に、膜構造物による大屋根やトイレなどの建築工事、植栽工事を実施する。

26年度には、あずま屋などの木造建築工事を行う。26年5～6月に工事公告を行う予定で、順調に進めば、27年1月に完了となる。工事費については、森林環境基金を活用する予定だ。



道の駅拡張整備イメージ

新庁舎3階建てに　桜川市

【桜川市】

◆新庁舎建設事業＝桜川市は、計画中の4階建て新庁舎を3階建てに設計変更。25年2月に業者と仮契約として、同月内に議会の承認をもって本契約の見通しだ。4階建てから3階建てに変更することで、新庁舎の延べ床面積は、827㎡から657㎡に縮小となる。

縮小となるのは、4階議会エリアと、1階西側の多目的スペースと中央のコミュニケーションスペース。縮小した部分は、現在大和庁舎に隣接する東庁舎（羽田地内）を活用する。東庁舎3階を議会エリア、2階に会員協議会室、委員会室、会議室を兼用できる機能を設ける。当初計画では、東庁舎を書庫とする予定であった。書庫機能については、旧真壁効稚園など、周辺施設を利活用して対応する。

◇

【坂東市】

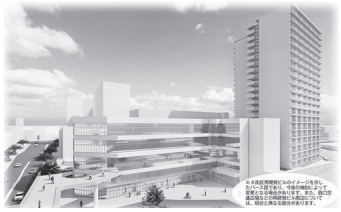
◆坂東PAハイウェイオアシス事業＝坂東市は、整備を進める坂東PAハイウェイオアシスにおいて、第二期工事を計画している。にぎわいの創出に向け、飲食店、物販施設を想定した複合施設、遊戯施設などの整備を予定。PFIなど官民連携手法を検討し、2024年度内に公募型プロポーザルにて事業提案の募集開始を行う予定だ。募集に向け、公募設置等指針の作成を行っている。また事業提案のほか、調整池、駐車場の整備を予定している。

複合施設は、床面積約2000㎡を想定。施設内には飲食店のほか、市や県の農産物などの特産品・土産を販売する施設を備える。室内にはキッズスペースを屋外には遊具なども計画している。

事業提案では、複合施設の設計から屋外遊具の種類までを含む。複合施設の建設予定地は、坂東PA（内回り）トイレの南側を予定している。また、調整池、駐車場の整備に関しては事業提案には含まず、いずれも24年度内に工事発注となる。

県南エリア

取手駅西口A街区再開発177億　取手市



取手駅西口A街区再開発ビルのイメージパース

【つくば市】

◆（仮称）つくば市陸上競技場＝2025年度に設計をまとめ、26年度から2カ年で建設工事に着手。27年度中の供用開始を目指す。建設地である旧上山・中JVが基本・実施設計を担当。

◇

【土浦市】

◆新消防署整備事業＝建設予定地が、右籾地内の6998・14㎡。土浦消防署南分署（桜ケ丘町地内）および荒川沖消防署（中荒川沖町地内）を集約し、体制強化を図る。年度末をめどに、一般競争入札により基本・実施設計を委託したい考え。25年度に設計をまとめ、26年度に造成工事を実施。同年度中の本体工事着手を目指す。導入機能については現在の庁舎機能に加え、男女室やシャワー室などの女性職員用設備を盛り込む。また、救急消毒室および備蓄を新たに整備。市南部の防災拠点としての機能充実を図っていく。

◇

【取手市】

◆取手駅西口A街区再開発＝取手駅西口交通広場に面した約0・6haが対象。事業協力者として大京（渋谷区）と戸田建設（中央区）が手続きを進める。再開発ビルは21階建て、延べ床面積約3万800㎡で計画。事業費が177億円となる。25年度に組合設立、26年度に権利変換計画認可を予定。29年度の完成に向け、27年度から着工したい考え。市がビル内に整備する複合公共施設については、延べ床面積約400～4500㎡、計2・5層に図書館や多目的ラウンジ、音楽スタジオなどを配置する。25年度に基本計画・内装基本設計をまとめ、ビル建設に合わせて整備を推し進める考え。

◇

【石岡市】

◆学校施設再編＝小学校の建て替えや統合に向けた動きが活発化。八郷地区では、八郷中学校、（柿岡35・13－2）の隣接地に、中高一貫校として統合小学校を建設。31年4月の開校を目標に、25年度中に基本構想を策定。26～27年度に基本設計・実施設計、用地買収および造成工事を進める。建設工事については、28年度からの3カ年で実施する計画だ。

府中小学校（若松1－11－18）の集約建て替え事業ではこのほか、基本構想策定業務に係る公募型プロポーザルを実施。25年度から2カ年で設計をまとめ、最短で27年度に建設工事に着手する想定。施設の老朽化や児童数の減少に伴い、校舎の集約建て替えが必要となっている。

◇

現敷地内に新庁舎　河内町

【河内町】

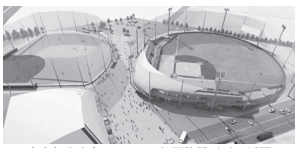
◆新庁舎建設＝建設地として現庁舎敷地内を選定。施設規模はRC造3階建て、延べ床面積2900㎡敷地北西側を拡張し、敷地面積1万2300㎡を確保する。概算事業費が36億6000万円。本年度中に基本計画を策定。25年度から3カ年で基本設計・実施設計、造成工事を行い、28年度より本体工事に着手したい考え。2カ年で施工し、30年度の供用開始後は現庁舎の解体工事および外構工事を行う計画だ。

◇

【守谷市】

◆守谷SAスマートIC周辺整備＝守谷SAスマートIC周辺のまちづくりが進む。27年2月のプロ野球東ヤクルトスワローズ2軍移転へ、竹ヶ土木（江東区）が造成工事を開始した。今後、球場ほか2軍施設の建築工事に移っていく。隣接する（仮称）守谷市総合公園では、敷地面積約13・5haを対象に、25年度より造成工事を実施。その後、民間活力の導入による施設整備を進めていく方針だ。

さらに、一括業務代行方式によるスマートIC周辺土地区画整理事業（約60・8ha）も予定している。戸田建設関東支店（さいたま市）が業務代行予定者。産業用地の創出に向け、事業を進めていきたい考え。スマートICおよびアクセス道路に関しても、早期開通を目指して整備を行っていく。


東京ヤクルトスワローズ2軍施設イメージ図

茨城県建設業協会土浦支部

つくば分会

（つくば市・つくばみらい市との防災協定締結）

◎ 地域の安全性を向上させ、安全・安心の街づくりへ貢献しています。

◎ 災害時の「地域の守り手」であると同時に、地域の基幹産業として「地方創生の担い手」の役割を担っています。

つくば分会防災備品格納庫点検

つくばみらい市役所敷地内（第一格納庫）

常総広域消防本部つくばみらい市消防署谷和原出張所地内（第二格納庫）

つくば市役所敷地内（防災備品格納庫）

私たちが会員です

＜谷田部地区＞
浅野物産㈱
㈱大和田建設
㈱貝沢造園土木
㈱近藤工務店
㈱三共建設
㈲節和建設
㈱高田工務店
高野土木㈱
㈱冨田興業
㈱冨田工務店
㈱トヨシマ総合建設
㈱冨晃
星田建設工業㈱
筑南総合建設協同組合

＜豊里地区＞
㈱市川造園建設
㈲稲葉工業
大山建工㈱
公洋建設㈱
㈱対崎工業
㈱村上工務店
㈲渡辺土木

＜大穂地区＞
久保谷商事㈱
㈱道路整備
㈱中城
㈱秀商
㈱路川工務店
㈱満重機土木
吉沼造園土木㈱
勝工業㈱
植村建設㈱

＜つくばみらい地区＞
㈱赤塚土木興業
伊奈工業㈱
いなほ工業㈱
オービー建設㈱
常総土木工業㈱
㈱新みらい
塚本建設工業㈱
常磐興業㈱
㈱直井造園土木
成建工業㈱
成島建設㈱
浜野商事㈱
原信田建設㈱
ヒタチ緑化㈱
㈱山田組
谷原建設㈱
㈱マヤ建設
㈲飯塚工務店
大藤建設㈱

＜桜地区＞
飯岡建設㈱
㈱大津建設
五頭産業㈱
㈱つくば開発
ックバメンテナンス㈱
㈱常盤工務店
㈱根本興業
橋本造園土木㈱
パルつくば㈱
㈱ムラノ
㈲山吉

＜茎崎地区＞
㈱市原工業
㈱成財基業
㈱田村企画
㈱中泉建設
㈲長谷川工務店
緑化植産㈱

＜筑波地区＞
池田技建工業㈱
㈱イチムラ
スズキ造園土木㈱
東亜工業㈱
㈱ノジリ土建
㈱日の丸商事
北条工業㈱
㈱谷口工務店
㈱山関工務店

和の精神がつなぐ道

常盤工業株式会社
代表取締役社長　齊藤健（さいとうけん）

常盤工業株式会社（千代田区、齊藤健代表取締役社長）は、1947年の創業以来、道路舗装を中心として全国各地で道路工事を行い、日本のインフラを支えてきた。創業以来掲げている「和の精神」には、社内風土に寄与するものだけでなく、それを新製品や安全の面においても浸透している。「和の精神」の考えや、どう生かしているか、齊藤社長に詳しく話をうかがった。

―貴社の概要についてお聞かせください

齊藤　当社は1947年に、千代田区と中央区の間を流れる日本橋川にかかる常盤橋のすぐ隣の地で創業しました。名前の由来である「常盤」はこの橋から来ています。終戦からの復興が急務であった時代であり、人々の生活に欠かせない道路を整備したいという創業者の思いがありました。その後道路舗装を中心に全国へ展開。これまで成田空港や羽田空港、関西国際空港の新設工事にも関わり、道路関係では東名高速や関越道など、舗装を通じて日本のインフラを支えてきました。現在では9支店、4工場を全国に展開しております。

―創業から77年、日本の道路舗装を支えてきましたが、貴社の強みを教えてください

齊藤　やはり創業から長きにわたって舗装に取り組んだ技術と実績が強みとなります。特に道路業界で見ると、大手ゼネコン子会社としての企業が多くあります。子会社であれば親会社の意向に左右されてしまう部分もありますが、当社では独自に考え、判断することが可能となります。

また、古くから舗装に携わることで、地元に密着した仕事ができていることも強みです。工事受注の面で考えると、全国企業よりも地元企業のほうが強いケースが良くあります。その点で言えば、関東支店、東京支店、北陸支店の4支店は歴史が古く、地域に密着した営業を続けており、地元からの信頼も厚いです。77年の歳月をかけ、実績を積み重ねてきたことが当社の一番の強みと言えます。

―創業当初からの経営理念でもある「和の精神」とは、どのようなことなのでしょうか

齊藤　「和の精神」は、聖徳太子が制定した十七条の憲法の第一条にある「和を以て貴しとなす」に通じるものです。社員が仲良く物事を進めることが大前提ですが、仲良くするだけでなく、意見をぶつけ合い、お互いが納得して物事を始めるという意味を持っております。

こうしたことを繰り返すことで、日々のコミュニケーションにつながり、活気ある社内風土が醸成されます。社員には入社式においてその和の精神を新入社員に話すなど、全社員に共有し、同じ思いで仕事に取り組んでもらうように考えております。

また、社内だけに留まらず、社外の方へも同じ思いで接することが必要です。当社の業務は工事が中心であり、発注者、協力業者、地域住民など多くの方々が関わります。「和の精神」をもって、仕事に関わる方々に協力していただけるよう、自らが社会にアプローチしていく姿勢が必要だと考えております。

12月には「パートナーシップ構築宣言」を策定いたしました。この宣言は、物価の高騰など課題があるなかで、協力会社を含めて利益を追求、安全意識を共有し、共存共栄を図るものです。宣言の目的でもある共存共栄を進めていくには、「和の精神」が必要不可欠であり、協力会社にも浸透していくことも狙いとして考えております。来期からは、協力会社に資格取得を目指す方に、当社で行っている講習会に参加できるようにするほか、職長教育なども受けられるようにしていきます。ともに成長ができるように、できることを行っていきたいですね。

戦後復興から発展へ

日本のインフラを支える

大変ではありますが、現場代理人として、若いうちから100万円から1億円規模の現場における長になります。スケジュールの調整から、協力会社との打ち合わせなど、作業を通して、責任ある仕事を体験できます。進めていく上で、苦労は重なることもありますが、工事が完了し、完成となった際の達成感は非常に大きいものであり、それも知ることでイメージは変わってきます。

工事を進めていく上では、職場環境の整備が重要であり、働きやすい環境を整える必要があります。特に、女性雇用枠を増やし、「建設ディレクター」として育成することで、書類業務による現場職員の負担を軽減させることが可能となります。また、職員採用においても、専門業種に限定するのではなく、まったく違った職種からの転職者を採用後に社内で教育して育てていく方法があります。これにより、採用の間口を広げることができ、担い手を確保することにつながっています。

―「和の精神」はさまざまなところで生かされているのですね

齊藤　社内や協力会社だけでなく、社会的にも「和の精神」をもって進めていくことが大切です。当社ではそうした考えのもと、SDGsなど環境に配慮した取り組みを積極的に推進しています。具体的には、再生可能エネルギーの積極的利用を進め、東京都と埼玉県の2事務所にソーラー発電を設置しております。今後は他事務所においても、調査を行いつつ、設置数を増やしていく予定です。

環境への配慮は、製品においても同様に考えております。当社で開発した景観舗装「バンブーフェイス」は、廃棄される竹を再資源化して、竹チップと樹脂を混ぜて路面の表層に塗布するものです。放置された竹林による竹害の解決手段ともなり、伐採した竹の有効活用として環境に配慮した製品となります。また、アスファルト舗装やコンクリート舗装に、樹脂に顔料を混ぜたものを塗布する窯布型カラー舗装に比べて、自然と調和した舗装面に仕上げることが可能となります。

―現場では、安全対策も重要な要素の1つですね

齊藤　その通りです。舗装の現場においては、現道上での作業が多く、車が横を通る場所で工事をするのがほとんどです。そのため、一般車が侵入する危険が常にあります。特に居眠り運転やながら運転など、意図しない第三者の行動で、作業員が命を落としてしまうケースもあります。まずは誤侵入を防ぐために、規制方法を工夫し、遠方からでも運転者が工事区間を認識できるように周知することが大切です。

第三者による事故だけでなく、作業員の安全意識も重要な要素です。安全意識は日々の積み重ねが重要であると考えております。朝礼などで安全を意識する話を毎日行っていても、慣れていくことで意識は自然と薄れていきます。そのようにならないためにも、朝礼で話をするときに刺激になる内容が必要です。毎日話す内容も変化を付けて、作業員の意識を常に高める必要があります。

当社では、春と秋に労働安全衛生推進大会を開催し、私の安全に対する考えを発信しています。発信していくことで、安全に対する考えを社員、協力会社に共有することができます。全体としては年2回ですが、各支店での安全大会、安全環境部によるパトロールを実施しています。パトロールは月1回行っていますが、同じ担当者が行くのではなく、毎回違う担当者が行います。現場にとっては慣れをなくし、良い刺激となるので、自然と安全意識が高まると考えております。

―最後に今後の展望についてお聞かせください

齊藤　やはり会社を長く続けていくには、将来の社員を育てていかなければなりません。社員には「常盤業は良い会社だね」と思って働いてもらいたいと思っております。業務の効率化や安全性の確保、ライフワークバランスの実現を目指しています。今の時代は売上目標などよりも、社員が働きがいを持ってもらうことが重要です。そのためには職場環境を整えることが必要であり、働きやすい環境とすることが必要です。今年で創業78年を迎えますが、先の80年、90年、100年へと続く会社になるよう、さらに、社内外から良い社会と言われるように取り組んでいきたいと考えております。

一般社団法人　茨城県建設業協会土浦支部石岡分会

分会長　松永英信（㈱松永工務店）
副分会長　岡﨑二朗（㈱岡崎土建）　副分会長　大和田久進（東亜興業㈱）
理事　長谷川敏久（㈱長谷川工務店）　理事　白田二朗（白田組土木㈱）　理事　路川雅博（㈲路川工務店）
監事　大場俊之（㈱大場工務店）　監事　篠崎正和（篠崎建設㈱）　顧問　飯村一夫（㈲イイムラ）

㈱アレスコ　㈱木村工務店　㈱紺野工務店　㈱鈴木工務店　白田組土木㈱　福井建設㈱
㈲イイムラ　㈱キンダイ　堺建設㈱　㈲竹林組　白田建設㈲　双葉建装㈱
市村土建㈱　九島産業㈱　㈱三企工業　千代田建設㈱　㈱長谷川工務店　平成建設㈱
㈱大場工務店　㈱兼祐　篠崎建設㈱　㈲塚田埋設工事　原田建設㈱　㈱松永工務店
㈱岡崎土建　興民建設㈱　㈲シンケン　東亜興業㈱　㈱日高建材　㈲路川工務店
㈱小貫工業　小桜建設㈱　㈱進貢　中沢機工㈱　㈱広伝　㈱菱伸工営

「未来を建設・地域貢献の道を拓く！」
一般社団法人　古河市建設業協会

会長　菊池忠行（㈱菊池工業）
副会長　中村友裕（㈲中村建材）　副会長　矢吹香介（矢吹工業㈱）　副会長　阿久津雅彦（㈲鈴雅工業）

㈱内田組　㈲ワークス　㈱幸大　㈲総和解体工業　坂東工業㈱　㈱イワセ運輸機工　㈱高崎建設　増田建設㈲　㈱川上造園土木
㈱エイケン　イーエム建設㈲　㈱幸土　㈱タカノ重機土木　㈱ヒカリ建設　㈱鬼山工業　㈱平建設　森田建設工業㈱　㈲鈴木鋼業
㈱岡本工務店　㈲岩田工業　斉藤工事㈱　㈱高橋芝園土木　㈲丸勝建設　㈲大谷組　㈲太信建設　㈱安田建設　（順不同）
小沢道路㈱　宇都木建設㈱　㈱三幸　㈱田中工業　㈱丸健工業　開発産業㈱　㈲筑西建設　ヤチヨ設備㈱
草間総合建設㈱　大高工業㈱　サンワ設計㈱　㈱チヒロ建興　山中建設工業㈱　㈱ゴヨー　㈲並木建設工業　㈲吉葉工務店
㈱サンコー緑地建設　小川建設工業㈱　㈲城北工業　生井工業㈱　㈱ヤマシン　㈲小森谷建設　㈱日生産業　吉原興業㈲
大近建設㈱　㈱グッドレイク　㈲諏訪建産業　㈲新良建設　和幸不動産建設㈲　㈲関建設　㈲張替工業　㈱野本電設工業

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。